

「全国の地芝居（地歌舞伎）」

調査報告書

平成二十七年 度 文化庁「全国地芝居（地歌舞伎）」の実態等データ作成業務」



「全国の地芝居（地歌舞伎）」調査報告書

平成二十七年 文化庁「全国地芝居（地歌舞伎）」の実態等データ作成業務

事業概要

本調査報告書は、文化庁の平成二十七年全国地芝居（地歌舞伎）の実態等データ作成業務において、公益社団法人全日本郷土芸能協会がアンケート調査を実施してとりまとめたものである。

少子高齢化に伴う人口減少等にもない、全国で行われてきた地域の民俗芸能の存続が危ぶまれ、既に活動を中止または消滅した団体もある。文化庁では、以前より文化遺産を活かした地域活性化事業等により、団体の活動を支援しているところであるが、今後の支援方法等を検討するため、全国の地芝居（地歌舞伎）の実態等の調査し、その調査結果のデータ作成を行う。

調査対象としては、平成二十三年度に全日本郷土芸能協会（以後「協会」という。）が作成した『全国の地芝居と農村舞台』調査報告書（以後「報告書」という。）の分布地図に記載された一九五団体のほか、報告書作成以降に協会が把握した子供歌舞伎の実施団体を対象とした。また、調査方法・調査項目は原則、報告書と同じ内容で実施し、調査結果をまとめるとともに、文化庁HP等で公表できるデータを作成する。

また、子供歌舞伎を実施している団体については、別途調査項目を追加した。

例言

- 本書は、平成二十七年全国地芝居（地歌舞伎）の実態等データ作成業務において公益社団法人全日本郷土芸能協会がアンケート調査を実施した調査報告書である。
 - 全国の二二六団体にアンケートを送付し、調査を行った。その内一四七団体より回答があった。
 - 本書は左記の項目により構成される。
 - 活動中の全国地芝居一覧 平成二十七年十二月一日現在、活動中の全国の地芝居（地歌舞伎）団体をまとめた。その中に特に「子供歌舞伎」の有無について標記した。
 - 活動中止・消滅した地芝居団体一覧 平成二十七年十二月一日現在で活動中止・消滅した全国の地芝居（地歌舞伎）団体をまとめた。その中に特に「子供歌舞伎」の有無について標記した。
 - 全国地芝居調査票 本調査票は、平成二十七年に公益社団法人全日本郷土芸能協会が作成した地芝居に関する調査票を全国の地芝居団体に送付し回答を得たうち、活動中の一三八団体の調査票をまとめたものである。
- ・調査票の項目について
- (1) 北から南への順で配列した。
 - (2) 団体名・所在地 団体名は調査回答に従った。所在地は都道府県・市郡名・町村名・字小字名の順序に示した。
 - (3) 設立年月日 団体が設立された年月日を示した。
 - (4) 設立目的 団体が設立された目的並びに重視している

- (5) こと、団体の特徴を示した。
- (5) 文化財指定 国指定、国選択、都道府県指定、市町村指定の有無と指定年月日を示した。
- (6) 会員数 団体構成員の人数、後援会等の支援組織の人数、また会員数が一番多い年代を示した。
- (7) 子ども歌舞伎 子どもが携わる地芝居活動の有無を示した。
- (8) 活動状況 いつどのように集まり、練習をしているのかを示した。
- (9) 活動場所 例会や練習を行う場所を示した。
- (10) 公演 主として定期公演並びに平成二十七年年度を中心にして、公演名・日時・場所・入場料・観客数を示した。
- (11) 演目 上演外題の多い順に示した。また団体独自の外題を持つ場合外題に○印を付した。演目名は基本的に調査回答に従った。
- (12) 指導者等各役割について 1. 振付師匠、2. 太夫、3. 三味線、4. 下座鳴り物、5. 着付け、6. 化粧の各役割で分け、氏名を芸名または本名で示した。
- (13) 用具等について 1. 衣裳、2. かつら、3. 舞台大道具、4. 小道具の項目に分け、それぞれの借入先名称と保管場所を示した。
- (14) 交流団体 他地域の地芝居団体と交流がある場合、交流先の団体名と具体的な交流内容を示した。
- (15) 財政について 年間予算、一回の公演予算、財源の内訳、団体の年会費のおおよその金額を示した。

- (16) 子供歌舞伎の活動について 1. 活動会員、2. 募集方法、3. 活動実績、4. 主な演目、5. 問題点等を示した。

※註について…調査票の枠内に入りきらないものについては、註を記し、調査票の最後にまとめた。

- 全国地芝居調査票まとめ 平成二十七年度調査票の結果から次の五つの項目に関して選び出し一覧表にまとめた。『振付師並びに振付に係わる指導者一覧』、『浄瑠璃語り一覧』、『三味線奏者一覧』、『下座音楽・鳴り物奏者一覧』、『用具等の供給先一覧(衣裳、かつら、楽器、化粧、大・小道具を含む)』

■「全国地芝居調査票」並びに「全国農村舞台調査票」の掲載において、回答があった調査票は個人情報に関わる箇所を除き全て掲載した。また未回答の地域や団体は除外し掲載していない。

■本書作成業務は公益社団法人全日本郷土芸能協会が行った。

目次

事業概要	1
例言	2
一、活動中の地芝居団体一覧	5
二、活動中止・消滅した地芝居団体一覧	13
三、全国各地芝居調査票	17
調査表(注)	155
四、振付師並びに振付に係る指導者一覧	159
五、浄瑠璃語り一覧	163
六、三味線奏者一覧	165
七、下座音楽・鳴り物奏者一覧	167
八、用具等の供給先一覧	169

一、活動中の地芝居団体一覧

一、活動中の地芝居団体一覧

※子供歌舞伎の有無

- 北海道
- 1 篠路歌舞伎保存会（札幌市北区）
 - 2 新琴似歌舞伎伝承会（札幌市北区）
- 青森県
- 3 奥内歌舞伎保存会（むつ市）
 - 4 福浦歌舞伎保存会（下北郡佐井村）
 - 5 矢越芸能保存会（下北郡佐井村）
- 岩手県
- 6 倉沢人形歌舞伎（花巻市）
 - 7 黒沢尻歌舞伎保存会（北上市）
- 宮城県
- 8 米岡芝居（登米市）
- 秋田県
- 9 大森忠臣蔵五段目歌舞伎（にかほ市）
 - 10 森岳歌舞伎保存会（山本郡三種町）
- 山形県
- 11 山五十川歌舞伎（鶴岡市）

【有】

【有】

【有】

- 12 戸沢花胡蝶歌舞伎（鶴岡市）
 - 13 黒森歌舞伎保存会（酒田市）
 - 14 「酒田」子ども歌舞伎」の会（酒田市）
 - 15 安沢歌舞伎保存会 東安座（最上郡金山町）
 - 16 明安子ども歌舞伎（最上郡金山町）
 - 17 鮭川歌舞伎保存会（最上郡鮭川村）
 - 18 古田歌舞伎保存会（西置賜郡小国町）
 - 19 高玉芝居（西置賜郡白鷹町）
- 福島県
- 20 柳橋歌舞伎保存会（郡山市）
 - 21 檜枝岐歌舞伎・花駒座（南会津郡檜枝岐村）
 - 22 田島祇園祭屋台歌舞伎保存会（南会津郡南会津町）
 - 23 山入歌舞伎（大沼郡金山町）
- 茨城県
- 24 西塩子の回り舞台保存会（常陸大宮市）
- 栃木県
- 25 牧歌舞伎保存会（佐野市）
 - 26 烏山山あげ保存会（那須烏山市）
 - 27 飯野歌舞伎保存会（芳賀郡茂木町）
- 群馬県
- 28 横室歌舞伎保存会（前橋市）
 - 29 平出歌舞伎保存会（沼田市）

【有】

- 72 五十沢歌舞伎保存会（南魚沼市）
- 富山県
- 73 砺波子供歌舞伎曳山振興会（砺波市）
- 74 八乙女一座（歌舞伎）（南砺市）
- 石川県
- 75 本折町築山子供歌舞伎（小松市）
- 76 加能歌舞伎塾（小松市）
- 小松曳山八町連絡協議会（小松市）
- 77 京町曳山行事保存会（小松市）
- 78 大文字町曳山行事保存会（小松市）
- 79 材木町曳山行事保存会（小松市）
- 80 西町曳山行事保存会（小松市）
- 81 中町曳山行事保存会（小松市）
- 82 龍助町曳山行事保存会（小松市）
- 83 寺町曳山行事保存会（小松市）
- 84 八日市町曳山行事保存会（小松市）
- 85 小松子供歌舞伎「勸進帳」実行委員会（小松市）
- 福井県
- 86 まるおか子供歌舞伎を支える会（坂井市）
- 87 早瀬子供歌舞伎保存会（三方郡美浜町）
- 山梨県
- 88 吉田歌舞伎会（富士吉田市）
- 89 南部町内船歌舞伎保存会（南巨摩郡南部町）
- 長野県
- 90 中尾歌舞伎保存会（伊那市）
- 91 東町歌舞伎保存会（東御市）
- 92 平谷歌舞伎（下伊那郡平谷村）
- 93 下條歌舞伎保存会（下伊那郡下條村）
- 94 大鹿歌舞伎保存会（下伊那郡大鹿村）
- 95 上松歌舞伎・小川里若連中（木曾郡上松町）
- 96 上松歌舞伎・大宮若連（木曾郡上松町）
- 97 上松歌舞伎・上若連（木曾郡上松町）
- 98 田立歌舞伎保存会（木曾郡南木曾町）
- 岐阜県
- 99 大垣まち歌舞伎事務局（岐阜市）
- 100 東濃歌舞伎中津川保存会（中津川市）
- 101 安岐歌舞伎保存会（中津川市）
- 102 坂下歌舞伎保存会（中津川市）
- 103 常盤座歌舞伎保存会（中津川市）
- 104 蛭川歌舞伎保存会（中津川市）
- 105 明治座歌舞伎保存会（中津川市）
- 106 美濃歌舞伎保存会（瑞浪市）
- 107 飯地五毛座歌舞伎保存会（恵那市）
- 108 東野歌舞伎保存会（恵那市）
- 109 三郷歌舞伎保存会（恵那市）
- 110 山岡歌舞伎保存会（恵那市）

- 134 133 132 静岡県
雄踏歌舞伎保存会（浜松市）
横尾歌舞伎保存会（浜松市）
浦川歌舞伎保存会（浜松市）
- 131 130 129 128 127 126 125 124 123 122 121 120 119 118 117 116 115 114 113 112 111
明智町歌舞伎保存会（恵那市）
申原歌舞伎保存会（恵那市）
上矢作町歌舞伎保存会（恵那市）
恵那歌舞伎保存会（恵那市）
村国座子供歌舞伎保存会（各務原市）
可児歌舞伎同好会（可児市）
白虎台子供歌舞伎保存会（飛騨市）
河合町歌舞伎（飛騨市）
高雄歌舞伎保存会（郡上市）
気良歌舞伎（郡上市）
白雲座歌舞伎保存会（下呂市）
鳳凰座歌舞伎保存会（下呂市）
室原曳山保存会（養老郡養老町）
垂井曳山保存会「中町・紫雲閣」（不破郡垂井町）
垂井曳山保存会「西町・攀鱗閣」（不破郡垂井町）
垂井曳山保存会「東町・鳳凰山」（不破郡垂井町）
揖斐祭子ども歌舞伎保存会（揖斐郡揖斐川町）
乙原歌舞伎保存会（揖斐郡揖斐川町）
東座歌舞伎保存会（加茂郡白川町）
佐見歌舞伎公演実行委員会（加茂郡白川町）
東白川村歌舞伎保存会（加茂郡東白川村）
- 【有】

- 158 157 156 155 154 153 152 151 150 149 148 147 146 145 144 143 142 141 140 139 138 137 愛知県
名古屋子ども歌舞伎（名古屋市中種区）
名古屋むすめ歌舞伎（名古屋市中区）
豊橋素人歌舞伎保存会（豊橋市）
おくにさん座（豊橋市）
金沢歌舞伎（豊川市）
一宮町文化協会歌舞伎部（豊川市）
本町拳母祭山車保存会（豊田市）
石野歌舞伎保存会（豊田市）
小原歌舞伎保存会（豊田市）
萩野小学校「萩野子供歌舞伎」（豊田市）
旭歌舞伎保存会（豊田市）
藤岡歌舞伎（豊田市）
出沢歌舞伎保存会（新城市）
庭野座（新城市）
鳥原歌舞伎保存会（新城市）
臼子歌舞伎（新城市）
山歌舞伎（新城市）
塩沢歌舞伎（新城市）
山乃手歌舞伎（新城市）
作手歌舞伎若芽会（新城市）
新城歌舞伎保存会（新城市）
大府子ども歌舞伎実行委員会（大府市）
- 136 135
湖西歌舞伎保存会（湖西市）
河津町教育委員会「三番叟」（賀茂郡河津町）
- 【有】

- 159 田峯観世音奉納歌舞伎・谷高座（北設楽郡設楽町）【有】
- 三重県
- 160 伊勢古市歌舞伎（伊勢市）
- 161 答志文化保存会（鳥羽市）
- 162 鳥羽石鏡少年歌舞伎（鳥羽市）
- 163 松の会子ども歌舞伎（員弁郡東員町）
- 滋賀県
- 164 長浜曳山祭保存会（長浜市）
- 165 長浜ゆう歌舞伎（長浜市）
- 166 米原曳山子供歌舞伎（米原市）
- 京都府
- 167 山科子ども歌舞伎塾（京都市山科区）
- 168 宮津祭屋台子供歌舞伎（宮津市）
- 169 愛宕山子供歌舞伎「加悦谷祭」（与謝郡与謝野町）
- 大阪府
- 170 滯つくし歌舞伎（大阪市）
- 171 信太の森歌舞伎（和泉市）
- 172 高石歌舞伎（高石市）
- 兵庫県
- 173 神戸すずらん歌舞伎（神戸市北区）
- 174 神戸農村歌舞伎保存する会「甲緑、葺合」（神戸市北区）【有】
- 175 六甲丹生かぶき（神戸市北区）
- 176 尼崎歌舞伎（尼崎市）
- 177 葛畑農村歌舞伎伝承会・せきのみや子ども歌舞伎（養父市）【有】
- 178 杉生・西畑練り込み保存会（川辺郡猪名川町）
- 179 中町北小学校播州歌舞伎クラブ（多可郡多可町）
- 180 多可町中央公民館播州歌舞伎クラブ（多可郡多可町）
- 181 播州歌舞伎（多可郡多可町）
- 182 南光子ども歌舞伎（佐用郡佐用町）
- 和歌山県
- 183 二川歌舞伎芝居保存会（有田郡有田川町）
- 鳥取県
- 184 江波三番叟保存会（鳥取市）
- 185 米子歌舞伎保存会（米子市）
- 186 関金子供歌舞伎保存会（倉吉市）
- 187 法勝寺歌舞伎保存会（西伯郡南部町）
- 島根県
- 188 出雲歌舞伎むらくも座（出雲市）
- 189 松笠素人芝居（雲南市）
- 190 富長山八幡宮地芝居保存会（鹿足郡津和野町）
- 191 知夫里島農村歌舞伎（隠岐郡知夫村）
- 岡山県
- 192 勝田歌舞伎保存会（美作市）【有】

- 193 粟井春日歌舞伎保存会（美作市）
〔有〕
- 194 横仙歌舞伎保存会（勝田郡奈義町）
〔有〕
- 195 松神会（勝田郡奈義町）
- 広島県
- 196 白市の文化を考える会「白市歌舞伎」（東広島市）
- 197 市入だんじり屋台歌舞伎（安芸高田市）
- 山口県
- 198 切山歌舞伎保存会（下松市）
- 199 花岡歌舞伎（下松市）
- 200 子どもと伝統文化を考える会（岩国市）
〔有〕
- 201 俵山女歌舞伎保存会（長門市）
〔有〕
- 202 八千代座歌舞伎（周南市）
- 203 埴生芝居保存会（山陽小野田市）
- 香川県
- 204 農村歌舞伎祇園座保存会（高松市）
- 205 東かがわダンジリ歌舞伎保存会（東かがわ市）
〔有〕
- 206 肥土山農村歌舞伎保存会（小豆郡土庄町）
〔有〕
- 207 中山農村歌舞伎保存会（小豆郡小豆島町）
〔有〕
- 愛媛県
- 208 小富士文化保存会「船おどり」（松山市）
- 209 川瀬歌舞伎保存会（上浮穴郡久万高原町）
- 高知県
- 210 土佐絵金歌舞伎伝承会（香南市）
- 211 八代歌舞伎（吾川郡いの町）
- 212 高野農村歌舞伎保存会（高岡郡津野町）
- 福岡県
- 213 北九州子ども歌舞伎教室（北九州市小倉北区）
〔有〕
- 214 久留米ちくご大歌舞伎実行委員会（久留米市）
- 215 甘木盆俄保存会（朝倉市）
〔有〕
- 大分県
- 216 真玉町新歌舞伎（豊後高田市）
- 217 国見歌舞伎保存会（国東市）
〔有〕
- 宮崎県
- 218 大人歌舞伎保存会（西臼杵郡日之影町）

二、活動中止・消滅した地芝居団体一覧

二、活動中止・消滅した地芝居団体一覧

※子供歌舞伎の有無

北海道

1 函館子ども歌舞伎（函館市）

【有】

岩手県

2 軽石歌舞伎・中村座（奥州市）

宮城県

3 本吉歌舞伎（気仙沼市）

埼玉県

4 両神歌舞伎研究保存会（秩父郡小鹿野町）

新潟県

5 中浦歌舞伎（三条市）

富山県

6 猪谷歌舞伎（富山市）

石川県

7 五十里歌舞伎（鳳至郡能登町）

山梨県

8 白猿座・こども歌舞伎（大月市）

【有】

長野県

9 上田真田歌舞伎（上田市）

愛知県

10 東海春日井歌舞伎保存会（春日井市）

11 豊川をとめ歌舞伎保存会（豊川市）

12 立花劇団（豊川市）

13 新興素劇同人座（豊川市）

14 片山共進連（新城市）

15 大海歌舞伎（新城市）

16 川路歌舞伎（新城市）

17 壮武連（新城市）

18 東郷歌舞伎（愛知郡東郷町）

19 弥栄劇団（額田郡幸田町）

京都府

20 船屋台歌舞伎（与謝郡伊根町）

【有】

大阪府

21 松尾塾子供歌舞伎（大阪市）

【有】

兵庫県

22 谷上子供歌舞伎（神戸市北区）

【有】

23 やまなみ子供歌舞伎（神戸市北区）

【有】

島根県

24 乙立歌舞伎同好会（出雲市）

岡山県

25 壬生農村歌舞伎（美作市）

26 美作地下芝居（美作市）

27 勝央町歌舞伎（勝田郡勝央町）

山口県

28 桂野芝居・節劇（岩国市）

【有】

長崎県

29 川原ばやし（五島市）

宮崎県

30 佐土原子ども歌舞伎（宮崎市）

【有】

三、全国地芝居調査票

団体名・所在地	篠路歌舞伎保存会		北海道札幌市北区		
ホームページ					
設立年月日	昭和61年12月5日				
設立目的	明治25年から昭和9年まで、33年間もの長い間演じられていた、篠路歌舞伎の存在を保存、伝承するために設立された。現在、公演されているのは保育園の園児である。				
文化財指定	無				
会員数	47人	一番多い年代:	70歳代	後援会	
子ども歌舞伎	有				
活動状況 活動場所	年3回の「篠路子ども歌舞伎」公演の支援 篠路コミュニティセンター（札幌市施設）				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	篠路文化祭公演 毎年10月第2土曜日 篠路コミュニティセンター 無				
	篠路中央保育園おゆうぎ会 毎年11月第4金曜日 篠路コミュニティセンター 無 400人				
演目 (○独自の演目)	伝承式 毎年1月第4金曜日 篠路コミュニティセンター 無 250人				
	勸進帳				
	忠臣蔵 白浪五人男				
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名	秋元博行				
太夫					
三味線	テープ使用				
下座鳴り物	テープ使用				
着付け	保育園保母、保母OB				
化粧	札幌市内の顔師				
衣裳	購入先・東京きもの学院			保育園に保管	
かつら	保育園で製作（手づくり）				
舞台大道具				篠路コミュニティセンター	
小道具				篠路中央保育園	
交流団体	新琴似歌舞伎保存会				
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度	保育園児（年長組）20名		
		平成26年度	保育園児（年長組）22名		
		平成27年度	保育園児（年長組）21名		
	2. 募集方法	子ども歌舞伎として募集してません。保育園の年長組園児に対し、保育カリキュラムとして指導している			
	3. 活動実績	平成25年度	篠路文化祭、保育園行事のおゆうぎ会、伝承式		
	平成26年度	篠路文化祭、保育園行事のおゆうぎ会、伝承式			
	平成27年度	篠路文化祭、保育園行事のおゆうぎ会、伝承式			
4. 主な演目	勸進帳、忠臣蔵、白浪五人男				
5. 問題点等	指導者が高齢になってきている				

団体名・所在地	新琴似歌舞伎伝承会		北海道札幌市北区		
ホームページ					
設立年月日	平成5年7月14日				
設立目的	開拓時代に行われた郷土の伝統芸能である、新琴似農村歌舞伎を地域に親しまれる文化として、後世へ保存と伝承することを目的とする。特徴としては、後世へ保存と伝承してゆく若者の育成活動。				
文化財指定	無				
会員数	23人	一番多い年代・	70歳代	後援会	
子ども歌舞伎	無 将来希望する				
活動状況	年1回の定例総会及び必要に応じて役員会、臨時役員会を開催。				
活動場所	現在地元中学生を対象に年1回歌舞伎講座を開催とその稽古を実施。				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	青砥縞花紅彩画 平成27年9月3日 プラザ新琴似 無料 総数260人				
	通称 白浪五人男 午前11時～公演 稲瀬川勢揃いの場 午後2時～公演				
演目 (○独自の演目)	青砥縞花紅彩画白浪五人男 仮名手本忠臣蔵 (名場面)				
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名	島田無響				
太夫					
三味線					
下座鳴り物					
着付け	松竹衣裳 (株) 北海道営業所				
化粧	沢村古典化粧				
衣裳	松竹衣裳 (株) 北海道営業所			プラザ新琴似内	
かつら	松竹衣裳 (株) 北海道営業所			プラザ新琴似内	
舞台大道具				プラザ新琴似内	
小道具				プラザ新琴似内	
交流団体					
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成27年度			
	2. 募集方法				年齢制限について
	3. 活動実績	平成26年度			
		平成27年度			
	4. 主な演目				
5. 問題点等					

団体名・所在地	奥内歌舞伎保存会		青森県むつ市		
ホームページ					
設立年月日	平成8年1月				
設立目的	明治中頃、江戸歌舞伎を源流とする旅芸人から伝えられたといわれ、昭和50年代まで、正月や祭りの際に演じられてきた。一度途絶えたが平成9年の復活公演を行い、現在も毎年活動し続けている。				
文化財指定	市指定（平成15年1月16日）				
会員数	小20人・女6人・男36人		一番多い年代・ 50歳代		
子ども歌舞伎	有				
活動状況 活動場所	役者へ会長が連絡し練習。毎年の新春公演に向けて、10月頃～1月まで週2、3回程度 集会所、奥内小学校多目的活動室				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	第14回奥内歌舞伎新春公演		平成23年1月30日	奥内小学校 無 200人	
	子ども歌舞伎10周年記念公演		平成22年1月31日	下北文化会館 無 1,000人	
演目 (○独自の演目)	毎年1月開催 奥内歌舞伎新春公演		奥内小学校	無 200人	
	忠臣蔵 五段目				
	忠臣蔵 六段目				
	一ノ谷嫩軍記				
	笠松峠				
		浜松屋			
		源氏店			
		恋飛脚大和往来			
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名	井田昌則 吉村雄之輔 松坂利栄				
太夫	井田昌則				
三味線	庭田将之				
下座鳴り物					
着付け	奥内婦人会 橋本かつら店				
化粧	奥内婦人会 橋本かつら店				
衣裳	保管場所・奥内小学校、奥内集会所、後藤呉服店				
かつら	保管場所・奥内集会所、橋本かつら店				
舞台大道具	保管場所・奥内小学校、奥内集会所				
小道具	保管場所・奥内小学校、奥内集会所				
交流団体	岩手県北上市黒沢尻歌舞伎（かつら、衣裳の貸借、化粧等）				
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度	小1～小6：12名		
		平成26年度	小1～小6：13名		
		平成27年度	小1～小6：13名		
	2. 募集方法	奥内少学校在校生		年齢制限について 小学1年～6年生に限る	
	3. 活動実績	平成25年度	第17回奥内歌舞伎新春公演		
	平成26年度	第18回奥内歌舞伎新春公演			
	平成27年度	第19回奥内歌舞伎新春公演			
4. 主な演目	白浪五人男 ～稲瀬川勢揃いの場～				
5. 問題点等					

団体名・所在地	福浦芸能保存会		青森県下北郡佐井村		
ホームページ					
設立年月日	昭和46年2月20日				
設立目的	祖先が築いた郷土を愛し、ここに伝わる郷土芸能（歌舞伎・手踊り等）を保存し、子孫代々に伝承すること				
文化財指定	無				
会員数	36人	一番多い年代	40歳代	後援会	
子ども歌舞伎	無				
活動状況	定例総会（1月4日）		練習日は、各上演日の前後約一週間程度		
活動場所	福浦歌舞伎の館				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	食談義	2月第三土曜日	歌舞伎の館		
	地区春祭	4月10日午後	歌舞伎の館		
演目 (○独自の演目)	義経千本桜 仮名手本忠臣蔵 三段目 仮名手本忠臣蔵 五段目 仮名手本忠臣蔵 六段目 一之谷嫩軍記 太功記 九段目				
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名					
太夫	田中明				
三味線					
下座鳴り物	田中晴美、田中孝宏、田中義弘				
着付け	田中文字				
化粧	田中潔				
衣裳				歌舞伎の館	
かつら				歌舞伎の館	
舞台大道具				歌舞伎の館	
小道具				歌舞伎の館	
交流団体					
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	2. 募集方法	年齢制限について			
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	4. 主な演目				
	5. 問題点等				

団体名・所在地	矢越芸能保存会		青森県下北郡佐井村		
ホームページ					
設立年月日	平成12年3月19日				
設立目的	矢越地区の郷土芸能を保存、伝承することを目的とする。 年齢、男女問わず歌舞伎、新派、手踊り等を行う				
文化財指定	無				
会員数	男18人	一番多い年代・	60歳代	後援会	
子ども歌舞伎	無				
活動状況	矢越地区春まつり芸能発表会				
活動場所	村内及び日帰り出来る所				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	矢越地区春まつり芸能発表会	平成28年3月	矢越生活改善センター	無 40~50人	
	養老施設慰問	平成28年3月	養老施設ゆうなぎの星		
演目 (○独自の演目)	○白浪五人男 ○義経千本桜 ○絵本太功記十段目 ○新派 国定忠治				
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名	福田 功				
太夫	福田 功				
三味線					
下座鳴り物	福田 功				
着付け	全員				
化粧	福田 功				
衣裳				保存会歌舞伎倉庫	
かつら				保存会歌舞伎倉庫	
舞台大道具				保存会歌舞伎倉庫	
小道具				保存会歌舞伎倉庫	
交流団体					
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	2. 募集方法	年齢制限について			
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	4. 主な演目				
	5. 問題点等				

団体名・所在地	倉沢人形歌舞伎			岩手県北上市	
ホームページ					
設立年月日	昭和30年頃				
設立目的	昭和27年に、菅野常次郎（1878～1966）が立ち上げた人形芝居と歌舞伎を伝承するため。人形で歌舞伎を演じることから常次郎は昭和30年頃、団体名を「倉沢人形歌舞伎」とした。人で演じる歌舞伎と両方やります。（常次郎は芳治の祖父）				
文化財指定	県指定				
会員数	16人	一番多い年代・	50歳代後半	後援会:	倉沢集落全体約100人
子ども歌舞伎	無				
活動状況	年に数十日				
活動場所	人形歌舞伎は伝承館				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	倉沢神社お祭えい	平成27年8月29日	倉沢神社境内	なし	
	伝承館 定期公演	平成27年11月23日	倉沢伝承館	なし	
		平成28年2月21日	大迫町商工会議所		
演目 (○独自の演目)	1 三番叟 2 本朝廿四孝 3 絵本太功記 4 傾城阿波の鳴門 5 奥州安達原 6 一谷嫩軍記		7 菅原伝授手習鑑 8 岩見重太郎のヒヒ退治 9 ケイショク（人形歌舞伎の花見おどり）		
	指導者等各役割について				
				借入先	保管場所
振付師匠名	平野 正	菊池ミチ			
太夫	菅野和郎				
三味線	菊池ミチ	平野のぶ子	藤井智子		
下座鳴り物	菅野一夫	菅野朔子			
着付け	菅野フキ子				
化粧	自前				
衣裳	自前				伝承館
かつら	自前			黒沢尻歌舞伎	
舞台大道具	自前				
小道具	自前				
交流団体	庄内人形	雫石人形	倉沢人形歌舞伎		
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	2. 募集方法	年齢制限について			
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	4. 主な演目				
	5. 問題点等				

団体名・所在地	黒沢尻歌舞伎保存会 岩手県北上市				
ホームページ					
設立年月日	昭和55年				
設立目的	村歌舞伎の伝承保存、及び後継者育成に関する事。村歌舞伎を公開し、広く理解を広めること。村歌舞伎の記録保存に関する事。その他目的達成に必要と認められる事項。				
文化財指定	無				
会員数	子供5人・女19人・男32人	一番多い年代・	60歳代	後援会 17人	
子ども歌舞伎	有				
活動状況	定期総会、新年会 公演に伴い、その都度稽古日程を決め、集まる。				
活動場所	会長宅（稽古場有）又は公的施設				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	おいらん桜絵巻 平成27年4月26日 北上景勝地 さくらまつり 無 皆無				
	黒沢尻歌舞伎 平成27年9月13日 さくらホール（中ホール） 大人 300人				
演目 (○独自の演目)	恋飛脚大和往来（新町揚屋の場、新口村の場） 国言奥掛橋（赤い陣羽織） 与話情浮名横櫛（源氏店の場） ○おいらん道中（おいらん桜絵巻） 白浪五人男（稲瀬川勢揃いの場） 絵本太功記十段目 国見山昔早乙女（鳴神）		修禅寺物語 弁天娘女男白浪（浜松屋の場） 農民弥作譚 番町皿屋敷 伊勢音頭恋寝刀 ういろう売（子供歌舞伎） すみだ川（子供歌舞伎）		
	子供歌舞伎十周年記念		大・高 500円		
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名	吉村雄之輔（上方舞吉村流）				
太夫					
三味線					
下座鳴り物					
着付け	高橋イ子 高橋恵美子				
化粧	高橋真寿美 松坂利栄				
衣裳			橋本かつら店		
かつら			橋本かつら店		
舞台大道具			北上ステージ		
小道具				橋本かつら店	
交流団体	奥内歌舞伎との合同公演、かつら、衣裳の貸、仕度の手伝い				
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小5：1名 小6：2名 中2：3名 中3：3名 小6：1名 中1：2名 中3：3名 中1：1名 中2：2名 幼稚園児1名 小3：1名		
	2. 募集方法	市内小中学校にチラシ配布。新聞、市の広報に記載		年齢制限について 小中学生対象	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	北上景勝地さくらまつり「おいらん道中 おいらん桜絵巻」 北上景勝地さくらまつり「おいらん道中 おいらん桜絵巻」 北上景勝地さくらまつり「おいらん道中 おいらん桜絵巻」	黒沢尻歌舞伎公演 黒沢尻歌舞伎公演 黒沢尻歌舞伎公演	
	4. 主な演目	・道奥村天女嘸草（天女伝説）・賽の目・三本の柱・鎌腹・白浪五人男			
	5. 問題点等	・昨年5年ぶりに募集しましたが、前回同様チラシ配布の効果は無く、やっと2名でした。親世代の問題なのか次回は対策必要。・指導者が翌月来までのお稽古をつなぐ者がいない（月に3日ほど来てもらってます）			

団体名・所在地	大森忠臣蔵五段目保存会		秋田県にかほ市		
ホームページ					
設立年月日	昭和47年6月8日				
設立目的	昭和47年に大森忠臣蔵五段目保存会を結成し、旧象潟町の無形民俗文化財に指定されたが、同会員の高齢化が進んだため、昭和55年に若い人が中心となって再結成され、現在に到っている。				
文化財指定	市指定（昭和47年6月8日）				
会員数	8人	一番多い年代・	50代	後援会	
子ども歌舞伎	無				
活動状況	例会は年3回（内役員会2回）練習は公演の前2回程度。活動は大森夏祭りと、にかほ市鳥海山伝承芸能祭への出演である。秋田県にかほ市内				
活動場所					
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	大森集落の祭典 海の日（7月）10時～		大森神明神社	無 40人	
	鳥海山伝承芸能祭 9月上旬		郷土文化保存伝習館	無 400人	
演目 (○独自の演目)	大森忠臣蔵五段目（山崎街道）の一場面				
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名	故・佐藤菊雄				
太夫					
三味線	佐藤衆				
下座鳴り物	齋藤春雄				
着付け	佐藤誠				
化粧	佐藤誠				
衣裳				大森生活総合センター	
かつら				大森生活総合センター	
舞台大道具	幕			大森生活総合センター	
小道具	太鼓			大森生活総合センター	
交流団体					
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	2. 募集方法	年齢制限について			
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	4. 主な演目				
	5. 問題点等				

団体名・所在地	森岳歌舞伎保存会		秋田県山本郡三種町	
ホームページ				
設立年月日	平成3年7月22日			
設立目的	敬神会の会員不足により、奉納が出来なくなり有志6名により保存会を作り、奉納公演を行う (敬神会・以前の伝統継承団体)			
文化財指定	町指定			
会員数	25人	一番多い年代・	40歳代	後援会 160人
子ども歌舞伎	無			
活動状況	毎月20日定例会			
活動場所	三種町農村歌舞伎会間			
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数			
	奉納歌舞伎	9月第3日曜日	八幡神社	なし 約150人
	三種町	不定期	ふるさと文化館	なし 約300人
演目 (○独自の演目)	絵本太功記九段目 絵本太功記十段目 義経千本桜 稲荷鳥居の場 一谷嫩軍記 あばら屋の段 一谷嫩軍記 須磨の浦の段 神崎与五郎の生立(忠臣蔵) 仮名手本忠臣蔵五段目(山崎街道)		仮名手本忠臣蔵 六段目(勘平切腹)	
	指導者等各役割について			
振付師匠名	三浦忠治		借入先	保管場所
太夫	石塚義信			
三味線	信太清勝			
下座鳴り物	保存会員			
着付け	保存会員 後援会員有志			
化粧	嶋田善四			
衣裳				歌舞伎会館
かつら				歌舞伎会館
舞台大道具				歌舞伎会館
小道具				歌舞伎会館
交流団体	鮭川歌舞伎保存会			
財政について				
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度		
	2. 募集方法		年齢制限について	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度		
	4. 主な演目			
	5. 問題点等			

団体名・所在地	山五十川古典芸能保存会山五十川歌舞伎 山形県鶴岡市		
ホームページ	http://yamairagawa.com		
設立年月日	昭和39年4月1日		
設立目的	「山戸能」と「山五十川歌舞伎」の二つの古典芸能を地域をあげて保存・伝承するために設立。一つの集落（戸数約160戸）で二つの無形民俗文化財を一体として保存・伝承している例は全国的に珍しい。		
文化財指定	県指定（昭和61年8月12日）		
会員数	女性：5人、男性：28人、後援会：160人 一番多い年代：60代		
子ども歌舞伎	無し（小学校が平成28年3月31日に閉校）		
活動状況 活動場所	地元「河内神社」例祭での奉納公演（年2回）。公演2,3ヶ月前から週2,3回の稽古。 地域の公民館。古典芸能収蔵館		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	河内神社祭典奉納・例年5月3日・河内神社伝承館・無・約300人 河内神社祭典奉納・例年11月23日・山五十川公民館・無・約300人		
演目 (○独自の演目)	仮名手本忠臣蔵（大序、三・五・六・七段目） 菅原伝授手習鑑（車引の場、寺子屋の場） 蝶千鳥曾我実伝（由比ヶ浜の場） 一の谷嫩軍記（組打の場、熊谷陣屋の場） 義経千本桜（鳥居前の場、鯨屋の場） 絵本太功記（眉間割の場、尼ヶ崎の場） 奥州安達ヶ原（袖萩祭文の場）	箱根靈験躰仇討（箱根山中施行の場） 伽羅先代萩（御殿の場、床下の場） 近江源氏先陣館（盛綱陣屋の場） 源平布引滝（九郎助住家の場） 平仮名盛衰記（源太勘当の場）	
指導者等各役割について		借入先	保管場所
振付師匠名	市川長四郎		
太夫	市川史隆		
三味線	中村大貴		
下座鳴り物	特にいない		
着付け	鈴木和子		
化粧	市川長四郎		
衣裳			古典芸能収蔵館
かつら			古典芸能収蔵館
舞台大道具			神社・公民館・収蔵館
小道具			収蔵館
交流団体	以前は県内他団体との交流があったが、近年はなし。		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	2. 募集方法		年齢制限について
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	4. 主な演目		
	5. 問題点等		

団体名・所在地	戸沢花胡蝶歌舞伎 山形県鶴岡市	
ホームページ		
設立年月日	江戸時代	
設立目的	公演はお盆に追善供養公演としている。素朴さが伝統となっている。	
文化財指定	無	
会員数	一番多い年代・	後援会
子ども歌舞伎	無	
活動状況	5月3日の例祭後に準備に入り、6月中旬頃から頭固めをして練習に入る。	
活動場所	公民館	
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数	
	戸沢花胡蝶歌舞伎・例年8月16日（盛んな時14日も）・公民館（寺の舞台）・無・約100人前後	
演目 (○独自の演目)	仮名手本忠臣蔵・十段目九段目、傾城阿波の鳴門・くものだんまり、 源平衣布引之瀧・瀧壺の場・白川御殿の場、義経千本桜・五段目鮎屋の段、 菅原伝授手習鑑・寺子屋の場、奥州安達ヶ原・三段目袖萩祭文の場、 伽羅先代萩・御殿飯焚きの場、岸柳鳴敵討・四段目日本屋敷之段、 義経千本桜・大物浦の場・知盛討ち死の場、箱根靈験鬨仇討・瀧の段、 奥州安達ヶ原・四段目あばら屋の場、仮名手本忠臣蔵・七段目祇園町一力茶屋の場、 神霊矢口渡・六郎城落之場、傾城阿波の鳴戸・巡礼歌の段	
指導者等各役割について		
	借入先	保管場所
振付師匠名	伊藤和秀、伊藤彦市、伊藤治一、伊藤英喜、伊藤幸広	
太夫	竹本久吉	
三味線	鶴澤昌史	
下座鳴り物	市川幸広	
着付け	伊藤美海子、伊藤ゆかり、伊藤みどり	
化粧	三浦真紀、伊藤江美	
衣裳		公民館
かつら		公民館
舞台大道具		公民館
小道具		公民館
交流団体	山五十川歌舞伎より幹部数名が観劇に来る。	
財政について		
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度
	2. 募集方法	年齢制限について
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度
	4. 主な演目	
	5. 問題点等	

団体名・所在地	『酒田子ども歌舞伎』の会 山形県酒田市		
ホームページ			
設立年月日	平成20年		
設立目的	子ども歌舞伎の研鑽と振興、次代への連繋や技術交流、後継者の育成を図り、当酒田市を中心とした庄内地域における伝統文化の発展と、歌舞伎を通じた情操教育に資すること。		
文化財指定	無		
会員数	一番多い年代・ 後援会		
子ども歌舞伎	有		
活動状況	月二回程度。公演が近づくと練習日が増える。		
活動場所	酒田市内 各コミュニティセンター 総合文化センター		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
演目 (○独自の演目)			
指導者等各役割について		借入先	保管場所
振付師匠名	千川貴楽		
太夫			
三味線			
下座鳴り物			
着付け			
化粧			
衣裳			
かつら			
舞台大道具			
小道具			
交流団体			
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小学生：13名 中学生：4名 幼稚園児：1名 小学生：9名 中学生：5名 小学生：7名 中学生：6名
	2. 募集方法	市報に掲載する。(年1回のサークル募集)公演の時にチラシを配る。新聞記事に書いてもらう。以前は全て市内の小学校にチラシ配布をしていましたが、市教委から外れたので、現在はしていません。	年齢制限について
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	発表会(独自のもの2日間) 県芸術祭開幕式典参加 国民文化祭あきた2014出演 県芸術祭開幕式典参加 全国子供歌舞伎フェスティバルin小松 歌舞伎フォーラム出演
	4. 主な演目	白浪五人男・義経千本桜・二人道成寺・操り三番叟・釣女	
	5. 問題点等	新規塾生がなかなか加入せず、活動の継続が危ぶまれている。公演には、多額の経費がかかるので、どのように収入を得るか毎年悩むところである。	

団体名・所在地	安沢歌舞伎保存会（東安座）・ 山形県最上郡金山町		
ホームページ			
設立年月日	昭和63年		
設立目的	安沢歌舞伎を郷土にのこる文化として後継者に伝えていく。		
文化財指定	無		
会員数	一番多い年代・60～70歳代 後援会		
子ども歌舞伎	有		
活動状況 活動場所	現在は明安小学校子供歌舞伎指導のみ 明安小学校		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	子供伝統芸能発表会・平成27年10月17日・金山町中央公民館・無・200人		
演目 (○独自の演目)	菅原伝授手習鑑 吉田社頭車引の場 一谷嫩軍記 須磨の浦 絵本太功記十段目 尼ヶ崎十次郎物語 絵本太功記九段目 四天王めし取りの場 三番叟		
指導者等各役割について		借入先	保管場所
振付師匠名	安沢歌舞伎保存会会員		
太夫	今井康夫		
三味線	今井康夫		
下座鳴り物	地元会員		
着付け	地元会員		
化粧	地元会員		
衣裳			安沢公民館
かつら			安沢公民館
舞台大道具			安沢公民館
小道具			安沢公民館
交流団体			
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小5：8名、小6：5名 小5：5名、小6：9名
	2. 募集方法	明安小学校5・6年生	年齢制限について
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	10月、金山町子供伝統芸能発表会 10月、金山町子供伝統芸能発表会 10月、金山町子供伝統芸能発表会
	4. 主な演目	菅原伝授手習鑑	
	5. 問題点等	毎年子供が卒業してしまう。他の演目を指導できる人がいなくなってしまう。	

団体名・所在地	安沢歌舞伎保存会			山形県最上郡金山町		
ホームページ						
設立年月日						
設立目的	安沢地区にのこる歌舞伎の普及振興をはかると共に地域文化向上に資することを目的とする（会則より）					
文化財指定	市指定					
会員数	女性：3人、男性：23人		一番多い年代		50代	
子ども歌舞伎	有					
活動状況						
活動場所	安沢公民館					
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数					
	部落のお祭り・8月16日・安沢公民館・無・100名くらい					
演目 (○独自の演目)						
指導者等各役割について				借入先		保管場所
振付師匠名	今井康夫、星川忠一、今井正人、佐藤一男、笹原勇一、星川治司					
太夫						
三味線	今井康夫					
下座鳴り物	星川治司					
着付け	佐藤紀子、星川真津子、加藤守子					
化粧	星川忠一、佐藤一男、星川尚也、笹原勇一、星川治司、星川忠平					
衣裳	(株)カネカ(最上郡金山町)					安沢公民館
かつら	(株)カネカ(最上郡金山町)					安沢公民館
舞台大道具						安沢公民館
小道具	(株)カネカ(最上郡金山町)					安沢公民館
交流団体						
財政について						
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度	小5：6名、小6：8名			
		平成26年度	小5：9名、小6：6名			
		平成27年度	小5：6名、小6：9名			
	2. 募集方法	町立明安小学校5、6年生		年齢制限について 小学校5、6年生		
	3. 活動実績	平成25年度	10月、金山町子供伝統芸能発表会			
	平成26年度	10月、金山町子供伝統芸能発表会				
	平成27年度	10月、金山町子供伝統芸能発表会				
4. 主な演目	菅原伝授手習鑑吉田社頭車引きの場					
5. 問題点等	これまで6年生だけで上演できていたが、人数が足りず5年生にも出演してもらおうようになった。					

団体名・所在地	鮭川歌舞伎保存会		山形県最上郡鮭川村	
ホームページ				
設立年月日	昭和46年10月24日			
設立目的	藩政時代後半から伝承された農村歌舞伎は戦争時代に衰退した。昭和40年代鮭川村に残っていた京塚、石名坂、上大淵、川口の各座が伝統芸能の危機を憂い、合併して「鮭川歌舞伎」を結成した。			
文化財指定	県指定（平成18年1月20日）			
会員数	子ども：10人、男性：20人、後援会（参与）：8人、一番多い年代：60代			
子ども歌舞伎	有			
活動状況	総会、新年の初顔合わせ（役割発表）、定期公演前一月間の練習。小中学校への出前教室。			
活動場所	鮭川村中央公民館、鮭川村文化伝承館、小中学校			
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数			
	定期公演・毎年6月第二日曜日・鮭川村中央公民館・無・350名～400名			
	第30回記念定期公演・平成28年6月12日・鮭川村中央公民館・無・350名～400名			
演目 (○独自の演目)	仮名手本忠臣蔵 大序 鶴ヶ丘社頭兜改めの場	奥州安達ヶ原 三段目 袖萩祭文の場		
	仮名手本忠臣蔵 二段目 桃井館本蔵松伐の場	義経千本桜 二段目 伏見稲荷鳥居前の場		
	仮名手本忠臣蔵 三段目 殿中刃傷の場	傾城阿波の鳴戸 十郎兵衛住家の場、巡礼歌の場		
	仮名手本忠臣蔵 三段目 山崎街道・勘平口射の場	白浪五人男 稲瀬川勢揃いの場（青年歌舞伎）		
	仮名手本忠臣蔵 五段目 勘平切腹の場	義太夫 寿式三番叟		
	仮名手本忠臣蔵 七段目 祇園一力茶屋の場 吉良邸討入泉水の場（子ども歌舞伎）			
指導者等各役割について		借入先	保管場所	
振付師匠名	三代目市川吉十郎			
太夫	市川寿孝、市川三津五郎			
三味線	市川寿孝、市川三津五郎			
下座鳴り物	市川寛三郎			
着付け	細谷清隆、矢作勉			
化粧	三代目市川吉十郎、土田定幸、矢作勉			
衣裳				ふるさと文化伝承館
かつら				ふるさと文化伝承館
舞台大道具				ふるさと文化伝承館
小道具				ふるさと文化伝承館
交流団体	山五十川歌舞伎、黒森歌舞伎公演鑑賞。森岳歌舞伎「地芝居の祭典」に参加。			
財政について				
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小5：8名、小6：1名 小5：7名、小6：5名 小5：8名	
	2. 募集方法	教育委員会で子ども歌舞伎倶楽部を結成 年齢制限について 小学校3～6年生		
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	27回定期公演、荒川区第二日暮里小学校特別公演 28回定期公演、全国緑の少年団発表大会、山形県市町村教育委員大会 29回定期公演	
	4. 主な演目	白浪五人男「稲瀬川勢揃いの場」、仮名手本忠臣蔵「吉良邸討入泉水の場」、傾城阿波の鳴戸「巡礼歌の場」		
	5. 問題点等	学校統廃合の為、授業中での取り組みが出来ない。参加者全員が女子で成人しても座員に加入できない。		

団体名・所在地	古田歌舞伎保存会 山形県西置賜郡小国町		
ホームページ			
設立年月日	平成2年10月		
設立目的	古田歌舞伎の継続・保存を望む古田地域の人達を以て組織している。会の中に芸能者部を設けて実際に活躍する役者・下座・裏方などが所属し、それ以外の会員は公演の時などに協力している。		
文化財指定	町指定（平成2年4月）		
会員数	女性：8人、男性：25人 一番多い年代：50歳代		
子ども歌舞伎	無		
活動状況	毎年一回（3月末）定例総会、10月末の公演へ向けて7月頃より稽古を開始する。		
活動場所	主として古田歌舞伎伝承館（兼古田公民館）		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	古田歌舞伎定期公演・10月末・小国町立小国小学校体育館・無料・200人		
演目 (○独自の演目)	一の谷嫩軍記（陣内・組討の段） 一の谷嫩軍記（あばら家の段・流しの枝の段） 義士外伝神崎与五郎東下り 勢州阿漕ヶ浦（平次住家の段） 仮名手本忠臣蔵（五段目・六段目） 新皿屋敷月雨量（宗五郎屋敷の場） 新版歌祭文（野崎村）	奥州安達ヶ原（一ツ家の段） 傾城阿波の鳴門（巡礼子別れの場） 都鳥廓白浪 弁天娘女男白浪（濱松屋の場）	
	指導者等各役割について		
		借入先	保管場所
振付師匠名	地元の古老にきいたり、東京歌舞伎のビデオを手本とする。		
太夫	斉藤昇平、安部隆利		
三味線	木村健一		
下座鳴り物	安部忠夫（太鼓）、木村国弘（拍子柝）		
着付け	木村良子		
化粧	佐藤そよ、その他自分で化粧したり、互いに化粧している。		
衣裳	浅草で購入、修理は地元。		古田歌舞伎伝承館
かつら	東京浅草写楽店などで購入、修理は各自。		古田歌舞伎伝承館
舞台大道具			古田歌舞伎伝承館
小道具	東京浅草写楽店などで購入、修理は各自。		古田歌舞伎伝承館
交流団体	山五十川歌舞伎、黒森歌舞伎などお互いの公演を見学して、交流している。		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	沖庭小学校全校生にて公演 沖庭小学校廃校の為公演無し 沖庭小学校廃校の為公演無し
	2. 募集方法		年齢制限について
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	最期の歌舞伎公演 廃校の為活動無し 廃校の為活動無し
	4. 主な演目		
	5. 問題点等		

団体名・所在地	柳橋歌舞伎保存会		福島県郡山市	
ホームページ				
設立年月日	昭和55年11月23日			
設立目的	柳橋歌舞伎の伝統を保存するため、柳橋地区全戸230戸が会員になり55年に発足する。			
文化財指定	市指定（昭和58年6月）			
会員数	女性：15人、男性20人、後援会：230戸		一番多い年代・50～60歳代	
子ども歌舞伎	有			
活動状況	9月の定期公演に向けて6月から週三回の稽古。1月～3月、寒稽古。			
活動場所	柳橋歌舞伎伝承館（黒石荘）			
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数			
	柳橋歌舞伎定期公演・平成26年9月14日・黒石荘・無・1500人			
	南相馬市復興支援公演・平成26年11月2日・原町生涯学習センター・無・400人			
	郡山市民伝統芸能大会・平成27年2月15日・郡山市民文化センター・無・900人			
演目 (○独自の演目)	一谷嫩軍記 陣門須磨の浦組討の段		仮名手本忠臣蔵 五段目 鉄砲渡し二つ玉	
	一谷嫩軍記 熊谷陣屋の段		白浪五人男 稲瀬川勢揃いの場	
	菅原伝授手習鑑 寺入り寺子屋の段			
	神霊矢口渡 頓兵衛住家之場			
奥州安達ヶ原三段目 袖萩祭文の場				
絵本太功記 十段目 尼ヶ崎閑居の段				
指導者等各役割について			借入先	保管場所
振付師匠名	宗像大吉、近藤孝輔			
太夫	伊藤薫			
三味線	藤本秀健、吉田紀子			
下座鳴り物	宗像俊郎			
着付け	近藤イセ子、他10名			
化粧	根本京子、他4名			
衣裳				
かつら				
舞台大道具				
小道具				
交流団体	田島祇園祭屋台歌舞伎保存会、小鹿野歌舞伎保存会、西塩子廻り舞台保存会			
財政について				
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	中学生：23人 中学生：25人 中学生：25人、小学生：5人	
	2. 募集方法	歌舞伎ふれあい教室等で募集。年齢制限について 特になし。		
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	定期公演で義経千本桜を上演。 定期公演で義経千本桜を上演。復興支援公演で稲瀬川勢揃いを上演。 定期公演で義経千本桜を上演。復興支援公演で稲瀬川勢揃いを上演。	
	4. 主な演目	義経千本桜、白浪五人男		
	5. 問題点等	衣裳・かつらに苦労している。		

団体名・所在地	檜枝岐歌舞伎（千葉之家花駒座）福島県南会津郡檜枝岐村		
ホームページ	http://www.oze-info.jp/		
設立年月日	大正時代（正式には不明）		
設立目的	260年ほど前、村民が伊勢参りの帰りに江戸で歌舞伎を見学し、見よう見まねで村に伝えたのが始まりで、大正時代に「千葉之家花駒座」として組織作りがされ、現在に至る。		
文化財指定	県指定（平成11年3月31日）		
会員数	子ども：2人、女性：10人、男性：20人 一番多い年代・40代 後援会：68人		
子ども歌舞伎	無		
活動状況 活動場所	総会年一回、役員会年四回程度、冬期練習2～4月上旬、他練習日は上演日前2週間程度 東雲館及び檜枝岐の舞台		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	新春歌舞伎公演・4月上旬・東雲館・無・100～200人		
	愛宕神祭礼奉納歌舞伎・5月12日・檜枝岐の舞台・無・1000人		
	鎮守神祭礼奉納歌舞伎・8月18日・檜枝岐の舞台・無・1000人		
演目 (○独自の演目)	絵本太功記 本能寺の段 絵本太功記 尼ヶ崎の段 一之谷嫩軍記 須磨浦の段 一之谷嫩軍記 熊谷陣屋の段 神霊矢口の渡 八郎物語の段 義経千本桜 鳥居前の場	玉藻の前旭の袂 道春館の段 鎌倉三代記 三浦別れの段 奥州安達ヶ原 文治館の段 奥州安達ヶ原 袖萩祭文の段 南山義民の碑 喜四郎子別れの段	
	指導者等各役割について		
		借入先	保管場所
振付師匠名	特になし		
太夫	特になし		
三味線	特になし		
下座鳴り物	特になし		
着付け	特になし		
化粧	特になし		
衣裳			歌舞伎倉庫
かつら			歌舞伎倉庫
舞台大道具			歌舞伎倉庫
小道具			歌舞伎倉庫
交流団体	なし		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	2. 募集方法	年齢制限について	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	4. 主な演目		
	5. 問題点等		

団体名・所在地	田島祇園祭屋台歌舞伎保存会 福島県南会津郡南会津町		
ホームページ			
設立年月日	平成4年		
設立目的	会津田島祇園祭の際に屋台上で上演される歌舞伎を、地元の子供達だけで上演することを目的に設立された。最近では、大人歌舞伎部門も設立され、小学校低学年から60歳代の大人まで、総勢24名で稽古をしている。		
文化財指定			
会員数	子供15人・女17人・男7人 一番多い年代 10歳代		
子ども歌舞伎	有		
活動状況	不定期		
活動場所	御蔵入交流館		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	会津田島祇園祭 7月22日・23日 田島町内(大屋台上)		無 10,000人
	大桃夢舞台 8月8日 大桃の舞台		無 200人
	特別舞台公演 12月13日 御蔵入交流館文化ホール		無 600人
演目 (○独自の演目)	○時津風日の出の松 鳴山城内の段 ○南山義民の碑 喜四郎子別れの段 絵本太功記十段目 尼崎閑居の場 一谷嫩軍記 須磨の浦の段 菅原伝授手習鑑 吉田社頭車引きの場	忠臣蔵三段目 松の廊下刃傷の場	
指導者等各役割について		借入先	保管場所
振付師匠名	渡部浩一、星 星 貴晴、花柳貴答、立花志穂		
太夫	鶴沢弥吉		
三味線	鶴沢弥吉		
下座鳴り物			
着付け	渡部謙介 村川文江		
化粧	村川文江 渡部あけみ		
衣裳			上屋台格納庫
かつら	修理先・高津装飾美術(株)		上屋台格納庫
舞台大道具	(株)トラパル		御蔵入交流館
小道具			
交流団体			
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小1:1名 小2:2名 小4:3名 小6:6名 中3:2名 小2:1名 小3:2名 小5:3名 小6:1名 中1:4名 高1:2名 小2:1名 小3:1名 小4:3名 小6:3名 中1:1名 中2:4名 高2:2名
	2. 募集方法	町内小中学校への募集チラシの配布。町広報誌による募集 年齢制限について 高校生まで	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	会津田島祇園祭、大桃夢舞台での上演 会津田島祇園祭、大桃夢舞台での上演 全国子供歌舞伎フェスティバル小松出演 会津田島祇園祭、大桃夢舞台での上演
	4. 主な演目	時津風日の出の松 鳴山城内の段・絵本太功記十段目 尼崎閑居の場・一谷嫩軍記 須磨の浦の段	
	5. 問題点等	役者の確保が難しい	

団体名・所在地	西塩子の回り舞台保存会 茨城県常陸大宮市		
ホームページ	http://mawari-butai.jpn..org/		
設立年月日	平成6年4月10日		
設立目的	組み立て式歌舞伎舞台の復元 西若座の（役者）立ち上げ		
文化財指定			
会員数	女2人・男57人	一番多い年代・	65～75歳 後援会 集落59戸で組織
子ども歌舞伎	有		
活動状況	年一回の総会、理事会、役員会、3年に一度の組立公演。公演の1年前に練習に入る。研修年1～2回		
活動場所	地区公民館 小学校体育館		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	復活記念公演（地芝居サミット）1998.10下旬（西若座結成）	塩日地区公民館	無料 4,000人
	第1回定期公演 2001.10月下旬	塩日地区公民館	無料 4,000人
	第4回定期公演（国民文化祭いばらき2008）2008.11月下旬	塩日地区公民館	無料 4,000人
演目 (○独自の演目)	○白浪五人男		
	○吉例曾我対面		
	○太功記（十段目）		
	○菅原伝授手習鑑		
指導者等各役割について		借入先	保管場所
振付師匠名	猪野直文 西川扇土浪		
太夫	富山 横山正大 横山不二夫		
三味線	富山		
下座鳴り物			
着付け	自元保存会女性 西川扇土浪		
化粧	自元保存会女性 西川扇土浪		
衣裳		秩父歌舞伎	衣装蔵
かつら		秩父歌舞伎	衣装蔵
舞台大道具			倉庫（御蔵）
小道具		松竹	倉庫（御蔵）
交流団体	秩父歌舞伎、牧歌舞伎、烏山山あげ保存会		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小学生：20名 中学生：20名前後 小学生：27名 中学生：23名前後 小学生：17名 中学生：27名前後
	2. 募集方法	比小学校は4年生が、毎年練習をして学校祭で演じる。 常磐津教室は、全市の小学校に募集チラシを配布し、募る。	年齢制限について
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	西塩子回り舞台公演参加 比小 県民俗芸能大会 子供常磐津 浅草公演 常磐津教室 浅草公演 比小子供・権民俗芸能大会 関東ブロック民俗芸能大会
	4. 主な演目	比小子供歌舞伎 三番叟、白浪五人男 常磐津教室 将門、唄、三味線	
	5. 問題点等	子供たちは、回数（月2回）を多く練習したいが、予算の関係で年度末まで出来ない	

団体名・所在地	烏山山あげ保存会 栃木県那須烏山市		
ホームページ	www.city.nasukarasuyama.lg.jp		
設立年月日	昭和35年8月1日		
設立目的	本会は、文化財保護法の精神に則り、烏山の山あげ行事を永久に保存、継承することともに、当該行事を通じて地域文化の発展に寄与することを目的とする。		
文化財指定	国指定（昭和54年2月3日）		
会員数	54人	一番多い年代・	10代 後援会
子ども歌舞伎	有		
活動状況 活動場所	技能部会は、当番町自治会長、地元自治会推薦有識者、当該町若衆世話人で組織 常磐津や踊りは、地元を中心に興味のある人で組織。		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	烏山の山あげ行事 7月第四金土日曜日 那須烏山市市街地 一部有（桟敷席）80,000人		
	浅草奥山こども歌舞伎まつり 3月下旬 浅草寺境内 無 600人		
演目 (○独自の演目)	将門 戻橋 子宝三番叟 ○蛇姫様 梅川 吉野山狐忠信 関の扉（下）		老松
	指導者等各役割について		
		借入先	保管場所
振付師匠名	西川扇土浪		
太夫	須田、荒井、川俣、他多数		
三味線	常磐津津紫摩		
下座鳴り物	薄井、富田、木村、藤田		
着付け	マサ子美容室		
化粧	マサ子美容室		
衣裳	修理先・松竹衣裳		山あげ会館
かつら	修理先・東京鴨治床山		山あげ会館
舞台大道具			
小道具			山あげ会館 2階
交流団体			
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小学生：14名 中学生：2名 高校生：3名 3歳5歳児：2名 小学生：10名 中学生：5名 高校生：2名 4歳6歳時：2名 小学生：6名 中学生：10名 高校生：2名
	2. 募集方法	市が発行する「広報お知らせ版」で募集 年齢制限について	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	3月22日 浅草寺境内の特設ステージ「浅草奥山こども歌舞伎まつり」出演 3月22日 浅草寺境内の特設ステージ「浅草奥山こども歌舞伎まつり」出演 3月21日 浅草寺境内の特設ステージ「浅草奥山こども歌舞伎まつり」出演
	4. 主な演目	蛇姫様	
	5. 問題点等		

団体名・所在地	横室歌舞伎保存会 群馬県前橋市		
ホームページ			
設立年月日	昭和25年10月14日		
設立目的	宝暦2年（1752）より始まる、長い歴史のある地芝居を継承するため。 群馬に六座あるなか男子は当保存会だけ		
文化財指定	県指定（横室歌舞伎・衣装 昭和36年9月15日）		
会員数	子供11人・男12人	一番多い年代・ 60歳代 後援会 20人	
子ども歌舞伎	有		
活動状況	年内2, 3回の公演		
活動場所	県民会館 市民会館 公民館等		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	シャンテ芸能劇場 平成24年 1月29日 大胡町シャンテ		
	伝統文化継承事業 平成24年 2月26日 大間々ながめ		
演目 (○独自の演目)	弁天娘女男白浪 菅原伝授手習鑑 寺子屋 一谷嫩軍記 絵本太功記十段目 尼ヶ崎段 奥州安達原三段目		
指導者等各役割について		借入先 保管場所	
振付師匠名	山畠玲子		
太夫	鶴沢蟻行		
三味線	鶴沢蟻鏡		
下座鳴り物			
着付け	市川鏡十郎社中		
化粧	市川鏡十郎社中		
衣裳	市川鏡十郎社中	市川鏡十郎社中	
かつら	市川鏡十郎社中	市川鏡十郎社中	
舞台大道具		市川鏡十郎社中 歌舞伎保存会倉庫	
小道具		市川鏡十郎社中	
交流団体	群馬県伝統歌舞伎保存事業協議会会員		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小1：1名 小3：2名 小4：2 小5：1名 小6：4名
	2. 募集方法	地区育成会、自治会	年齢制限について 小学生のみ
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	地元小学校にて公演。地元地区公民館にて公演 要望なく公演なし 要望なく公演なし
	4. 主な演目	絵本太功記 白浪五人男	
	5. 問題点等	芝居は全員集まらないと、練習にならないので困る。今の子供たちは、いろいろ習い事塾の時間が多く練習に集中できない。親の協力が少ない	

団体名・所在地	平出歌舞伎保存会		群馬県沼田市		
ホームページ					
設立年月日	昭和57年				
設立目的	江戸中期より、昭和50年代まで地芝居として地域周辺から親しまれてきたが、時代の変化にともない、白沢村文化協会設立と同時に「平出歌舞伎保存会」として発足、入会。				
文化財指定	市指定（昭和55年）				
会員数	子供の人数は流動的、女性：3人、男性：7人				
子ども歌舞伎	有				
活動状況	上演日に合わせて練習を行う。				
活動場所	白沢町内、沼田市、群馬県民会館等				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	東京浅草子ども歌舞伎まつり（子ども）・10月24日・東京浅草観音様境内				
	沼田市子ども伝統芸能祭（子ども）・11月21日・沼田市内グリーンベル4階・250人				
演目 (○独自の演目)	白浪五人男勢揃い				
	絵本太功記				
	奥州安達ヶ原三段目 一の谷嫩軍記熊谷陣屋 忠臣蔵七段目				
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名	三榎京昇				
太夫	小野信太郎				
三味線	沼須人形芝居				
下座鳴り物	三榎京昇				
着付け	三榎京昇				
化粧	三榎京昇				
衣裳	三榎京昇				
かつら	三榎京昇				
舞台大道具				平出地区	
小道具				平出地区	
交流団体					
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小学2年生～6年生：10名 小学2年生～6年生：10名 小学2年生～6年生：10名		
	2. 募集方法	地域の子ども、足りない時は他地区から 年齢制限 について			
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	文化遺産の祭典に出演。 文化遺産の祭典に出演。 文化遺産の祭典に出演。		
	4. 主な演目	舞台セットの関係で主に白浪五人男稲瀬川勢揃いの場			
	5. 問題点等	後継者問題			

団体名・所在地	半田歌舞伎坂東座 群馬県渋川市	
ホームページ		
設立年月日	昭和4年	
設立目的	半田地域の人達が旅芸人の一座を助けたのが縁で歌舞伎が行われた。昭和4年に坂東座が設立される前は天狗連として歌舞伎を続けていた。江戸時代からの伝統で私が五代目として続けています。	
文化財指定	無	
会員数	子ども：2人、女性：3人、男性：7人 一番多い年代：65歳 後援会	
子ども歌舞伎	無（渋川子ども歌舞伎と連携している）	
活動状況	会員のほとんどが仕事に従事しているので発表会の3ヶ月前位より集中して練習や準備に入る。夜が多い。	
活動場所	地域の住民センター	
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数	
	郷土芸能歌舞伎発表会・平成27年10月11日・渋川市民会館・無料・390人	
	地芝居in渋川・平成27年11月15日・上三原田歌舞伎舞台・無料・2800人	
演目 (○独自の演目)	双蝶々曲輪日記 引窓 二月堂良弁杉の由来 陸奥の白萩老後政岡 綱村御殿別れの場 刈萱桑門筑紫車栄 親子別れの場 吉例曾我の対面 菅原伝授手習鑑 寺子屋	一の谷嫩軍記 熊谷陣屋 奥州安達原 三段目袖萩祭文の場 絵本太功記十段目 尼ヶ崎の場 鏡山 草履打の場 玉藻前旭袂 道春館の段 義経千本桜 三段目 釣瓶鮎屋の場
	指導者等各役割について	
	借入先	保管場所
振付師匠名	山島玲子（市川鏡十郎社中）	
太夫	竹本朝輝、鶴澤蟻鏡	
三味線	鶴澤弥吉、鶴澤蟻鏡	
下座鳴り物	市川鏡十郎社中	
着付け	市川鏡十郎社中	
化粧	市川鏡十郎社中	
衣裳	市川鏡十郎社中	
かつら	市川鏡十郎社中	
舞台大道具	保存会所有	渋川市緑地公園
小道具	市川鏡十郎社中	
交流団体	群馬伝統歌舞伎保存会、渋川歌舞伎連絡協議会	
財政について		
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度
	2. 募集方法	年齢制限について
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度
	4. 主な演目	
	5. 問題点等	

団体名・所在地	渋川歌舞伎 群馬県渋川市				
ホームページ					
設立年月日	昭和29年4月1日				
設立目的	伝統芸能の継承				
文化財指定	無し				
会員数	子ども：0人、女性：5人、男性：2人 一番多い年代:昭和世代（60～70代）				
子ども歌舞伎	無し				
活動状況	年間15回の練習（例会含む）				
活動場所	渋川市西部公民館				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	郷土芸能歌舞伎発表会・平成27年10月10日・渋川市民会館・無料・390人				
	渋川in歌舞伎発表・平成27年11月15日・上三原田歌舞伎舞台・無料・2800人				
演目 (○独自の演目)	絵本太功記十段目尼ヶ崎庵室の場・奥州安達原二段目文治屋館の場 奥州安達ヶ原袖萩祭文の場・鎌倉三代記絹川村閑居の場 仮名手本忠臣蔵七段目祇園町一力の場・菅原伝授手習鑑寺子屋の場 義経千本桜三段目鮎屋の場・一谷嫩軍記三段目熊谷陣屋の場・神霊矢口渡 頓兵衛住家の場伽羅先代萩正岡忠義の段・御所桜堀川夜討三段目弁慶上使の場 玉藻前囃袂道春館の場・近江源氏先陣館盛綱陣屋の場				
指導者等各役割について				借入先	保管場所
振付師匠名	山島玲子（市川劇団）				
太夫	竹本朝輝、鶴澤蟻鏡（前橋）				
三味線	鶴澤弥吉（東京）				
下座鳴り物	録音テープと市川劇団社中				
着付け	市川劇団				
化粧	市川劇団				
衣裳	市川劇団				
かつら	市川劇団				
舞台大道具					代表宅
小道具					代表宅
交流団体	渋川連絡協議会、群馬伝統歌舞伎保存会会員、上川手歌舞伎、伊能歌舞伎				
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	2. 募集方法	年齢制限について			
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	4. 主な演目				
	5. 問題点等				

団体名・所在地	渋川子ども歌舞伎 群馬県渋川市	
ホームページ		
設立年月日	平成19年1月14日	
設立目的	渋川市で保存されている伝統歌舞伎の継承、発展及びに後継者育成を図るため、子どもたちに伝統歌舞伎の実技と楽しさを伝えるとともに、渋川市の地域文化振興に寄与する。	
文化財指定		
会員数	子ども10人 一番多い年代:小中学生 後援会	
子ども歌舞伎		
活動状況 活動場所	年間約20回の練習(土・日)、毎年4月総会実施 渋川市西部公民館・三原田幼稚園	
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数	
	平成27年度渋川市民総合文化祭歌舞伎発表会・2015年10月11日・渋川市民会館・無料・300人 地芝居in渋川・2015年11月15日・上三原田の歌舞伎舞台・無料	
演目 (○独自の演目)	絵本太功記十段目(尼ヶ崎閑居の場) 伽羅先代萩 正岡忠義の場 菅原伝授手習鏡 増補 松王下屋敷 弁天娘女男白浪 稲瀬川勢揃いの場	仮名手本忠臣蔵七段目祇園一力茶屋の場 鎌倉三代記 絹川村閑居の場
	指導者等各役割について	
		借入先
		保管場所
振付師匠名	山島玲子(市川劇団・前橋市)	
太夫	鶴澤蟻鏡(前橋市)、竹本朝輝(東京都)	
三味線	鶴澤蟻行(前橋市)、鶴澤弥吉(東京都)	
下座鳴り物	市川劇団	
着付け	市川劇団	
化粧	市川劇団	
衣裳	市川劇団	
かつら	市川劇団	
舞台大道具	渋川歌舞伎・半田歌舞伎・赤城歌舞伎	
小道具	渋川歌舞伎・半田歌舞伎・赤城歌舞伎	
交流団体	なし	
財政について		
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 小2:1名、小3:3名、小4:3名、中2:2名 平成26年度 小1:1名、小3:3名、小4:4名、小5:3名、中3:2名 平成27年度 小2:1名、小3:1名、小4:2名、小5:3名、小6:3名
	2. 募集方法	渋川市広報・各学校にチラシを配布。年齢制限について 小3～中2
	3. 活動実績	平成25年度 渋川市民総合文化祭歌舞伎発表会 平成26年度 渋川市民総合文化祭歌舞伎発表会、伝統歌舞伎の祭典 平成27年度 渋川市民総合文化祭歌舞伎発表会、地芝居in渋川
	4. 主な演目	鎌倉三代記絹川村閑居の場、仮名手本忠臣蔵七段目祇園一力茶屋の場 絵本太功記十段目尼ヶ崎閑居の場
	5. 問題点等	歌舞伎の認知度アップ。子ども歌舞伎卒業後の大人の歌舞伎への参加率アップ。

団体名・所在地	赤城古典芸能部	群馬県渋川市
ホームページ		
設立年月日	昭和43年4月1日	
設立目的	上三原田歌舞伎舞台が国の重要有形民俗文化財に指定され、舞台で公演する為。当時村の文化協会設立にあわせ、それまでの8団体が一つにまとまった。	
文化財指定	無	
会員数	子ども：1人、女性：6人、男性：7人	一番多い年代：60歳代
子ども歌舞伎	無	
活動状況	例会と練習を兼ねて30回。反省会3回（3回公演の場合）	
活動場所	旧三原田幼稚園跡地（文化財保護課管理）	
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数	
	農村歌舞伎イン赤城・平成27年11月15日・上三原田歌舞伎舞台・無料・2800人	
	歌舞伎発表会・平成27年10月11日・渋川市民会館・無料・350人	
演目 (○独自の演目)	絵本太功記十段目 尼ヶ崎庵室の場 奥州安達原二段目 文治館の場 奥州安達原三段目 袖萩祭文の場 鎌倉三代記 絹川村閑居の場 菅原伝授手習鑑四段目 寺子屋の場 一谷嫩軍記 熊谷陣屋の場 伽羅先代萩 正岡忠義の段	御所桜堀川夜討三段目 弁慶上使の場 玉藻前囃快 道春館の場
	指導者等各役割について	
		借入先
		保管場所
振付師匠名	山島玲子（市川劇団・前橋市）	
太夫	鶴澤蟻行、鶴澤蟻鏡（前橋市）、竹本朝輝	
三味線	鶴澤蟻行（前橋市）、鶴澤弥吉（東京）	
下座鳴り物	録音テープによる	
着付け	市川劇団	
化粧	市川劇団	
衣裳	市川劇団	
かつら	市川劇団	
舞台大道具		旧三原田幼稚園
小道具		旧三原田幼稚園
交流団体	渋川歌舞伎連絡協議会、群馬県伝統歌舞伎保存協議会、県外歌舞伎	
財政について		
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度
	2. 募集方法	年齢制限について
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度
	4. 主な演目	
	5. 問題点等	

団体名・所在地	みなかみ町子ども歌舞伎 群馬県利根郡みなかみ町	
ホームページ		
設立年月日	平成18年2月22日	
設立目的	みなかみ町に伝わる「水上歌舞伎」を「子ども歌舞伎」という形で保存・継承するとともに後継者の育成に努め、みなかみ町の文化的向上および地域の活性化に寄与することを目的とする。	
文化財指定	無し	
会員数	子ども：20人、女性；14人、男性：2人 一番多い年代・10代 後援会	
子ども歌舞伎	有	
活動状況	特に定めず、公演前2～3ヶ月	
活動場所	水上公民館	
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数	
	みなかみ町生涯学習大会・平成27年10月31日・みなかみ町カルチャーセンター・無料・100人	
	みなかみ歌舞伎公演・平成26年12月14日・みなかみ町北部体育館・無料・350人	
演目 (○独自の演目)	白浪五人男 菅原伝授手習鑑 寺子屋の段 忠臣蔵七段目 一力茶屋の場 太功記十段目 野崎村久作住家の場	
指導者等各役割について		
		借入先
		保管場所
振付師匠名	三榎京昇	
太夫		
三味線	三榎清次郎	
下座鳴り物		
着付け	三榎京昇	
化粧	三榎京昇、三榎清次郎	
衣裳		京榎屋舞台
かつら		京榎屋舞台
舞台大道具		京榎屋舞台
小道具		京榎屋舞台
交流団体	なし	
財政について		
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 小3：5名、小5：2名、小6：3名、中1：2名、中2：2名、中3：3名、高1：2名、高2：1名、高3：1名 平成26年度 小1：1名、小4：5名、小6：2名、中1：3名、中2：2名、中3：2名、高1：3名、高2：2名、高3：1名 平成27年度 小2：1名、小5：5名、中1：2名、中2：3名、中3：2名、高1：2名、高2：3名、高3：2名
	2. 募集方法	直接勧誘と学校を通じたチラシ配布 年齢制限について 小学生
	3. 活動実績	平成25年度 全国子供歌舞伎フェスティバル出演 平成26年度 みなかみ歌舞伎公演実施 平成27年度 みなかみ町生涯学習大会出演
	4. 主な演目	白浪五人男、寺子屋、忠臣蔵七段目
	5. 問題点等	公演費（指導料と舞台一式委託料）の捻出と新規会員募集

団体名・所在地	熊谷歌舞伎の会		埼玉県熊谷市	
ホームページ				
設立年月日	平成8年2月4日			
設立目的	熊谷ゆかりの演目「熊谷陣屋」「実盛物語」を市民の手で公演することを目的に、伝統も何もなく一から始めた。			
文化財指定	無し			
会員数	女性：5人、男性10人、後援会60人 一番多い年代・60歳代			
子ども歌舞伎	将来希望する			
活動状況	月二回の稽古会			
活動場所	熊谷市中央公民館			
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数			
	熊谷陣屋・平成24年6月24日・気仙沼市民会館・無・1200人			
	実盛物語・平成27年6月6日・妻沼中央公民館・1000円・800人			
演目 (○独自の演目)	熊谷陣屋			
	実盛物語			
指導者等各役割について			借入先	保管場所
振付師匠名	DVDなどで独自に学んでいる。			
太夫	柴崎宇平太夫（小鹿野歌舞伎保存会）			
三味線	小鹿野歌舞伎保存会			
下座鳴り物	小鹿野歌舞伎保存会			
着付け	小鹿野歌舞伎保存会			
化粧	会員で行っている（小鹿野から指導を受けた）			
衣裳			小鹿野歌舞伎保存会	
かつら			小鹿野歌舞伎保存会	
舞台大道具			小鹿野歌舞伎保存会	
小道具			小鹿野歌舞伎保存会	
交流団体	小鹿野歌舞伎保存会。役者以外のすべてを支援していただいている。			
財政について				
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	中学三年生 中学三年生 中学三年生	
	2. 募集方法	学校の授業として指導に行っている。年齢制限について		
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	中学校の文化祭にて「五人男」 中学校の文化祭にて「五人男」 中学校の文化祭にて「五人男」、妻沼聖天山例大祭にて「五人男」	
	4. 主な演目	「白浪五人男」稲瀬川勢揃の場		
	5. 問題点等	「熊谷陣屋」「実盛物語」をやりたいが、時間の制約で困難である。		

団体名・所在地	秩父歌舞伎正和会 埼玉県秩父市		
ホームページ			
設立年月日	昭和22年		
設立目的	秩父における歌舞伎の保存並びに歌舞伎の研究を行うことをもって目的とする。演目に合わせた衣裳、鬘、大道具等一式保有しており、義太夫、下座音楽も揃っている。		
文化財指定	市指定（昭和44年）		
会員数	子ども：1人、女性：1人、男性：12人 後援会：約400人 一番多い年代：50歳代		
子ども歌舞伎	有		
活動状況 活動場所	現在は5つの定期的な公演に出演している。稽古は年間を通じて毎週二回行っている。 秩父市内（屋台芝居、歌舞伎舞台他）		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	正和会定期公演・毎年5月第3土曜日曜・平成歌舞伎座・無料・1000人～2000人		
	椿森歌舞伎舞台公演・毎年4月29日・影森諏訪神社境内・無料・100人～200人		
	彦五郎祭公演・毎年5月末日曜・下吉田貴布祢神社境内・無料・300人～400人		
	萩平歌舞伎舞台公演・毎年10月第四日曜・下寺尾諏訪神社境内・無料・700人～800人		
秩父祭屋台芝居・毎年12月2日3日・秩父祭の屋台（毎年違う所）・無料・700人～1300人			
演目 (○独自の演目)	伽羅先代萩、仮名手本忠臣蔵、奥州安達ヶ原、絵本太功記、義経千本桜、 義経腰越状、菅原伝授手習鑑、吉例曾我対面、富士三樹孝子誉、神靈矢口渡、 一谷嫩軍記、ひらがな盛衰記、弓張月源家旗上、青砥稿花紅画、 芝浜の革財布、三人吉三巴白浪		
指導者等各役割について			
		借入先	
		保管場所	
振付師匠名	十二代目喜熨斗屋坂東彦五郎		
太夫	十二代目喜熨斗屋坂東彦五郎、柴崎宇平太夫（小鹿野歌舞伎）		
三味線	杵屋正柳枝		
下座鳴り物	本町鼓楽達磨会		
着付け	横田松子、引間美智子、田村享子		
化粧	役者自らがおこなう		
衣裳		収蔵庫	
かつら		収蔵庫	
舞台大道具		収蔵庫	
小道具		収蔵庫	
交流団体	西塩子の回り舞台、菅生一座の演技指導、衣裳貸与。小鹿野歌舞伎保存会から義太夫の協力。		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	萩平子ども歌舞伎（尾田蒔小中学校）：14人、花の木小学校歌舞伎クラブ：8人
	2. 募集方法	小中学校を通して募集。	年齢制限について
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	萩平子ども歌舞伎：公演4回、花の木小学校歌舞伎クラブ：公演4回
	4. 主な演目	青砥稿花紅画 稲瀬川勢揃いの場、吉例曾我対面 工藤館の場、三人吉三巴白浪 大川端出会之場	
	5. 問題点等	会員数の確保、学校の協力・理解。	

団体名・所在地	小鹿野歌舞伎保存会	埼玉県秩父郡小鹿野町	
ホームページ			
設立年月日	昭和48年11月3日		
設立目的	江戸中期より伝承されてきた歌舞伎の保存、継続、技能の向上をはかり地域文化の高揚に努めることを目的として設立。明治から引き継がれてきた大和座係りの座員、各神社の氏子による歌舞伎上演者、五部会を以って組織する。		
文化財指定	県指定		
会員数	女18人・男60人 一番多い年代: 60歳代	後援会 約400人	
子ども歌舞伎	有		
活動状況	総会、役員会、代表役員会、等随時会長が招集する。稽古は、子ども歌舞伎、保存会、各部会それぞれ必要に応じて実施する。		
活動場所	小鹿野町文化センター、各神社の神事行事（奉納）、町の文化施設（県内外）		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	十六様奉納公演 毎年3月の第二土曜日 日本武神社境内（神楽殿）無料 100～200人		
	小鹿神社奉納公演 毎年4月の第三金曜日と翌日 春日町屋台芝居 上町屋台芝居 無料 300～400人		
	お天狗様奉納公演 毎年5月3日 木魂神社境内舞台 無料 100～200人		
	小鹿野郷土芸能祭 毎年11月第三 土、日曜日 小鹿野文化センター 無料 700～800人		
演目 (○独自の演目)	鉄砲祭屋台芝居 毎年12月第二 土、日曜日 八幡神社境内（屋台芝居）無料 200～300人		
	○日尾嶽山菅寒梅（創作新作）、口上と三番叟、寿曾我対面 工藤館の場、一之谷嫩軍記（陣門、組討、熊谷陣屋）、菅原伝授手習鑑（吉田社頭 車引の場）、仮名手本忠臣蔵（六段目、七段目）、絵本太功記十段目 尼ヶ崎閑居の場、義経千本桜（渡海屋、鮎屋、鳥居前）、妹背山婦女庭訓 三笠山御殿の場、源平布引滝 実盛物語の場、青砥縞花紅彩画（浜松屋、勢揃いの場）、青砥縞花紅彩画（浜松屋、勢揃いの場）、本朝廿四考 十種香の場、三人吉三巴白浪 大川端出会之場、恋女房染分手綱 重の井子分れ、鬼一法眼三略巻 四段目（一条大蔵譚）、伽羅先代萩 御殿の場		
指導者等各役割について		借入先 保管場所	
振付師匠名	柴崎好一 栗原国男		
太夫	柴崎宇平 柴崎好一 田嶋文子		
三味線	田嶋文子、高岸茂子、斉藤勝代、小池正之、原 完		
下座鳴り物	森川文行、茂木 深、栗原国男、原 完		
着付け	三枝藤太郎、柴崎芳江、柴崎文代、高橋京子、中野美菜子		
化粧	森川文行、関口邦夫		
衣裳		保存会収蔵庫	
かつら		黒沢シズノ宅	
舞台大道具		保存会収蔵庫	
小道具		保存会収蔵庫	
交流団体	小森祭と文化を守る会、熊谷歌舞伎の会 衣裳、かつらの貸与、裏方の協力、交流 秩父歌舞伎正和会 義太夫の協力		
財政について			
子供歌舞	1. 活動会員	平成27年度	
	2. 募集方法		年齢制限について
	3. 活動実績	平成27年度	
	4. 主な演目		
	5. 問題点等		

団体名・所在地	小鹿野歌舞伎保存会 小鹿野部会 埼玉県秩父郡小鹿野町		
ホームページ			
設立年月日	昭和48年		
設立目的			
文化財指定			
会員数	14人	一番多い年代: 50歳代	後援会
子ども歌舞伎	有		
活動状況	12月～4月の祭り。稽古は週1～2回位		
活動場所	上二丁目会館 小鹿野文化センター		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	小鹿野神社奉納公演 毎年4月第三金曜日の前日 上町屋台芝居 300～400人		
	小鹿野郷土芸能祭(交代制) 毎年11月第三土、日曜日 小鹿野文化センター 700～800人		
演目 (○独自の演目)	絵本太功記十段目 尼ヶ崎閑居の場 義経千本桜 伏見稻荷鳥居前の場 三人吉三巴白浪 大川端出会之場 寿曾我対面 工藤館之場 菅原伝授手習鑑(吉田社頭 車引の場) 青砥縞花紅彩画 稻瀬川勢揃いの場 鏡山旧錦絵(竹刀打ちの場・草履打ちの場)	一之谷嫩軍記 熊谷陣屋之場 御所桜堀川夜討 弁慶上使の場	
	指導者等各役割について		
		借入先	保管場所
振付師匠名	柴崎好一		
太夫	柴崎宇平 柴崎好一		
三味線	田嶋文子 高岸茂子 斉藤勝代 小池正之		
下座鳴り物	森川文行		
着付け	柴崎芳江 柴崎文代 高橋京子		
化粧	森川文行		
衣裳			保存会収蔵庫
かつら			黒沢シズノ宅
舞台大道具			保存会収蔵庫
小道具			保存会収蔵庫
交流団体			
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	2. 募集方法		年齢制限について
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	4. 主な演目		
	5. 問題点等		

団体名・所在地	小鹿野歌舞伎保存会 津谷木部会 埼玉県秩父郡小鹿野町		
ホームページ			
設立年月日	昭和48年		
設立目的	毎年5月に、開催される木魂神社の例大祭のつけ祭りとして上演される		
文化財指定			
会員数	21人	一番多い年代: 40歳代	後援会
子ども歌舞伎	有		
活動状況	5月の祭り上演の4ヶ月前から、週 1~2回程度		
活動場所	木魂神社境内の舞台 小鹿野文化センター		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	お天狗様奉納公演 毎年5月3日 木魂神社境内舞台 100~200人 小鹿野郷土芸能祭(交代制) 毎年11月第三日曜日 小鹿野文化センター 700~800人		
演目 (○独自の演目)	源平布引滝 実盛物語の場 本朝廿四孝 十種香の場 恋女房染分手綱 重の井子別れ 菅原伝授手習鑑 寺子屋の場 奥州安達ヶ原 三段目 袖萩祭文の場 鬼一法眼三略巻 四段目 一条大蔵譚 一谷嫩軍記(陣門、組討、熊谷陣屋、あばら屋)	傾城阿波の鳴門 どんどろ大師門前之場 義経千本桜 (渡海屋・大物の浦、鮎屋)	
	指導者等各役割について		
		借入先	保管場所
振付師匠名	小澤幸男		
太夫	柴崎宇平 柴崎好一		
三味線	田嶋文子		
下座鳴り物	田嶋文子 栗原国男		
着付け	三枝藤太郎 柴崎芳江 高橋京子		
化粧	関口邦夫		
衣裳			保存会収蔵庫
かつら	黒沢シズノ 鳥山民子		黒沢シズエ宅
舞台大道具			保存会収蔵庫
小道具			保存会収蔵庫
交流団体			
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小学生: 4名 中学生: 2名 高校生: 2名 幼稚園児: 2名 小学生: 5名 高校生: 3名 幼稚園児: 2名 小学生: 4名 高校生: 3名
	2. 募集方法	親が歌舞伎に参加している子供	年齢制限について なし
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	お天狗様奉納公演 お天狗様奉納公演 お天狗様奉納公演 秩父夜祭り12月2,3日奉納公演
	4. 主な演目	大人が先に演じて、子供に教える用に使っているので、大人と同じ演目	
	5. 問題点等	子供がまだ小さい小学生が多いので、休日、昼間の稽古に成ることが多くなった	

団体名・所在地	小鹿野歌舞伎保存会 上飯田部会 埼玉県秩父郡小鹿野町		
ホームページ			
設立年月日	昭和48年		
設立目的			
文化財指定			
会員数	30人	一番多い年代:	30歳代 後援会
子ども歌舞伎	有		
活動状況	祭りの都度に集合。稽古は祭り前の約15日間位。町の郷土芸能祭参加の時		
活動場所	集会所、八幡神社（てっぽう祭り）屋台芝居、町の文化センター		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	小鹿野町郷土芸能祭（交代制） 毎年11月第三日曜日 小鹿野文化センター 無料 100～200人 鉄砲祭屋台芝居 毎年12月第三土曜日と翌日 八幡神社境内（屋台芝居）200～300人		
演目 (○独自の演目)	絵本太功記十段目 尼ヶ崎閑居の場 奥州安達ヶ原 三段目 袖萩祭文の場 菅原伝授手習鑑 寺子屋の場 菅原伝授手習鑑 吉田社頭 車引の場 青砥縞花紅彩画 稲瀬川勢揃いの場 傾城阿波の鳴門 どんどろ大師門前之場		寿曾我対面 工藤館之場 白浪五人男 稲瀬川勢揃いの場 仮名手本忠臣蔵七段目 一力茶屋之場
	指導者等各役割について		
		借入先	保管場所
振付師匠名	強矢徳夫		
太夫	柴崎宇平 柴崎好一		
三味線	田嶋文子		
下座鳴り物	森川文行 柴崎好一		
着付け	柴崎芳江 金子のり子		
化粧	森川文行 関口邦夫 当部下員3名		
衣裳			保存会収蔵庫
かつら	黒沢シズノ 鳥山民子		黒沢シズノ宅
舞台大道具			保存会収蔵庫
小道具			保存会収蔵庫
交流団体	全国地芝居サミットなどの参加		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小学生：13名 中学生：1名 小学生：10名 中学生：5名
	2. 募集方法	年齢制限について あり（衣裳、かつら等の）	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	自元お祭りのつけ祭りとして、町の芸能祭 同上 同上
	4. 主な演目		
	5. 問題点等	役決め、稽古日程、指導の方法	

団体名・所在地	小鹿野歌舞伎保存会 十六部会		埼玉県秩父郡小鹿野町		
ホームページ					
設立年月日	昭和48年				
設立目的	毎年3月第二土曜日に、開催される旧村社の例大祭のつけ祭りとして上演する。				
文化財指定					
会員数	31人	一番多い年代・	50歳代	後援会	
子ども歌舞伎	有				
活動状況	3月の祭り上演の4ヶ月前から、週2回程度				
活動場所	日本武神社境内 神楽殿				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	十六様奉納公演 毎年3月の第二土曜日 日本武神社神楽殿 無料 100~200人				
演目 (○独自の演目)	仮名手本忠臣蔵 六段目 勘平腹切の場 仮名手本忠臣蔵 七段目 祇園一力茶屋の場 菅原伝授手習鑑 吉田社頭 車引きの場 菅原伝授手習鑑 寺子屋の場 義経千本桜 伏見稲荷鳥居前の場 義経千本桜 釣瓶鮎屋の場		絵本大功記 十段目 尼ヶ崎閑居の場 鎌倉三代記 三浦別れの場 寿曾我対面 工藤館の場 一之谷嫩軍記 熊谷陣屋の場 奥州安達ヶ原 三段目 袖萩祭文の場 青砥縞花紅彩画 稲瀬川勢揃いの場		
	指導者等各役割について				
振付師匠名	栗原国男	借入先	保管場所		
太夫	柴崎宇平 柴崎好一 富田昌樹				
三味線	田嶋文子 斉藤勝代				
下座鳴り物	柴崎好一 原 完				
着付け	三枝藤太郎 柴崎芳江 金子のり子 高橋京子				
化粧	関口邦夫				
衣裳			保存会収蔵庫		
かつら	黒沢シズノ 鳥山民子		黒沢シズノ宅		
舞台大道具			保存会収蔵庫		
小道具			保存会収蔵庫		
交流団体	部会と裏方の手伝い、合同研修旅行				
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小2：3名 小3：1名 小4：2名 中1：2名 小3：4名 小4：2名 小5：2名 中2：1名 小1：4名 小3：1名 小4：3名 小5：3名 小6：2名		
	2. 募集方法	友達を誘ってもらい、弟達の新規参入、近所の子供に呼びかける			
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	「寺子屋の場」の子役として小学生6人、「三番叟・口上」中学生2人 「白浪五人男」の初演、「三番叟・口上」 「白浪五人男」「三番叟・口上」		
	4. 主な演目	・菅原伝授手習鑑「寺子屋の場」・三番叟・口上・白浪五人男			
	5. 問題点等	夜間の稽古で、ケガなどしないように気を配る。翌日の通学等に支障がないように終了時間を早くする。他の習い事等で、子供達が共通して都合の良い日は、週2日程度しかない。大人の稽古との調整。			

団体名・所在地	奈倉女歌舞伎の会 埼玉県秩父郡小鹿野町		
ホームページ			
設立年月日	昭和57年		
設立目的	師匠以外は女性であること		
文化財指定	無		
会員数	23人	一番多い年代:	50歳代 後援会
子ども歌舞伎	有		
活動状況	土曜日の晩 7時より		
活動場所	師匠宅		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	奈倉妙見宮奉納公演 毎年10月の第一土曜日 奈倉妙見宮境内仮設舞台 無料 200~300人 小鹿野郷土芸能祭 (交代制) 毎年11月の第三日曜日 小鹿野文化センター 700~800人		
演目 (○独自の演目)	絵本太功記十段目 尼ヶ崎閑居の場 奥州安達ヶ原 三段目 袖萩祭文の場 青砥縞花紅彩画 稲瀬川勢揃いの場 寿曾我対面 工藤館之場 義経千本桜 伏見稲荷鳥居前の場 妹背山婦女定訓 三笠山御殿の場 義経千本桜 釣瓶鮎屋の場	菅原伝授手習鑑 寺子屋の場 一之谷嫩軍記 熊谷陣屋の場 青砥縞花紅彩画 浜松屋見世先場	
指導者等各役割について		借入先	保管場所
振付師匠名	坂東音十郎		
太夫	柴崎宇平		
三味線	柴崎宇平		
下座鳴り物	小鹿野町歌舞伎保存会		
着付け	三枝藤太郎 柴崎芳江 柴崎文代		
化粧	関口邦夫		
衣裳		小鹿野町歌舞伎保存会	
かつら		小鹿野町歌舞伎保存会	
舞台大道具		小鹿野町歌舞伎保存会	
小道具		小鹿野町歌舞伎保存会	
交流団体			
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小2: 1名 小3: 4名 小4: 2人 小3: 1名 小4: 4名 小5: 2人 小3: 3名 小5: 4名 小6: 2人
	2. 募集方法	子供たちが自主的に地元の友達を誘っている 年齢制限について 小学6年生迄	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	毎年地元のお祭りに参加
	4. 主な演目	白浪五人男 (稲瀬川勢揃之場)	
	5. 問題点等	子供たちはそれぞれクラブ練習に行くので、皆で集合する事が大変です	

団体名・所在地	小鹿野子ども歌舞伎 埼玉県秩父郡小鹿野町	
ホームページ		
設立年月日	昭和62年	
設立目的	○地芝居の観客を多くすること ○子ども達の健全育成 ○後継者の育成	
文化財指定	無	
会員数	32人 一番多い年代: 中学1年生 後援会	
子ども歌舞伎		
活動状況	毎週木曜日 午後7時～9時	
活動場所	小鹿野文化センター 町の文化施設(県内外)	
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数	
	全国子供歌舞伎フェスティバル 平成22年5月15、16日 こまつ芸術劇場うらら 500～700円 2日間1,500人	
	浅草奥山こども歌舞伎まつり 平成22年10月16日 浅草浅草寺本堂前特設舞台 無料	
演目 (○独自の演目)	寿曾我対面 工藤館の場 絵本太功記十段目 尼ヶ崎閑居の場 菅原伝授手習鑑 吉田社頭 車引の場 義経千本桜 伏見稲荷鳥居前の場 青砥縞花紅彩画 稲瀬川勢揃いの場 妹背山婦女庭訓 三笠山御殿の場 鏡山旧錦絵(竹刀打ちの場・草履打ちの場)	傾城阿波の鳴門 だんごろ大師門前之場 三人吉三巴白浪 大川端出会之場 口上と三番叟 一谷嫩軍記 熊谷陣屋之場 恋飛脚大和往来 封印切之場
	指導者等各役割について	
振付師匠名	柴崎好一	借入先
太夫	柴崎宇平 柴崎好一	保管場所
三味線	田嶋文子 高岸茂子	
下座鳴り物	森川文行 柴崎好一	
着付け	柴崎芳江 高岸茂子 高橋京子 中野美菜子	
化粧	森川文行 関口邦夫 小澤美代子	
衣裳		保存会収蔵庫
かつら		黒沢シズノ
舞台大道具		保存会収蔵庫
小道具		保存会収蔵庫
交流団体	会津田島子ども歌舞伎(宿泊交流会を行った) 新富座子供歌舞伎(公演見学、自己紹介、PR等の交流)	
財政について		
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 小3:1名 小4:3名 小5:4名 小6:1名 中1:1名 中2:2名 平成26年度 小1:1名 小4:1名 小5:3名 小6:7名 中1:2名 中2:1名 平成27年度 幼児:1名 小2:2名 小4:1名 小5:1名 小6:2名 中1:7名 中2:2名
	2. 募集方法	町内の子役の子供をスカウトします 年齢制限について 原則中学2年生まで
	3. 活動実績	平成25年度 上記公演参照 平成26年度 上記公演参照 平成27年度 上記公演参照
	4. 主な演目	上記演目参照
	5. 問題点等	

団体名・所在地	歌舞伎サークルうぶ 埼玉県秩父郡小鹿野町	
ホームページ		
設立年月日	平成14年5月1日	
設立目的	小鹿野町における歌舞伎の広報、体験及び研究 小鹿野町内の伝統的歌舞伎継承にとらわれず、歌舞伎愛好者で構成する	
文化財指定	無	
会員数	女14人・男17人 一番多い年代: 60歳代 後援会	
子ども歌舞伎	無	
活動状況 活動場所	3月～11月 火曜日午後7時30分からを主とする稽古 小鹿野文化センター研修室等	
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数	
	小鹿野春まつり特別公演 4月第三土曜日 小鹿野町観光交流館 無 約200人	
	小鹿野あじさいまつり 7月第一日曜日 あじさい神社 無 約100人	
演目 (○独自の演目)	青砥綺花紅彩画 浜松屋見世先之場	俗曲 かつぼれ
	同 蔵前之場	深川、木遣りくずし
	同 稲瀬川勢揃之場	
一谷嫩軍記 宝引之場		
義経千本桜 伏見稲荷鳥居前之場		
○菅原伝授手習鑑 車引之場 (女車引)		
○認知症春曆		
指導者等各役割について	借入先	保管場所
振付師匠名	杵屋正文柳	
太夫	柴崎宇平 柴崎好一	
三味線	杵屋正文柳 杵屋正柳枝 高岸茂子 斉藤勝代 小池正之 原 完	
下座鳴り物	原 完 柴崎好一	
着付け	柴崎芳江 高橋京子	
化粧	森川文行 関口邦夫	
衣裳		小鹿野歌舞伎保存会
かつら		小鹿野歌舞伎保存会
舞台大道具		小鹿野歌舞伎保存会
小道具		小鹿野歌舞伎保存会
交流団体	小鹿野歌舞伎保存会の支援を受ける	
財政について		
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度
	2. 募集方法	年齢制限について
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度
	4. 主な演目	
	5. 問題点等	

団体名・所在地	小鹿野町立長若中学校 埼玉県秩父郡小鹿野町				
ホームページ	http://www.town.ogano.lg.jp/				
設立年月日	平成14年4月				
設立目的	総合的な学習の時間を活用し、先人が築き上げた貴重な文化遺産である小鹿野歌舞伎を継承する。				
文化財指定	無				
会員数	男13人、女18人 一番多い年代: 2学年 後援会				
子ども歌舞伎	中学1～3年生				
活動状況	1～2学期 毎週木曜日2時限				
活動場所	本校体育館				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	学習発表会 11月第一土曜日 本校体育館 無 100人				
	秩父荘夏祭り 8月第四土曜日 小鹿野町老人福祉施設 秩父荘 無 150人				
演目 (○独自の演目)	白浪五人男 稲瀬川勢揃之場				
	寿曾我対面 工藤館之場				
	菅原伝授手習鑑 吉田社頭 車引之場				
	絵本太功記十段目 尼ヶ崎閑居之場				
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名	南 広				
太夫	本校生徒				
三味線	本校生徒				
下座鳴り物	本校生徒				
着付け	三枝藤太郎 田嶋文子 高岸茂子 齊藤勝代				
化粧	本校生徒				
衣裳			小鹿野歌舞伎保存会		
かつら			小鹿野歌舞伎保存会		
舞台大道具	本校生徒作成		小鹿野歌舞伎保存会		
小道具			小鹿野歌舞伎保存会		
交流団体	小鹿野歌舞伎保存会の支援を受ける				
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	2. 募集方法				年齢制限について
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	4. 主な演目				
	5. 問題点等				

団体名・所在地	小鹿野町立三田川中学校			埼玉県秩父郡小鹿野町	
ホームページ	http://www.town.ogano.lg.jp/				
設立年月日	平成15年4月				
設立目的	地域に伝わる伝統文化を学ぶため、総合的な学習の時間を活用する				
文化財指定	無				
会員数	女14人・男9人		一番多い年代:		後援会
子ども歌舞伎	中学1～2年生				
活動状況	1～2学期				
活動場所	本校音楽室、体育館				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	文化祭 10月31日 本校体育館 無 100人				
	小鹿野町歌舞伎郷土芸能祭 11月14日 小鹿野文化センター 無 700人				
演目 (○独自の演目)	八幡神社例大祭 12月13日 八幡神社境内 無 300人				
	白浪五人男 稲瀬川勢揃之場				
	寿曾我対面 工藤館之場 菅原伝授手習鑑 吉田社頭 車引之場				
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名	南 広				
太夫	本校生徒				
三味線	本校生徒				
下座鳴り物	本校生徒				
着付け	三枝藤太郎 田嶋文子 高岸茂子				
化粧	本校生徒				
衣裳			小鹿野歌舞伎保存会		
かつら			小鹿野歌舞伎保存会		
舞台大道具	本校生徒作成		小鹿野歌舞伎保存会		
小道具			小鹿野歌舞伎保存会		
交流団体	小鹿野町歌舞伎保存会の支援を受ける				
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	2. 募集方法	年齢制限について			
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	4. 主な演目				
	5. 問題点等				

団体名・所在地	小森祭りと文化を守る会		埼玉県秩父郡小鹿野町		
ホームページ					
設立年月日	2001年4月1日				
設立目的	小森諏訪神社の祭りの伝統と継続をはかると共に、文化を後世へ伝え地域の活性に寄与する				
文化財指定	町指定（平成17年6月9日）				
会員数	男性：55人	一番多い年代:	40歳代	後援会	
子ども歌舞伎	有				
活動状況 活動場所	総会（5月上旬）、余興関係相談及び練習（6月～10月）、郷土芸能祭（11月下旬）、新年会（1月）				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	小森諏訪神社公演・毎年10月第二土曜日・小森諏訪神社境内舞台・無料・100人～200人				
	小鹿野郷土芸能祭・毎年11月第三日曜日・小鹿野文化センター・無料・700人～800人				
演目 (○独自の演目)	菅原伝授手習鑑 寺小屋の場 奥州安達ヶ原三段目 袖萩祭文の場 絵本太功記十段目 尼ヶ崎閑居の場 寿曾我対面 鎌倉三代記 三浦別れの段				
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名	小笠原貫二、加藤元（保存会）				
太夫	柴崎宇平（小鹿野歌舞伎保存会）				
三味線	小鹿野歌舞伎保存会				
下座鳴り物	小鹿野歌舞伎保存会				
着付け	小鹿野歌舞伎保存会				
化粧	関口邦夫（小鹿野歌舞伎保存会）				
衣裳	小鹿野歌舞伎保存会				
かつら	小鹿野歌舞伎保存会				
舞台大道具	小鹿野歌舞伎保存会				
小道具	小鹿野歌舞伎保存会				
交流団体					
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	保：2名、小1：3名、2：2名、3：2名、4：4名、6：3名、中2：2名、高1：1名 保：2名、小1：1名、2：2名、3：2名、4：2名、5：4名、6：1名、中3：1名、高2：1名 保：1名、小1：1名、2：1名、3：5名、4：4名、5：2名、6：4名、中1：1名、高2：1名		
	2. 募集方法	小学生を主としているが、保育園、幼稚園児でもやりたいと思う子供は来ていただいている。	年齢制限について：	親子ともに理解していただければ、年齢制限はない。	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小森諏訪神社奉納歌舞伎 小森諏訪神社奉納歌舞伎 小森諏訪神社奉納歌舞伎		
	4. 主な演目	会でアレンジした「五人男」、小さい子供でもできるように捕手を増やして役にあてている。			
	5. 問題点等	今はよいが、少子化で子供達もだんだん減少している。			

団体名・所在地	千葉県子ども歌舞伎アカデミー 千葉県千葉市		
ホームページ	http://www.cbs.or.jp/		
設立年月日	平成18年9月		
設立目的	伝統芸能への興味や関心を持ち、将来日本の伝統芸能の担い手となるよう実施する。感受性が豊かな子どもの時期に歌舞伎を学ぶ事で歌舞伎の技術だけではなく、礼儀作法や江戸時代から伝わる美しい日本語の響きを体感してもらう。		
文化財指定	無		
会員数	子ども：24人、女性12人、男性：12人 一番多い年代:小学生		
子ども歌舞伎	有		
活動状況	9月から翌3月まで、月3回から4回の稽古。3月に子ども歌舞伎公演を実施。		
活動場所	千葉県文化会館		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	子ども歌舞伎公演・平成26年3月16日・千葉県文化会館・1000円・687人（2回公演）		
	子ども歌舞伎公演・平成27年3月22日・千葉県文化会館・1000円・828人（2回公演）		
演目 (○独自の演目)	千葉市内老人ホーム公演・平成27年10月25日・グットタイムリビング千葉みなと・無・70人		
	白浪五人男・稲瀬川勢揃いの場、三人吉三巴白浪・大川端庚申塚の場、松羽目狂言・釣女、歌舞伎舞踊・二人袴、与話情浮名横櫛・源氏店の場、弁天娘女男白浪・雪の下浜松屋の場、歌舞伎舞踊・手習子、歌舞伎舞踊・連獅子、碁盤太平記・山科閑居大石妻子別れ、身替座禅、盲長屋梅加賀鳶・本郷通町木戸前の場、義士外伝・大石東下り小田原本陣宿の場、歌舞伎舞踊・乗合船、歌舞伎舞踊・長唄藤娘、狂言舞踊・長唄棒しばり、応挙の幽霊		
指導者等各役割について		借入先	保管場所
振付師匠名	帆之丞、藤浪靖子		
太夫	舞台創造研究所（東京）		
三味線	舞台創造研究所（東京）		
下座鳴り物	舞台創造研究所（東京）		
着付け	舞台創造研究所（東京）		
化粧	舞台創造研究所（東京）		
衣裳		舞台創造研究所	
かつら		舞台創造研究所	
舞台大道具		舞台創造研究所	
小道具		舞台創造研究所	
交流団体	たてやま村歌舞伎保存会、伊能歌舞伎保存会と広報や公演の協力をしている。		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小学生：14名、中学生7名、高校生：2名 小学生：11名、中学生5名、高校生：2名 小学生：13名、中学生：6名、高校生：5名
	2. 募集方法	千葉県全域から募集。	年齢制限について 小学一年生から高校三年生までの男女
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	9月から翌3月まで月3回から4回の稽古、3月に子ども歌舞伎公演。 9月から翌3月まで月3回から4回の稽古、3月に子ども歌舞伎公演。 9月から翌3月まで月3回から4回の稽古、3月に子ども歌舞伎公演。
	4. 主な演目	参加者の人数や実力に合わせて演目は選んでいる。全員が主役級で出演できるように考慮している。	
	5. 問題点等	参加者の人数の確保が難しい。会費、入場料、補助金では足りず、財団の負担する金額が多いのが問題。	

団体名・所在地	伊能歌舞伎保存会		千葉県成田市	
ホームページ				
設立年月日	平成10年5月24日			
設立目的	大須賀大神の春の例大祭に奉納芝居として伝わってきた。			
文化財指定	市指定（平成14年2月5日）※昭和36年6月19日県指定、昭和55年中断により指定解除。			
会員数	子ども：0人、女性：0人、男性：28人 一番多い年代：60歳代			
子ども歌舞伎	有			
活動状況	7月～11月の間、師匠稽古を毎月2日、他に自主稽古を6月～11月で15日間位実施する。			
活動場所	成田市大栄公民館（大ホール）、旧大栄地区福祉センター施設			
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数			
	大須賀大神奉納芝居・4月17日以後の最初の日曜日・大須賀大神境内内舞台・無・約500人 伊能歌舞伎定期公演・11月第2日曜日・成田市大栄公民館プラザホール・無・約500人			
演目 (○独自の演目)	菅原伝授手習鑑（寺子屋の場）、菅原伝授手習鑑増補（松王下屋敷）、絵本太功記十段目（尼ヶ崎閑居の場）、本朝二十四孝（十種香の場）、鎌倉三代記、伽羅先代萩（御殿）、奥州安達ヶ原二段目（文治住家）、奥州安達ヶ原三段目（袖萩祭文）、御所桜堀川夜討（弁慶上使）、一谷嫩軍記（熊谷陣屋）、義経千本桜三段目（釣瓶鮎屋の場）、忠臣蔵六段目（勘平切腹の場）、忠臣蔵七段目（一力茶屋の場）、忠臣蔵九段目（山科閑居の場）、弁天娘女男白浪（稲瀬川の場）			
指導者等各役割について			借入先	保管場所
振付師匠名	山島玲子（前橋市）			
太夫	鶴澤蟻鏡、竹本朝輝、市川劇団			
三味線	鶴澤蟻行、鶴澤弥吉、市川劇団			
下座鳴り物	市川劇団スタッフ、テープ再生もある			
着付け	山島玲子（前橋市）、市川劇団			
化粧	斎藤清子、石川直子、市川劇団			
衣裳			市川劇団	
かつら			市川劇団	
舞台大道具				教育委員会倉庫
小道具			市川劇団	大栄公民館倉庫
交流団体	たてやま村歌舞伎保存会、半田歌舞伎坂東座、渋川歌舞伎一座を相互に公演に招待している。			
財政について				
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小1：1名 小2：1名 小3：1名、小6：12名 中1：1名	
	2. 募集方法	地元小学校に出向き依頼している年齢制限について なし		
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	定期公演「伽羅先代萩」に出演。 定期公演「稲瀬川」、「松下」に出演。地域伝統芸能全国大会で「稲瀬川」を上演。 定期公演「太功記十段目」に出演。	
	4. 主な演目	絵本太功記十段目（尼ヶ崎閑居の場）、弁天娘女男白浪（稲瀬川の場）を全員小学生で上演。		
	5. 問題点等	中学生になると部活動のため参加してもらえなくなっている。		

団体名・所在地	「新富座こども歌舞伎」の会 東京都中央区					
ホームページ						
設立年月日						
設立目的	歌舞伎にゆかりの深い中央区にて、子供たちが歌舞伎を体験することで、日本の伝統芸能に興味を深め、歌舞伎をふるさとの文化として次世代に継承していくことを目的に実施する地元神社での定期公演					
文化財指定	無					
会員数	50人	一番多い年代:	小学生	後援会:	会員の保護者	
子ども歌舞伎						
活動状況	練習日 日曜日午前中、月4回					
活動場所	中央区京橋プラザコミュニティルーム和室					
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数					
	節分祭公演 平成27年2月1日 鉄砲洲稲荷神社神殿 無 700人					
	例大祭公演 平成27年5月5日 鉄砲洲稲荷神社神殿 無 600人					
	東京都民俗芸能大会 平成27年2月28日 東京芸術劇場プレイハウス Autumn Ginza2015 平成27年11月3日 泰明小学校					
演目 (○独自の演目)	寿式三番叟 三人吉三 大川端庚申塚の場		白浪五人男 稲瀬川勢揃いの場 義経千本桜 吉野山			
	指導者等各役割について					
振付師匠名	藤間文園 藤川矢之輔		借入先	保管場所		
太夫	竹本弥乃太夫					
三味線	杵屋佐之忠 杵屋佐之義					
下座鳴り物	福原清彦					
着付け	原田洋子					
化粧	エイミー前田					
衣裳			松竹衣裳	代表宅		
かつら			大澤かつら			
舞台大道具			金井大道具			
小道具			松竹衣裳	代表宅		
交流団体						
財政について						
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小1:2名 小2:9名 小3:4名 小4:6名 小5:1名 小6:2名 小2:2名 小3:8名 小4:4名 小5:5名 小1:6名 小2:1名 小3:3名 小4:8名 小5:4名 小6:3名			
	2. 募集方法	毎年中央区内の小学校に、募集チラシの配布を依頼し公募する。参加した子供が次年度も継続するかどうかは、本人の希望による		年齢制限について	応募資格は中央区在住、または在学の小学生のみ	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	節分祭公演 例大祭公演、Autumn Ginnza2013 節分祭公演 例大祭公演、Autumn Ginnza2014 節分祭公演 東京都民俗芸能大会 例大祭公演 Autumn Ginnza2015			
	4. 主な演目	寿三番叟 三人吉三 白浪五人男 義経千本桜				
	5. 問題点等					

団体名・所在地	NPO法人伝統文化みらい塾（みらい座歌舞伎）		東京都文京区		
ホームページ	http://mirai-juku.com				
設立年月日	平成22年4月				
設立目的	この法人は、広く一般の人々に対して、歌舞伎や日本舞踊などの古典芸能や茶道、華道をはじめとする日本の伝統文化の普及に関する事業を行い、日本の伝統文化の保存、普及と教育・福祉・医療の分野において社会貢献することを目的とする。（定款より）				
文化財指定	無				
会員数	子ども：7人、女性3人、男性4人		一番多い年代：10代		
子ども歌舞伎	有				
活動状況	子ども月四回（日・祝）、大人月二回（日・祝）				
活動場所	アカデミー向丘和室（文京区施設）				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	浴衣ざらい・7～8月・稽古場所・無・20～30人				
	浅草奥山こども歌舞伎まつり参加・3月・浅草神社・無・100人以上				
演目 (○独自の演目)	菅原伝授手習鑑～車引、寿曾我対面、釣女、棒しばり、身替座禪、 仮名手本忠臣蔵～七段目、鬼一法眼三略巻～檜垣・奥殿、三人吉三～大川端、 白浪五人男～稲瀬川勢揃い、絵本太功記～尼ヶ崎閑居、双蝶々廓日記～引窓、 熊谷陣屋、伽羅先代萩～竹の間・御殿、連獅子、吉野山、源氏店ほか				
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名	立花志十郎				
太夫	不定。都内他近郊より招聘				
三味線	不定。都内他近郊より招聘				
下座鳴り物	不定。都内他近郊より招聘				
着付け	堀内紀宏ほか				
化粧	立花志十郎、花柳鶴乃羽、堀内紀宏				
衣裳	基本的には業者を介さず自前で揃える。		不定		
かつら			床山新丸（台東区）		
舞台大道具			不定		
小道具			田中小道具（足立区）		
交流団体	なし				
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小1：1名、中1：3名、中2：2名、高1：1名 小2：1名、小3：1名、中2：2名、中3：2名、高2：1名 小3：1名、小4：1名、中3：2名、高1：2名、高3：1名		
	2. 募集方法	ホームページ上で募集（通年）		年齢制限について 制限なし	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	浴衣ざらい、浅草奥山こども歌舞伎まつり、小田原ちようちんまつりなど 浴衣ざらい、浅草奥山こども歌舞伎まつり、ふるさとまつり（江戸川橋） 浴衣ざらい、浅草奥山こども歌舞伎まつり		
	4. 主な演目	大歌舞伎の演目を改変することなく、稽古及び上演している。基本的に毎回新しい演目に取り組んでいる。			
	5. 問題点等	少数で内容の濃い稽古を行うため、大々的に募集をしていない。そのため、先行きは不明。助成金に頼っていないため、参加者の負担が大きい。小さな組織で運営しており、助成情報など知らないことが多い。			

団体名・所在地	浅草こども歌舞伎会 東京都台東区	
ホームページ		
設立年月日	平成25年12月	
設立目的	地域のこども達が、伝統芸能である江戸歌舞伎を理解し親しむ機会をつくり、地域文化の継承に貢献する学習活動を推進すると共に、会員相互の交流と親睦を目的とする。	
文化財指定	無	
会員数	一番多い年代・ 後援会	
子ども歌舞伎	有 (こども歌舞伎のみ)	
活動状況	毎月2回土曜日、18時～20時、指導者を招き歌舞伎の体験教室を行う。 発表公演5月か8月3月『浅草奥山こども歌舞伎まつり』	
活動場所	台東区雷門区民館和室 発表公演：浅草神社境内または浅草木馬亭	
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数	
演目 (○独自の演目)		
指導者等各役割について		
振付師匠名	立花志十郎	借入先
太夫		保管場所
三味線	不定	
下座鳴り物	不定	
着付け	立花志十郎	
化粧	立花志十郎	
衣裳		松竹衣裳大阪本部
かつら		床山新丸
舞台大道具		
小道具		田中小道具
交流団体	3月の『浅草奥山子ども歌舞伎まつり』に出演する他の子供歌舞伎と交流をはかっている	
財政について		
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 幼稚園児から小学3年生まで、男児7名、女児6名 平成26年度 幼稚園児から小学4年生まで、男児6名、女児5名 平成27年度 幼稚園児から小学5年生まで、男児5名、女児6名
	2. 募集方法	台東区教育委員会を通じて 年齢制限について 地域の子ども達 台東区内の全小学校に、公演時に地域のこども達を対象に入会者を募集する。目的に賛同した人々と台東区を中心に在住・在学するこども達と保護者が会員となり運営する。少学生を中心として、兄弟での参加など幼稚園児等も役員会が認めれば会員となれる。
	3. 活動実績	平成25年度 『浅草奥山こども歌舞伎まつり』白浪五人男(稲瀬川勢揃いの場) 平成26年度 木馬亭『歌舞伎鑑賞会』『浅草奥山こども歌舞伎』白浪五人男(稲瀬川勢揃いの場) 平成27年度 木馬亭『浴衣ざらい発表会』寿曾我対面(工藤館の場)
	4. 主な演目	白浪五人男 寿曾我対面
	5. 問題点等	公演の際のかつらや衣裳のリース代など、多額な出費となるため演目設定に影響を与えています。

団体名・所在地	秋川歌舞伎保存会 東京都あきる野市		
ホームページ	http://homepaage2.nifty.com/akirunoza/		
設立年月日	平成4年6月28日		
設立目的	秋川歌舞伎の保存・伝承		
文化財指定	都指定（平成12年3月6日）		
会員数	子ども：23人、女性26人、男性：39人 一番多い年代： 60歳代		
子ども歌舞伎	有		
活動状況	毎週土曜日午後7時から10時、活動期間は2月から11月。		
活動場所	地元の農業会館		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	府中國府八幡宮公演・平成22年8月21日・府中國府八幡宮・無・250人		
	あきる野市二宮神社祭礼・平成22年9月9日・あきる野市二宮神社・無・700人		
	国立劇場企画「芝居と語り芸」・平成22年10月9日・国立劇場小ホール・3000円・700人		
	あきる野市民文化祭公演・平成22年10月3日・あきる野市ふれあいセンター・無・200人		
演目 (○独自の演目)	絵本太功記十段目（尼ヶ崎閑居の場） ○絵本太功記二段目（本能寺の変） 義経千本桜（伏見稲荷鳥居前の場） 菅原伝授手習鑑（寺子屋の場） ○あきる野市五人衆（二宮勢揃いの場）	白浪五人男（稲瀬川勢揃いの場） 仮名手本忠臣蔵三段目（足利館門前進物の場） 仮名手本忠臣蔵三段目（松の間忍傷の場） 義経千本桜（道行初音旅吉野山の場）	
	川崎日本民家園祭公演・平成22年11月3日・川崎市立日本民家園・500円・300人		
指導者等各役割について			
		借入先	
		保管場所	
振付師匠名	白禰山誠（保存会）		
太夫	白禰山誠（保存会）		
三味線	白禰山町子、白禰山久恵、白禰山千春（保存会）、鶴澤弥栄		
下座鳴り物	白禰山町子、細谷ひろみ（保存会）		
着付け	浅見陽子、堤千鳥留（保存会）		
化粧	北田京子（保存会）		
衣裳	購入先：ゆざわや		
かつら	購入先：山田かつら店		
舞台大道具	自前制作		
小道具	購入先：小山商店（浅草）		
交流団体	入谷歌舞伎、大谷歌舞伎へ義太夫の支援。小鹿野歌舞伎と衣裳等について情報交換。		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度	小3：1名、小4：1名、小5：1名、小6：5名、中1：4名、中2：1名
		平成26年度	4歳：1名、6歳：1名、小4：1名、小5：2名、小6：2名、 中1：5名、中2：4名、中3：4名
		平成27年度	4歳：1名、5歳：1名、小1：2名、小4：1名、小5：3名、小6：3名、 中1：3名、中2：5名、中3：4名
	2. 募集方法	小中学校の歌舞伎クラブに入部した子どもがあきる野座にも入会してくれる。口コミ・公演毎の入会勧誘。	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	二宮神社祭礼公演、あきる野市民文化祭公演 二宮神社祭礼公演、あきる野市民文化祭公演 二宮神社祭礼公演、あきる野市民文化祭公演、全国各地芝居サミット、日本民家園
4. 主な演目	絵本太功記二段目、十段目、義経千本桜二段目、白浪五人男		
5. 問題点等	部活動との両立、高校生活との両立が困難（高校生になると止める子が多い）。		

団体名・所在地	菅生歌舞伎菅生一座 東京都あきる野市		
ホームページ	http://www2.tbb.t-com.ne.jp/sugao-ichiza/		
設立年月日	平成15年11月		
設立目的	地域の重要文化財を永く後世に伝えると共に地域の活性化を図る。 何でも話せる楽しい一座。		
文化財指定	都指定（平成26年3月25日）		
会員数	子ども：10人、女性：20人、男性：50人 一番多い年代：40～50歳代		
子ども歌舞伎	無		
活動状況 活動場所	毎週木、土曜日 菅生町内会館		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	小学校歌舞伎教室・毎年1月・あきる野市草花・無・500人		
	地元定期公演・毎年9月から10月・あきる野市菅生・無・500人		
演目 (○独自の演目)	絵本太功記十段目 曾我の対面 白浪五人男 佐倉義民伝		
指導者等各役割について			
		借入先	保管場所
振付師匠名	渡部八太夫（菅生一座）		
太夫	渡部八太夫、白禰山誠、野口令（菅生一座）		
三味線	渡部八太夫、京屋葱、白禰山町子（菅生一座）		
下座鳴り物	組立舞台師（菅生一座）		
着付け	菅生一座員女性、秩父歌舞伎正和会		
化粧	菅生一座全員、秩父歌舞伎正和会		
衣裳	保存会所有		あきる野市菅生
かつら	保存会所有		あきる野市菅生
舞台大道具	保存会所有		あきる野市菅生
小道具	保存会所有		あきる野市菅生
交流団体	秩父歌舞伎正和会、秋川歌舞伎あきる野座		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小2：2名、小4：1名 小3：2名、小5：1名 小1：1名、小2：1名、小4：2名、小6：1名
	2. 募集方法	座員の家族や親戚に入会を促す 年齢制限について 制限なし	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	全国地芝居サミットinあきる野下座音楽 野口邸公演、ゆとろぎホール公演
	4. 主な演目	白浪五人男、喜劇水戸黄門漫遊記	
	5. 問題点等	練習時間と健康管理に一番気を使っている。特に代役が確保できない。	

団体名・所在地	いずみ歌舞伎保存会・神奈川県横浜市泉区					
ホームページ						
設立年月日	平成7年12月					
設立目的	平成8年の区制10周年記念事業の一環として、大正から昭和の初めにこの地で活躍した「市川花十郎一座」の功績を受け継ごうと、「いずみ歌舞伎」を旗揚げしました。					
文化財指定	無					
会員数	子ども:5人、女性:25人、男性:20人、後援会:70人(含団体) 一番多い年代:60~70歳代					
子ども歌舞伎	有					
活動状況	5月~10月にかけて週一回の稽古。10月第3週に公演。					
活動場所	泉区役所、コミュニティセンター等。					
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数					
	第20回公演・平成27年10月17日18日・泉公会堂・1300円・600人					
	第19回公演・平成26年10月18日19日・泉公会堂・1300円・600人					
	第18回公演・平成25年10月19日20日・泉公会堂・1300円・600人					
演目 (○独自の演目)	「弁天娘女男白浪」浜松屋店先の場、「身替座禅」、「妹背山婦女庭訓」御殿の場、「三人吉三巴白浪」大川端庚申塚の場、「新版歌祭文」野崎村の段、「曾我綉侍御所染」御所五郎蔵、「鏡山旧錦絵」通し、「青砥稿花紅画」稲瀬川勢揃いの場、「傾城反魂香」土佐将監閑居の場、「傾城阿波の鳴門」どんどろ大師の場、「義経千本桜」吉野山、「義経千本桜」すし屋、「毛抜」、「釣女」、「絵本太功記」十段目、「与話情浮名横櫛」、「番町皿屋敷」ほか					
指導者等各役割について			借入先	保管場所		
振付師匠名	嵐橋三郎、中村吉三郎、堀内紀宏（東京）					
太夫	竹本三樹太夫（群馬）					
三味線						
下座鳴り物	テープ使用					
着付け	竹内将（東京）					
化粧	堀内紀宏					
衣裳					区役所・会員宅	
かつら				かしわや		
舞台大道具				歌舞伎座舞台		
小道具					区役所・会員宅	
交流団体	特になし					
財政について						
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度				
	2. 募集方法			年齢制限について		
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度				
	4. 主な演目					
	5. 問題点等					

団体名・所在地	藤野歌舞伎保存会			神奈川県相模原市緑区		
ホームページ						
設立年月日	平成21年6月11日					
設立目的	本会は、伝統ある藤野歌舞伎の保存を図り、次代へ引き継いで行く活動を通じて、市の文化振興に寄与することを目的とする。					
文化財指定	市指定					
会員数	子ども：15人、女性8人、男性10人			一番多い年代：50代		
子ども歌舞伎	有					
活動状況	例会（年5～6回）、総会（年1回）、定期公演（年1回2日間）。その他、県、市等の依頼により臨時公演。					
活動場所	藤野中央公民館、牧野公民館、藤野芸術の家等					
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数					
	仮名手本忠臣蔵七段目・2015年10月4,5日・藤野芸術の家ホール・無・300人					
	子ども白浪五人男・2015年10月4,5日・藤野芸術の家ホール・無・300人					
演目 (○独自の演目)	子ども白浪五人男・2016年1月16日・城山もみじホール・無・400人					
	子供白浪五人男稲瀬川勢揃いの場、太功記十段目尼ヶ崎の段、熊谷陣屋の場、仮名手本忠臣蔵祇園一力茶屋の場、菅原伝授手習鑑寺子屋の段、阿波の鳴門どんどろ大師の場、奥州安達ヶ原三段目（袖萩祭文）、大人白浪五人男稲瀬川勢揃いの場					
指導者等各役割について				借入先	保管場所	
振付師匠名	柏木昭治、諸角安治					
太夫	竹本綾之助、竹本土佐子					
三味線	藤本秀美蔵					
下座鳴り物	荒井憐山（尺八・太鼓）、瀧澤彦松（笛）					
着付け	中村ひろ子、佐々木美枝子、河内由加子					
化粧	三宅典子、丸山薫、吉川こずえ、寺尾歌織・遠藤幸恵					
衣裳				白猿座（大月市）		
かつら				白猿座（大月市）		
舞台大道具						
小道具						
交流団体	小鹿野歌舞伎・あきるの歌舞伎・大谷歌舞伎・入谷歌舞伎・吉田歌舞伎・白猿座					
財政について						
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小3：3名、小4：4名、小6：3名、中2：2名、中3：2名、高1：2名、高3：1名 小2：1名、小5：4名、小6：1名、中1：1名、中2：3名、中3：1名 小1：1名、小2：1名、小3：3名、小6：5名、中3：3名、高1：1名、高3：1名			
	2. 募集方法	父兄、子どもが誘い合う・小学校から推挙 年齢制限について：特になし				
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	白浪五人男、熊谷陣屋の場 白浪五人男、太功記十段目尼ヶ崎の段 白浪五人男、仮名手本忠臣蔵祇園一力茶屋			
	4. 主な演目	常に白浪五人男を上演。寺子屋等の子役にも起用。				
	5. 問題点等	中学高校に進学すると部活等が優先され参加できなくなるため、常に小学校低学年を加入させている。				

団体名・所在地	大谷芸能保存会歌舞伎部会 神奈川県海老名市				
ホームページ					
設立年月日	昭和46年10月				
設立目的	敗戦後、世相も暗く何の娯楽も無かった時代に、明るさを取り戻そうと始め、30年代衰退してしまい、44年頃、元メンバーを中心に再興され現在に至る。				
文化財指定	市指定（昭和50年3月19日）				
会員数	子ども：8人、女性：4人、男性：一番多い年代・60歳代				
子ども歌舞伎	無・将来希望する				
活動状況	市文化祭、地元神社例大祭、随時部会。本番前より2～3月前より練習。				
活動場所	地元神社大谷八幡宮社務所内				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	大谷神明社例大祭・4月第2日曜日・神社境内・無・100人				
	大谷八幡宮例大祭・10月第2日曜日・神社境内・無・150人				
演目 (○独自の演目)	海老名市民文化祭（2年に1度）				
	仮名手本忠臣蔵 七段目 祇園一力茶屋の場 御所桜堀川夜討 弁慶上使の場 菅原伝授手習鑑 寺子屋の場 絵本太功記十段目 尼ヶ崎閑居の場 一之谷嫩軍記 熊谷陣屋の場 狩場曾我富士曙 対面の場 奥州安達ヶ原 三段目 袖萩祭文の場	弁天娘女男白浪 稲瀬川勢揃いの場			
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名	蛭間元之、蛭間八重子				
太夫	竹本弥咲太夫				
三味線	鶴澤千弥、鶴澤弥栄				
下座鳴り物	蛭間座社中				
着付け	蛭間座社中				
化粧	蛭間座社中				
衣裳	蛭間座社中				
かつら	蛭間座社中				
舞台大道具				元会員宅	
小道具				元会員宅	
交流団体	座間市入谷歌舞伎、綾瀬市目久尻歌舞伎との衣裳貸借				
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	2. 募集方法	年齢制限について			
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	4. 主な演目				
	5. 問題点等				

団体名・所在地	入谷歌舞伎会 神奈川県座間市		
ホームページ			
設立年月日	新生再結成 平成8年5月1日		
設立目的	歌舞伎の保存と保護、及び継承をはかり、会員相互の技術向上、親睦を目的とする。		
文化財指定	無		
会員数	38人	一番多い年代・	60歳代 後援会 38人
子ども歌舞伎	有		
活動状況	基本的に毎週金曜日の月4～5回。総会年1回（4月）総集会・役員会随時、但し役員会は月に2～3回		
活動場所	座間市公民館、鈴鹿長宿自治会館（座間市）		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	弁天娘女男白浪 10月31日 13時～ 座間市文化会館ホール 無 650人		
	曾我対面 11月29日 12時半～ 座間市文化会館ホール 無 700人		
演目 (○独自の演目)	○弁天娘女男白浪 稲瀬川勢揃場		
	○繪本太功記十段目 尼ヶ崎庵室場		
	○寿曾我物語 揚屋の場		
○忠臣蔵七段目 一力茶屋の場			
○狩場曾我富士の曙 対面の場			
○奥州安達原 袖萩祭文の場			
○菅原伝授手習鑑 八幕目 寺子屋場			
一谷嫩軍記 熊谷陣屋の場			
弁天娘女男白浪 浜松屋の場			
指導者等各役割について		借入先	保管場所
振付師匠名	蛭間八重子		
太夫	竹本弥乃太夫、竹本弥咲太夫		
三味線	鶴沢千弥		
下座鳴り物	砂川悦子		
着付け	蛭間八重子		
化粧	梶和子 蛭間八重子 中山登茂子		
衣裳	蛭間八重子		
かつら		元蛭間座	保存会倉庫
舞台大道具			地元、小学校倉庫
小道具		秩父歌舞伎正和会	保存会倉庫
交流団体	海老名、大谷歌舞伎との演技鑑賞、大道具の貸借。秩父歌舞伎正和会、衣裳、小道具借用、演技鑑賞。		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 10名 平成26年度 13名 平成27年度 8名	
	2. 募集方法	座間市内の小学校へ、 出前歌舞伎教室を実施の際に歌舞伎を演じたい児童を募る	年齢制限について 制限はありません
	3. 活動実績	平成25年度 菅原伝授手習鑑 「寺子屋の場」・弁天娘女男白浪「稲瀬川勢揃いの場」 平成26年度 繪本太功記 「尼ヶ崎閑居の場」 平成27年度 一谷嫩軍記 「熊谷陣屋の場」・狩場曾我富士の曙 「対面の場」	
	4. 主な演目	児童、生徒が主体に演じられる演目に取り組んでいます	
	5. 問題点等	練習日の児童の送迎。保護者の理解。児童の学習塾通い	

団体名・所在地	目久尻歌舞伎会 神奈川県綾瀬市				
ホームページ					
設立年月日	平成5年8月1日				
設立目的	設立当時宴会の余興でやっていたが、やがて大舞台でやってみようと市民文化祭での初舞台がきっかけで、伝統芸能の評価を感じ現在の発表の場となった。				
文化財指定					
会員数	子ども：0人、女性：10人、男性：5人 一番多い年代：50歳代				
子ども歌舞伎	無				
活動状況	出演依頼があつて数ヶ月前より稽古に当たる				
活動場所	代表者宅稽古場（新日本舞踊の稽古場を利用する）				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
演目 (○独自の演目)					
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名					
太夫					
三味線					
下座鳴り物					
着付け	仲間で				
化粧	仲間で				
衣裳	代表者			代表者宅	
かつら					
舞台大道具					
小道具				代表者宅	
交流団体					
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	2. 募集方法	年齢制限について			
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	4. 主な演目				
	5. 問題点等				

団体名・所在地	干溝歌舞伎保存会 新潟県魚沼市		
ホームページ			
設立年月日	平成15年11月		
設立目的	歌舞伎の保存継承及び魚沼の伝統芸能の発展 スローガン「情報の共有と役割分担」		
文化財指定	無		
会員数	94人	一番多い年代:	60歳代 後援会
子ども歌舞伎	有		
活動状況	定期公演はなし 定期総会:年1回 役員会:年4回		
活動場所	魚沼市内 稽古等は干溝集落センター		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	魚沼子ども芸能祭 平成27年11月15日 小出郷文化会館 500円 500人		
	浅草奥山子ども歌舞伎まつり 平成27年3月27日 浅草神社		
	全国地芝居サミット 平成26年11月28、29日 小出郷文化会館 1,000~5,000円 900人		
演目 (○独自の演目)	○やまびこ三番叟 菅原伝授手習鑑 寺子屋 白浪五人男 稲瀬川勢揃いの場 絵本太功記 十段目 尼ヶ崎閑居の場		源平布引滝 二段目 義賢最後 奥州安達ヶ原 三段目 袖萩祭文の場 新版歌祭文 野崎村 仮名手本忠臣蔵 七段目 一力茶屋の場
	指導者等各役割について		
振付師匠名	三桙京昇 三桙清次郎	借入先	保管場所
太夫	京榎屋		
三味線	京榎屋		
下座鳴り物	京榎屋		
着付け	京榎屋		
化粧	京榎屋		
衣裳		京榎屋	干溝集落センター
かつら		京榎屋	
舞台大道具		京榎屋	
小道具		京榎屋	干溝集落センター
交流団体	塩沢歌舞伎保存会 五十沢歌舞伎保存会		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小3:2名 小4:3名 中1:1名 高1:1名 小3:1名 小4:2名 小5:2名 高1:1名 高2:1名 小4:1名 小5:2名 小6:2名
	2. 募集方法	干溝地区の子どもに以来を掛けて年齢制限について 設けてない	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	干溝歌舞伎10周年記念公演・魚沼子ども芸能祭 全国地芝居サミット浅草奥山子ども歌舞伎まつり 魚沼市子ども芸能祭 魚沼市子ども芸能祭
	4. 主な演目	小学生は「白浪五人男」 中学生からは「やまびこ三番叟」がメインとなる。	
	5. 問題点等		

団体名・所在地	五十沢歌舞伎保存会			新潟県南魚沼市	
ホームページ					
設立年月日	昭和54年4月7日				
設立目的	約200年前頃からの興行の歴史があり、昭和に入って戦前、戦後盛んに地芝居が行われていたが昭和33年春の雪中芝居を前後に途切れる。昭和54年災害復興記念で上演、保存会が設立された。以来地芝居の継承、保存を目的に毎年上演を続けてきた。中山間地に暮す人達の楽しみで芝居好きが集まって上演するのが特徴。				
文化財指定	市指定（平成9年2月 旧六日町）				
会員数	女・5人 男・15人		一番多い年代： 60～70歳代		
子ども歌舞伎	無				
活動状況	公演予定による（平成25年以来休演）				
活動場所	しゃくなげ湖野外ステージ さぐりふれあいセンター 南魚沼市民会館				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	しゃくなげ湖まつり 平成21年7月26日 しゃくなげ湖野外ステージ 無料 500人				
	しゃくなげ湖まつり 平成24年7月22日 しゃくなげ湖野外ステージ 無料 500人				
演目 (○独自の演目)	菅原伝授手習鑑 寺子屋 安達原三段目 袖萩祭文の場 一の谷 熊谷陣屋 鎌倉三代記 伽藍千代萩 源平布引の滝 実盛物語		太功記十段目 近江源氏 盛綱首実見の場 義経千本桜 鮎屋の場 義経千本桜 道行き 白浪五人男		
	指導者等各役割について			借入先	保管場所
振付師匠名	三桝京昇				
太夫	三桝清次郎				
三味線	三桝清次郎				
下座鳴り物	京桝屋				
着付け	京桝屋				
化粧	京桝屋				
衣裳					
かつら					
舞台大道具					三国ふれあいセンター
小道具					三国ふれあいセンター
交流団体	塩沢歌舞伎保存会 平成16年市民会館公演以来、市民会館で合同公演を行っている				
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	2. 募集方法	年齢制限について			
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	4. 主な演目				
	5. 問題点等				

団体名・所在地	小松市大文字町曳山保存会 石川県小松市		
ホームページ			
設立年月日			
設立目的	小松市の文化財である曳山を保有し、4年に一回曳山台上で子供歌舞伎を上演している		
文化財指定	市指定（昭和40年11月）		
会員数	男約40人	一番多い年代： 50歳代	後援会
子ども歌舞伎	有		
活動状況 活動場所	4年に一回曳山の舞台で子供歌舞伎を上演。他の年は曳山組立、展示を行うほか、曳山史揃えに参加 原則町内		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	曳山子供歌舞伎上演 平成27年5月8～10日（1日4回） 町内各所 無 平均80人		
演目 (○独自の演目)	曾我十二時揚巻助六		
指導者等各役割について		借入先	保管場所
振付師匠名			
太夫	3名		
三味線	1名		
下座鳴り物			
着付け			
化粧			
衣裳			
かつら			
舞台大道具			
小道具			
交流団体	当町独自ではない		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小3：1名 小5：3名 小6：1名
	2. 募集方法	原則町内の小学2年～6年生の女子を対象とし、運営当番が決定する。	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	曳山展示 曳山展示 曳山子供歌舞伎上演
	4. 主な演目	特に決まっていない	
	5. 問題点等	振付師匠がないため演目の決定に苦慮している	

団体名・所在地	材木町曳山保存会		石川県小松市		
ホームページ					
設立年月日	昭和44年11月3日				
設立目的	文化文政から続いている文化を伝承する。 当町曳山のPRが栗生屋源衛門（九谷焼陶芸家）の天井絵				
文化財指定	県指定				
会員数	146人	一番多い年代:	後援会		
子ども歌舞伎	有				
活動状況	材木町義太夫教室 毎月1回				
活動場所	町内公民館				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	本年はなし				
	来年は当番町 平成28年5月13. 14. 15日 材木町町内及び近辺				
演目 (○独自の演目)	鎌倉三代記 三浦別れの場 一谷嫩軍記 熊谷陣屋の場 絵本太功記十段目 尼ヶ崎閑居の場 奥州安達ヶ原 三段目 袖萩祭文の場 御所桜堀川夜討 弁慶上使の場 菅原伝授手習鑑 松王邸の場 岸の姫松嚮鑑 飯原兵衛館の場		須磨都源平魁躑躅 扇屋の段 御所三段目 弁慶上使の段 仮名手本忠臣蔵七段目 一力茶屋一番		
	指導者等各役割について				
			借入先	保管場所	
振付師匠名	地元橋北地区の住民 三榎清次郎				
太夫	上杉 覚 江澤寛幸				
三味線	福光築山				
下座鳴り物	町内で				
着付け	京枅屋舞台				
化粧	京枅屋舞台				
衣裳	京枅屋舞台		京枅屋舞台		
かつら	京枅屋舞台		京枅屋舞台		
舞台大道具	町内で			材木町公民館	
小道具	町内で			材木町公民館別館	
交流団体					
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小3:1名 小4 小5:2名 小6:1名		
	2. 募集方法	町内在住の子及び町内ゆかりの子（外孫）		年齢制限について	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	平成28年の5月の上演に向けて稽古中		
	4. 主な演目	仮名手本忠臣蔵 七段目 一力茶屋一番			
	5. 問題点等	少子化による子どもが少ない。世話人の高齢化及後継者不足。活動資金の不足。			

団体名・所在地		西町曳山行事保存会 石川県小松市	
ホームページ			
設立年月日		平成13年4月西町曳山行事保存会に名称変更	
設立目的		曳山行事の保存 毎年5月の祭礼の時の曳き出し、4年に1回持ち回り当番にて祭礼曳山子供歌舞伎を上演。女兒（小学3年生～6年生）が演ずる	
文化財指定		県、市指定	
会員数		一番多い年代: 後援会	
子ども歌舞伎		有	
活動状況			
活動場所			
公演		公演名・日時・場所・入場料・観客数	
演目 (○独自の演目)			
指導者等各役割について		借入先	保管場所
振付師匠名	北野勝彦、市川寿々女、市川団四郎		
太夫	後藤治土茂、角野万昇、茶谷土茂樹		
三味線	鶴澤友璽		
下座鳴り物			
着付け			
化粧			
衣裳	衣装借入先へ依頼	川上衣裳店	
かつら	振付師匠、衣装借入先へ依頼	川上衣裳店	
舞台大道具	修理、製作・大工 式部俊彦		西町公民館
小道具	修理、製作・上演担い手、若衆小道具方		西町公民館
交流団体	上部団体小松曳山八町協議会が長浜、米原、栃波、小鹿野子ども歌舞伎との交流		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	平成25年度～27年度は上演がありません（4年に一度の上演） 概ね小学生6～7人ほど
	2. 募集方法	町内在住女兒、町内在住者の縁故者 年齢制限について 小3～6年生の女兒	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	曳山は毎年5月のお旅まつりで展示。神社への奉納芝居として上演 曳山8町内会が、2町づつ当番町として4年に一回のサイクルで上演
	4. 主な演目	菅原伝授手習鑑 車引きの場、稚模様曾我館染 由比ガ浜の場、新作歌舞伎 清盛入道仏御前	
	5. 問題点等	・集対象となる子供の絶対的減少による募集困難 ・上演する担い手（五人衆、若衆）の不足。・大都市集中、郊外への住居移転、適齢者の減少	

団体名・所在地	寺町曳山保存会		石川県小松市		
ホームページ					
設立年月日	昭和62年4月21日				
設立目的					
文化財指定	市区町村				
会員数	町内会全員		一番多い年代: 後援会		
子ども歌舞伎	有				
活動状況	4年に一度の上演。役者は、その時点での小学2年～6年迄の女子のみ。1回限りの上演であり、日々の会員等の活動は無い。役者、スタッフ等は、町内会で違っている。				
活動場所	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
公演					
公演					
公演					
演目 (○独自の演目)					
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名	市川団四郎				
太夫	竹本越孝				
三味線	福光築山				
下座鳴り物					
着付け					
化粧					
衣裳					
かつら					
舞台大道具					
小道具					
交流団体					
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	2. 募集方法				年齢制限について
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	4. 主な演目				
	5. 問題点等				

団体名・所在地	八日市町曳山保存会		石川県小松市		
ホームページ					
設立年月日	平成10年7月1日				
設立目的	曳山子供歌舞伎継承の為				
文化財指定	市指定（昭和40年11月3日）				
会員数	一番多い年代・		後援会		
子ども歌舞伎	有				
活動状況	4年に1度の歌舞伎上演の為、その上演年度の4月～5月初め頃				
活動場所	曳山会館「みよっさ」内				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
演目 (○独自の演目)					
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名	水口一夫（大阪・松竹）				
太夫	後藤長年				
三味線	鶴澤友環				
下座鳴り物					
着付け					
化粧					
衣裳					
かつら					
舞台大道具					
小道具					
交流団体					
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小3：1名、小4：2名、小5：3名		
	2. 募集方法	町内に小学生の女子が少ないので、他町の親戚から募集。 年齢制限：小6までの女子			
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	絵本太功記十段目尼ヶ崎の段上演		
	4. 主な演目	絵本太功記十段目尼ヶ崎の段			
	5. 問題点等	子供役者、中心の若衆、プロデュース側の五人衆（若衆経験者）が少ない為、上演が厳しい状況にある。			

団体名・所在地	小松市子供歌舞伎「勸進帳」実行委員会 石川県小松市		
ホームページ			
設立年月日			
設立目的	毎年5月に開催される「全国子供歌舞伎フェスティバルin小松」において、「歌舞伎十八番内勸進帳」を上演する。		
文化財指定	無		
会員数	女性：5人、男性：9人	一番多い年代：50～60代	後援会
子ども歌舞伎	有		
活動状況	12月～翌5月の火、木曜日夕方と土、日曜日		
活動場所	小松市役所、小松市芦城センターなど		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	全国子供歌舞伎フェスティバルin小松・平成28年5月4日5日・こまつ芸術劇場うらら・未定・1570人〔前年〕		
演目 (○独自の演目)	歌舞伎十八番内「勸進帳」		
指導者等各役割について		借入先	保管場所
振付師匠名	寺島浩		
太夫			
三味線	蕪城榎子		
下座鳴り物	寺島浩		
着付け			
化粧			
衣裳			松竹衣裳
かつら			アート三川屋
舞台大道具			
小道具			
交流団体			
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小4：7名、小5：11名、小6：9名、中2：2名、中3：1名 小4：5名、小5：9名、小6：8名、中1：3名、中2：3名 小4：3名、小5：13名、小6：8名、中1：3名、中2：1名、中2：1名
	2. 募集方法	小中学校、公共施設で周知・募集 年齢制限について 役者は小4～小6、長唄は小4～中3	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	全国子供歌舞伎フェスティバルin小松 全国子供歌舞伎フェスティバルin小松 全国子供歌舞伎フェスティバルin小松
	4. 主な演目	歌舞伎十八番内勸進帳	
	5. 問題点等	特定の指導者への負担が大きく、代わりとなれる人材がない。	

団体名・所在地	まるおか子供歌舞伎を支える会			福井県坂井市		
ホームページ	maruoka-fumi.jp					
設立年月日	平成23年12月5日					
設立目的	坂井市に存在する文化団体および文化に関心を有する者の相互の連絡と親睦を密にし、まるおか子供歌舞伎の文化活動を活発にし、市民文化の向上を図ることを目的とする。					
文化財指定	無					
会員数	女性：13人、男性：8人		一番多い年代：40代			
子ども歌舞伎	有					
活動状況	坂井市を中心に近隣の小学生を対象として松竹より指導者を招き、約20回の稽古の後、成果を発表。					
活動場所	丸岡公民館、坂井市立磯部小学校旧体育館					
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数					
演目 (○独自の演目)						
指導者等各役割について			借入先	保管場所		
振付師匠名	水口一夫（大阪府）					
太夫	竹本朋太夫（東京都）					
三味線	豊澤清次郎（群馬県）					
下座鳴り物						
着付け	松竹衣裳大阪店					
化粧	松竹衣裳大阪店					
衣裳			松竹衣裳大阪店			
かつら			松竹衣裳大阪店			
舞台大道具			京都舞台美術製作所			
小道具			松竹衣裳大阪店			
交流団体						
財政について						
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小3：1名、小5：1名、小6：1名、中1：1名、中2：2名 小3：3名、小4：1名、小5：1名 小2：2名、小4：3名、小5：1名			
	2. 募集方法	坂井市内小学校に声掛け		年齢制限について 小学校1年生から中学校2年まで		
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	12月14日主催公演「身替座禅」 11月22日主催公演「喜有福満祭提灯」 12月12日子供歌舞伎ワークショップ			
	4. 主な演目	揃ったメンバーを見て、演目（人数・構成）を決める。				
	5. 問題点等	歌舞伎演者の子供と運営スタッフの確保が難しい。				

団体名・所在地	早瀬子供歌舞伎保存会		福井県三方郡美浜町			
ホームページ						
設立年月日	平成11年2月2日					
設立目的	早瀬区の伝統芸能である子供歌舞伎を末永く伝承するとともに、山王祭礼行事を奉賛する事を目的とする					
文化財指定	町指定					
会員数	一番多い年代:		後援会			
子ども歌舞伎	有(子供歌舞伎のみ)					
活動状況	練習 3~4月		奉納 5月5日			
活動場所	早瀬区内					
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数					
	山王祭礼における奉納 5月5日 美浜町早瀬					
演目 (○独自の演目)	寿式三番叟					
指導者等各役割について			借入先	保管場所		
振付師匠名	柏野裕志 寺川効完					
太夫	柏野裕志					
三味線	山本利一、柏野裕志、久嶋彰、上野山弘司、木谷浩章					
下座鳴り物	橋本慎一、藤間豊幸、川崎宏和、寺川効完、上光誠					
着付け	事業者に委託					
化粧	事業者に委託					
衣裳				早瀬観光センター		
かつら						
舞台大道具				早瀬観光センター		
小道具				早瀬観光センター		
交流団体						
財政について						
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度	小2:2名	小3:2名	小5:2名	
		平成26年度	小2:1名	小3:1名	小4:2名	
		平成27年度	小3:2名	小4:1名	小5:2名	
	2. 募集方法	該当の子供がいるお宅へ直接依頼 年齢制限について				
	3. 活動実績	平成25年度	山王祭奉納			
	平成26年度	山王祭奉納				
	平成27年度	山王祭奉納				
4. 主な演目	寿式三番叟					
5. 問題点等	奉納者(演者)は、本来小学4,5年生としていたが、子供不足により現在は小学2~5年生で実施している。今後は、人手で不足により中止となる年も出てくることが考えられる					

団体名・所在地	南部町内船歌舞伎保存会 山梨県南巨摩郡南部町		
ホームページ			
設立年月日	昭和50年4月16日		
設立目的	地元に残る郷土芸能の伝承活動。 男女で役者を務める、手作り（大小道具等）の舞台に心がけている。		
文化財指定	県・町指定 県指定・平成23年11月 町指定・昭和51年3月9日		
会員数	一番多い年代: 後援会		
子ども歌舞伎	無（過去にあった）子どもだけの舞台があるときもある		
活動状況	毎月18日を定例会としている。主に12月公演に向けての練習6月～12月 化粧の練習		
活動場所	森田文庫（個人の建物・以前保存会会長の御好意で）		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	12月定期公演 毎年12月第一日曜日 南部町文化ホール 無 400人		
演目 (○独自の演目)	太功記 十段目 奥州安達原 袖萩祭文の場 弁慶上使 鎌倉三代記 三浦別れの場 吉例曾我 対面の場 白浪五人男 稲瀬川勢揃い	白浪五人男 浜松屋 熊谷陣屋 寺子屋 三、四、六、七、九段目 忠臣蔵 一谷嫩軍記 須磨之浦 傾城阿波の鳴門 巡礼歌の段	
	指導者等各役割について		
振付師匠名	会員が年下の会員に教えている。ビデオで自主的に覚える	借入先	保管場所
太夫	会員が努める 森田 守		
三味線	会員が努める 森田 守		
下座鳴り物	会員が努める 芦川和男		
着付け	女性会員が努める		
化粧	自分自身で		
衣裳	浅草ふきや 購入先・舞七五三屋		町総合会館
かつら	浅草ふきや		町総合会館
舞台大道具	会員が作成		町総合会館
小道具	会員が作成		町総合会館
交流団体	県内「吉田歌舞伎」公演時に行き来している		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 小1：2名（当該年度のみ） 平成26年度 小1：4名（当該年度のみ） 平成27年度 小1：2名 中1：20名（当該年度のみ）	
	2. 募集方法	会員が知人等の紹介で出演依頼。	
	3. 活動実績	平成25年度 12月定期公演 平成26年度 12月定期公演 平成27年度 12月定期公演	
	4. 主な演目	小学1年生は三番叟 中学1年生は吉例寿曾我 対面	
	5. 問題点等	子どもの人数が減る中、学校行事（クラブ活動、部活動）との調整	

団体名・所在地	中尾歌舞伎保存会 長野県伊那市		
ホームページ	http://www.dia.janis.or.jp/kabuki/		
設立年月日	昭和61年4月1日		
設立目的	中尾歌舞伎の保存により、地域文化の発展と地域づくりに寄与する		
文化財指定	市指定（平成10年6月24日）		
会員数	子供3人・女12人・男15人 一番多い年代： 50歳代		
子ども歌舞伎	無		
活動状況	公演日から数えて3ヶ月程前から稽古を開始		
活動場所	長谷伝統文化等保存伝習施設「中尾座」		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	中尾歌舞伎春季定期公演 平成27年4月29日 中尾座 無 350人		
	中尾歌舞伎秋季定期公演 平成27年11月1日 中尾座 無 350人		
演目 (○独自の演目)	第10回農村歌舞伎祭 平成28年2月7日 長野県伊那文化会館 1,000円 900人		
	菅原伝授手習鑑 寺子屋の段 奥州安達原三段目 袖萩祭文の段 御所桜堀川夜討 辨慶上使の段 鎌倉三代記 三浦別の段 絵本太功記十段目 尼ヶ崎の段 箱根霊現記 璧の仇討 一の谷嫩軍記 阿波羅屋の段	一の谷嫩軍記 須磨の浦の段 一の谷嫩軍記 熊谷陣屋の段 先代萩 細川大膳対決の場 義経千本桜 鮎屋の段 恋女房染分手綱 重の井子別れの段 神霊矢口渡 頼兵衛住家の段 人情噺 文七元結	
指導者等各役割について		借入先	保管場所
振付師匠名	西村 篝 西村 寿 中村徳彦		
太夫	西村 篝		
三味線	中村寛之		
下座鳴り物	中山勇八		
着付け	山崎咲子 加藤二葉 川崎洋子		
化粧	小松弥生・池上三千代・大木島さや香・高坂武宏		
衣裳			中尾座
かつら			中尾座
舞台大道具			中尾座
小道具			中尾座
交流団体	年に一度、長野県南信、木曾地域、岐阜県東濃の六地域で九団体が一堂に会して公演し交流		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	2. 募集方法		年齢制限について
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	4. 主な演目		
	5. 問題点等		

団体名・所在地	東町歌舞伎保存会 長野県東御市		
ホームページ			
設立年月日	昭和63年4月		
設立目的	東町区に江戸時代から伝えられている、歌舞伎舞台（県指定民俗文化財）の保存並びに伝承歌舞伎（市無形民俗文化財）の継承を通して、郷土の文化の創造と発展を期することを目的とする。		
文化財指定	東町歌舞伎舞台は県指定		
会員数	700人	一番多い年代:	後援会
子ども歌舞伎	有		
活動状況 活動場所	4月の定期公演が終わり、次年度公演演目が決まると、月一回のペースで義太夫の練習開始。年が明け、2～4月は週1回のペースで演技練習		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	平成27年度 祢津東町歌舞伎公演 4月29日 東町歌舞伎舞台 無 約600人		
演目 (○独自の演目)	伽藍先代萩（御殿の場、床下の場） 菅原伝授手習鑑 寺子屋の場 絵本太功記 十段目 尼ヶ崎の場 御所桜堀川夜討 弁慶上使		鎌倉三代記 三浦別れ 一谷嫩軍記 熊谷陣屋の場 奥州安達原 三段目 袖萩祭文
	指導者等各役割について		
		借入先	保管場所
振付師匠名	益子輝之		
太夫	鶴沢蟻鏡太夫		
三味線	鶴沢蟻行		
下座鳴り物	テープ等で実施		
着付け	鶴沢蟻鏡太夫に依頼		
化粧	鶴沢蟻鏡太夫に依頼		
衣裳	鶴沢蟻鏡太夫に依頼	市川鏡十郎社中	
かつら	鶴沢蟻鏡太夫に依頼	市川鏡十郎社中	
舞台大道具			東町歌舞伎舞台倉庫
小道具			東町歌舞伎舞台倉庫
交流団体			
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小5：3名 小6：6名 中1：7名 計：16名 小5：3名 小6：3名 中1：6名 計：12名 小5：6名 小6：9名 中1：3名 計：18名
	2. 募集方法	小学校内で子ども歌舞伎クラブ員として募集（小4～6年生）	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	東町歌舞伎公演 地域ふれあい文化祭 校内発表会 東町歌舞伎公演 地域ふれあい文化祭 校内発表会 長野市公演 東町歌舞伎公演 地域ふれあい文化祭 校内発表会
	4. 主な演目	勧進帳、白浪五人男、忠臣蔵、義経千本桜、蜘蛛退治	
	5. 問題点等	資金面 クラブという関係で、補助金もなく大道具、小道具等の新調、あるいは修理費が一番のネック	

団体名・所在地	平谷歌舞伎		長野県下伊那郡平谷村		
ホームページ					
設立年月日	昭和47年				
設立目的	郷土の無形文化財を重要な遺産として継承する				
文化財指定	無				
会員数	一番多い年代:		後援会		
子ども歌舞伎	無(将来希望する)				
活動状況					
活動場所	寿楽センター、平谷小学校体育館				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	仮名手本忠臣蔵 七段目 祇園一力茶屋 10月31日16時～ 平谷小学校体育館 無 200人				
演目 (○独自の演目)	絵本太功記十段目 尼ヶ崎の段				
	菅原伝授手習鑑 寺小屋の段				
	菅原伝授手習鑑 吉田社車引の場				
	菅原伝授手習鑑 松王屋敷の段				
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名	西川宗一				
太夫	後藤洋子				
三味線	小池美津貴				
下座鳴り物	襖田恵美子				
着付け	(有) 中津川衣裳				
化粧					
衣裳			(有) 中津川衣裳		
かつら			(有) 中津川衣裳		
舞台大道具				平谷小学校体育館	
小道具				寿楽センター	
交流団体	下條歌舞伎の協力を得ている				
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小4:1名 小5:1名 小6:2名		
	2. 募集方法	学校に声をかけている		年齢制限について	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	10月31日(土) 芸能発表会		
	4. 主な演目	大人歌舞伎に参加している			
	5. 問題点等				

団体名・所在地	下條歌舞伎保存会 長野県下伊那郡下條村	
ホームページ		
設立年月日	昭和46年4月1日	
設立目的	本会は、下條村に古くから伝わる伝統歌舞伎を、保存継承、技術の習得と会員相互の親睦を図り、郷土の発展につとめる事を目的として設立された。	
文化財指定	村指定（平成元年6月8日）	
会員数	女7人・男15人	一番多い年代： 70歳代 後援会
子ども歌舞伎	有	
活動状況	週1回程度の練習を行っている	
活動場所	下條村村民センター、下條村コスモホール、下條中学校	
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数	
	第10回信州農村歌舞伎祭 平成28年2月7日 長野県立伊那文化会館 1,000円 900人	
	下條村文化の祭典 平成27年11月23日 下條村コスモホール 200人	
演目 (○独自の演目)	太功記十段目 尼ヶ崎の段 一ノ谷嫩軍記三段目 熊谷陣屋の段 奥州安達ヶ原三段目 袖萩祭文の段 仮名手本忠臣蔵七段目 一力茶屋の段 傾城阿波鳴門八段目 巡礼歌の段 ○日向島非人景清 人丸別れの場・重忠対面の場 鎌倉三代記 三浦恩愛の段	御所桜堀川夜討 弁慶上使の段 蝶千鳥曾我 由比ヶ浜仕置き場の場 義経千本桜 吉野山の段 壽曾我対面 工藤館の段 蝶花形名歌島台八段目 小坂部館の段 菅原伝授手習鑑 寺子屋の段 菅原伝授手習鑑 車曳
	三遠南信ふるさと歌舞伎交流浜松佐久間大会 平成26年11月30日 浜松市佐久間歴史と民話の郷土館	
指導者等各役割について		
		借入先
		保管場所
振付師匠名	現在不在です	
太夫	川上秀子	
三味線	小池美津貴	
下座鳴り物		
着付け		
化粧		
衣裳		
かつら		
舞台大道具		
小道具		
交流団体	平谷歌舞伎保存会への公演協力。大鹿歌舞伎や静岡・浦川、豊橋との協同公演	
財政について		
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 小3：3名 小4：2名 小5：2名 小6：1名 中2：2名 中3：5名 平成26年度 小1：1名 小2：1名 小4：3名 小5：3名 中1：2名 中3：5名 平成27年度 小1：3名 小2：1名 小3：3名 小5：3名 小6：3名 中2：2名 中3：5名
	2. 募集方法	小学生は、保存会員及び前年度参加児童に声掛けを行っている。中学生については、クラブ活動で行っており毎年募集をかけて部員を集めている。
	3. 活動実績	平成25年度 下條中学校文化祭、村文化祭、第8回信州農村歌舞伎祭にて上演 平成26年度 下條中学校文化祭、村文化祭、第9回信州農村歌舞伎祭にて上演 平成27年度 下條中学校文化祭、村文化祭、第10回信州農村歌舞伎祭にて上演
	4. 主な演目	菅原伝授手習鑑（車曳・寺子屋） 壽曾我対面・蝶千鳥曾我由比ヶ浜の場
	5. 問題点等	師匠が亡くなり、振付指導を保存会の役者で教えている。子供たちの関り方、指導方法など悩んでいる

団体名・所在地	大鹿歌舞伎保存会		長野県南伊那郡大鹿村		
ホームページ					
設立年月日	昭和32年8月25日				
設立目的	大鹿歌舞伎の保存、伝承。歌舞伎伝承、上演に関する人材・道諸具等を自前で持っている。大鹿固有の演出演目がある				
文化財指定	国指定	平成8年11月28日			
会員数	一番多い年代: 70代		後援会: 2,000人		
子ども歌舞伎	有				
活動状況	年2回の定期公演を基本に、週一回の稽古をしている。				
活動場所	中学校歌舞伎班は9月、小学生、若者歌舞伎は3月に発表会を開催。				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	大鹿歌舞伎春の定期公演	毎年5月3日	大嶺神社舞台	無 1,500人	
	大鹿歌舞伎秋の定期公演	10月下旬	市場神社舞台	無 1,500人	
	大鹿中学校歌舞伎班発表会	9月下旬	大鹿中学校体育館		
	歌舞伎教室発表会	3月下旬	大鹿村公民館		
演目 (○独自の演目)	六千両後日文章 重忠館の段 忠臣講釈幕函 宅兵衛上使の段 源平咲分躑躅 扇屋の段 菅原伝授手習鑑 寺子屋の段 菅原伝授手習鑑 松王屋敷の段 奥州安達原 宗任物語の段 奥州安達原 袖萩祭文の段 一谷嫩軍記 須磨ノ浦の段		一谷嫩軍記 熊谷陣屋の段 神霊矢口渡 八郎物語の段 神霊矢口渡 頼兵衛住家の段 鎌倉三代記 三浦別れの段 義経腰越状 泉三郎館の段 玉藻前旭袂 道春館の段 傾城阿波鳴門 巡礼歌の段 仮名手本忠臣蔵 一力茶屋の段		
	指導者等各役割について				
		借入先	保管場所		
振付師匠名	竹本登太夫 竹本尚太夫				
太夫	竹本登太夫 竹本尚太夫				
三味線	同上				
下座鳴り物	同上				
着付け	菅沼廉子				
化粧	役者各自				
衣裳	京都宇野			大鹿村公民館	
かつら	長野かつら			大鹿村公民館	
舞台大道具				大鹿村公民館	
小道具				大鹿村公民館	
交流団体	三遠南信ふるさと歌舞伎交流大会：長野県、静岡県、愛知県の境を接する三遠南信地域と、残る地芝居団体の歌舞伎上演による交流。平成6年より継続。				
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小4：5名 中：26名 小4：7名 中：27名 小4：4名 中：22名		
	2. 募集方法	*註(2)		年齢制限について 中学生	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小4・歌舞伎教室発表会「奥州安達原三段目」「絵本太功記十段目」 小4・歌舞伎教室発表会「白浪五人男」 小4・歌舞伎教室発表会「壺坂靈験記」*註(3)中学生の活動実績別紙		
	4. 主な演目	小学生「白浪五人男」「壺坂靈験記」			
	5. 問題点等				

団体名・所在地	小川里若連中（上松歌舞伎） 長野県木曾郡上松町		
ホームページ			
設立年月日			
設立目的	地区に伝わる神楽、悪魔祓い、獅子狂言を継承し、若宮神社の祭典を遂行するための賛助団体		
文化財指定	町指定（昭和62年10月1日）		
会員数	一番多い年代： 後援会		
子ども歌舞伎	無		
活動状況	1月1日 太子講（例会） 1月第四木～土曜日（寒けいこ） 毎月第四金、土曜日練習		
活動場所	上松町島区防災コミュニティセンター		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	八十八夜祭 5月1～2日		
	芸ざらい 八十八夜祭前日 19時 上松町島区防災コミュニティセンター 無 約50人		
演目 (○独自の演目)	葛の葉 子別れの段 忠臣蔵 三段目 忠臣蔵 七段目 梅川と忠兵衛 千両轆 郡山 佐倉惣五郎		五斗大酒 知渡し いもせ山 阿波の徳島 八百屋お七 しき 天の岩戸
	若宮神社獅子奉納 八十八夜祭礼2日目 午後2時 若宮神社境内 無 約20人		
指導者等各役割について		借入先	保管場所
振付師匠名	それぞれ団体内の経験者が指導		
太夫			
三味線			
下座鳴り物			
着付け	会員が行う		
化粧			
衣裳			保管場所：島防災コミュニティセンター
かつら			
舞台大道具			
小道具			保管場所：島防災コミュニティセンター
交流団体			
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小中学生 20名程度 小中学生 20名程度 小中学生 20名程度
	2. 募集方法	PTAを通じて希望者を募集、参加者が決まった時点で学校に報告 年齢制限について 小、中学生	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	芸ざらい 芸ざらい 芸ざらい
	4. 主な演目	笛、太鼓、獅子舞	
	5. 問題点等		

団体名・所在地	大宮若連（上松獅子歌舞伎） 長野県木曾郡上松町		
ホームページ			
設立年月日			
設立目的			
文化財指定	無		
会員数	120人	一番多い年代:	40歳代 後援会
子ども歌舞伎	無		
活動状況	4月下旬に獅子舞等の稽古。6月下旬に段物稽古として地歌舞伎の稽古。7月上旬から当日まで全体的な稽古を行う。7月の稽古から本番まで、上松中学校駐車場に特設舞台を作って行う。		
活動場所	見帰区集会所、寝覚公民館、上松中学校、駐車場		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	大宮若連、芸ざらい 7月海の日前の金曜日 上松中学校駐車場 特設舞台 無 200名		
演目 (○独自の演目)	獅子舞	白浪五人男 稲瀬川勢揃いの場	
	八百屋お七 伊奈川 鉄ヶ獄 家の場 忠臣蔵 七段目	佐倉宗五郎 子別れの段 だんまつ	
指導者等各役割について		借入先	保管場所
振付師匠名			
太夫			
三味線			
下座鳴り物			
着付け		中津川衣裳	
化粧		中津川衣裳	
衣裳			
かつら			
舞台大道具			上松町寝覚
小道具			
交流団体			
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	2. 募集方法		年齢制限について
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	4. 主な演目		
	5. 問題点等		

団体名・所在地	上若連（上松獅子歌舞伎） 長野県木曾郡上松町		
ホームページ			
設立年月日	安政2年9月（1885年）		
設立目的	上若連は、江戸時代から続く若者による組織団体である。主に上若連には三河の国から伝わる獅子舞が代々受け継がれており、時代が移り変わる中であっても、獅子舞や獅子狂言を始めとした郷土の伝統を残す為に活動している。		
文化財指定	町指定		
会員数	一番多い年代： 後援会		
子ども歌舞伎	無		
活動状況 活動場所	主なる活動は、毎年8月第三週から、9月第一週までの稽古 若宮八幡宮		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	芸習い(げいざらい) 9月第一週木曜日 若宮八幡宮 無 約150人		
演目 (○独自の演目)	八百屋お七 伊奈川鉄ヶ嶽 白浪五人男 曾我兄弟 佐倉惣五郎		忠臣蔵 五段目 忠臣蔵 七段目 だんまり
	指導者等各役割について		
		借入先	保管場所
振付師匠名			
太夫			
三味線			
下座鳴り物			
着付け		中津川衣裳	
化粧		中津川衣裳	
衣裳			
かつら			
舞台大道具			若宮八幡宮
小道具			
交流団体			
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	2. 募集方法		年齢制限について
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	4. 主な演目		
	5. 問題点等		

団体名・所在地	田立歌舞伎保存会		長野県木曾郡南木曾町		
ホームページ					
設立年月日	昭和57年4月				
設立目的	昭和48年4月南木曾町では歴史ある伝統芸能の火を絶やさないようにと、町の無形文化財に指定した。以後、毎年10月の第1土曜日に行われている地区文化祭にての上演が定着している。				
文化財指定	無				
会員数	23人	一番多い年代: 50歳代	後援会: 5人		
子ども歌舞伎	有				
活動状況 活動場所	毎年5月連休明け役員会を開催し、その年の外題を決定する。6月より稽古を始め、10月の文化祭にて公演発表をもって活動の基本とする。旧田立小学校職員室、体育館				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	第8回信州農村歌舞伎祭 平成26年2月9日 長野県伊那文化会館 1,000円 800人				
	田立地区文化祭 平成26年10月4日 旧田立小学校体育館 無 200人				
公演	田立地区文化祭 平成27年10月3日 旧田立小学校体育館 無 200人				
	演目 (○独自の演目)		傾城阿波の鳴門 巡礼歌の段 箱根靈験記 瀧の段 実録千代萩 御殿の段 鎌倉三代記 絹川村閑居の段 玉藻前旭袂 道春館の段 白浪五人男		
指導者等各役割について		借入先	保管場所		
振付師匠名					
太夫	竹本呂勝				
三味線	竹本呂勝 平野かおり				
下座鳴り物	宮川 彰				
着付け	中津川衣裳				
化粧	中津川衣裳				
衣裳			中津川衣裳		
かつら			中津川衣裳		
舞台大道具				旧田立小学校教室	
小道具				旧田立小学校教室	
交流団体	中尾歌舞伎保存会、下條歌舞伎保存会、大鹿歌舞伎保存会、上松歌舞伎保存会				
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小5 : 7名 小6 : 7名等 小4 : 9名 小5 : 5名		
	2. 募集方法	年齢制限について			
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	子供歌舞伎として絵本太功記十段目 尼ヶ崎閑居の場を上演 子供さんを交えて菅原伝授手習鑑 寺子屋の段を上演。文化祭 奥州安達が原三段目 袖萩祭文の場		
	4. 主な演目	絵本太功記十段目 尼ヶ崎閑居の場は5年に一度子供だけで取り組んでいます。白浪五人男も子供だけで数年に一度上演します。その他上演される演題の中で子供が必要な場合取り組んでいます。			
	5. 問題点等	少子化に伴う子供役者の不足。子供の入会が少なく、子供歌舞伎の存続が心配。			

団体名・所在地	東濃歌舞伎中津川保存会 岐阜県中津川市		
ホームページ	http://www.takenet.or.jp/~tonokabuki		
設立年月日	不明（現在の体制になったのは昭和27年）		
設立目的	江戸期よりいくつかの劇団があり宿場を中心に活動していたが、やがて好きな者が集まって一つの劇団となったのが保存会のはじまり。その後も離合集散をくりかえし、現在の会となる。		
文化財指定	無		
会員数	子ども：20人、女性：10人、男性：70人 一番多い年代：40代後半～50代		
子ども歌舞伎	有		
活動状況	定例会（3月）の前に1カ月程度、その他の上演の前に半月ほど。		
活動場所	定例会（吉例歌舞伎大会）は東美濃ふれあいセンター歌舞伎ホール		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	吉例歌舞伎大会・3月第一日曜日・東美濃ふれあいセンター歌舞伎ホール・800円・500人 東濃歌舞伎歌舞伎大会出演・12月第二日曜日・東美濃ふれあいセンター歌舞伎ホール・800円・500人		
演目 (○独自の演目)	仮名手本忠臣蔵 義経千本桜 菅原伝授手習鑑 一の谷嫩軍記 伽羅先代萩		二月堂良弁杉 ○弓張月源家鎬箭大詰 ○錦襦袢露目黙劇（創作） ○初春咲稚黙劇（創作） ○舞台写巴芝居絵 武蔵野薄原のどんまり
	指導者等各役割について		
		借入先	保管場所
振付師匠名	中村高女		
太夫	長浜より		
三味線	豊澤龍太、豊澤千賀龍		
下座鳴り物	杵屋勘輪咲、杵屋しげ子、杵屋奈津美		
着付け	市川恵美子		
化粧	松本宙士、松本茂み		
衣裳			中津川衣裳
かつら			中津川衣裳
舞台大道具			保管場所：東美濃ふれあいセンター
小道具			保管場所：東美濃ふれあいセンター
交流団体	市内保存会と連絡協議会、地域他保存会15団体で協議会、県内27保存会で地歌舞伎振興保存協議会を組織。		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	中2：3名、中1：1名、小6：3名、小5：1名 中2：2名、中1：2名、小6：1名、小4：1名、小1：1名 中2：2名、中1：1名、小5：1名、小2：1名
	2. 募集方法	市政だより、文化だよりに掲載。年齢制限について 中学生まで	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	吉例歌舞伎大会での出演（3月第一日曜） 吉例歌舞伎大会での出演（3月第一日曜） 吉例歌舞伎大会での出演（3月第一日曜）
	4. 主な演目	人数、年齢により、毎年かえている。	
	5. 問題点等	親、祖父母様からは「やらせたい」という声をよく聞きますが、なかなか子供が集まらないのが現実です。やらせたいをやりたいにさせるのが大きな課題です。	

団体名・所在地	常盤座歌舞伎保存会		岐阜県中津川市		
ホームページ					
設立年月日					
設立目的	地歌舞伎の伝承				
文化財指定					
会員数	女性：2人、男性：7人	一番多い年代：60歳代	後援会		
子ども歌舞伎	有				
活動状況	月一回の例会。定期公演前3ヶ月位は週に二回ほど練習。				
活動場所	常盤座				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	定期公演・毎年3月最終日曜日・常盤座・なし・400人				
演目 (○独自の演目)					
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名	中村高女				
太夫					
三味線	豊澤龍太				
下座鳴り物	杵屋志げ子				
着付け	中村高女				
化粧	松本宙士				
衣裳	中津川衣裳部				
かつら	中津川衣裳部				
舞台大道具	常盤座歌舞伎保存会				
小道具	常盤座歌舞伎保存会				
交流団体	中津川市および東濃地域各団体協議会				
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小1：3名、小2：3名、小3：3名、小4：1名、小5：2名小6：4名、中1：1名		
	2. 募集方法	チラシ、各学校で		年齢制限について	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	定期公演に出演 定期公演に出演 定期公演に出演		
	4. 主な演目	対面、太十			
	5. 問題点等	なし			

団体名・所在地	美濃歌舞伎保存会 岐阜県瑞浪市		
ホームページ	nakasendou.jp/aioiza/		
設立年月日	昭和46年10月		
設立目的	瑞浪市内に伝承される地歌舞伎の保存と継承。歌舞伎衣裳及び芝居小屋の保存、子ども教室や大人の為の伝承教室。小屋を持ち役者はもちろん衣裳、大道具、浄瑠璃方、化粧、床山全て揃っている。		
文化財指定	市指定		
会員数	子供7人・女20人・男40人	一番多い世代:	60歳代 後援会:100人
子ども歌舞伎	有		
活動状況	年に数回の総会を持つ。芝居公演の日程に合わせて練習日を決定		
活動場所	相生座 ミュージアム中仙道		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	長月公演	毎年最終土曜日	相生座 無料 800人
	敬老公演	長月公演の前日	相生座 無料 800人
	子供教室	毎週土、日曜日	相生座ミュージアム 有料
依頼講座	大学や小中学校		
演目 (○独自の演目)	○板八小県郡仇夢(相生座オリジナル) その他74演目上演		
指導者等各役割について			
		借入先	保管場所
振付師匠名	小栗幸江 小栗久美子		
太夫	小栗幸江 竹本美功 竹本美善		
三味線	小栗幸江 豊澤順八		
下座鳴り物	育成中 住田喜久次		
着付け	小栗幸江、井本治子、桑田育代、島村恵、市川恵美子 林まゆみ、小川厚子、足立好子		
化粧	小栗幸江 市川紫女升 松井一豊橘		
衣裳	保存会所有		相生座
かつら	保存会所有		相生座
舞台大道具	保存会所有		相生座
小道具	保存会所有		相生座
交流団体	県内の全ての保存会と交流がある。衣裳の貸出も行っている。		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	※現在は小学生1人、中学生3人、高校生2人
	2. 募集方法	市内の学校に呼びかける	年齢制限について: 小学3年生以上、高校1年生まで
	3. 活動実績	1年を通じて教室を開催し、演じることに以外に化粧、下座、浄瑠璃、三味線を教える。毎年開催される、美濃歌舞伎公演、県の大会、県のジュニア文化祭に参加。平成27年11月20日 ローマ大学にて、八百屋お七を公演。	
	4. 主な演目	子供の人数や構成によって変わるためかけない。最近では三味、語りも含めて選んでいる。平成28年度は、「釣女」の予定	
	5. 問題点等	年齢にバラツキがあるのと、又、経験を重ねてきている小と新人の差をどううめるかが課題。子供たちは、歌舞伎の他に習い事や学校行事も多く、時間がとりにくくなっている。	

団体名・所在地	東野歌舞伎保存会		岐阜県恵那市		
ホームページ					
設立年月日	平成3年8月				
設立目的	高度成長期に衰退した地歌舞伎を継承し、年1回の歌舞伎公演をすることにより、地域を盛り上げ町づくりの活性化を図ることを目的とする。年1回の歌舞伎公演では、必ず小学生が演じる外題を入れている。				
文化財指定	無				
会員数	子供13人・女11人・男14人	一番多い年代:	50～70歳代	後援会:415人	
子ども歌舞伎	有				
活動状況 活動場所	毎年10月第四日曜日に東野歌舞伎歌舞伎公演を開催。4～5の演目を実施。恵那市伝統芸能大会参加。 東野コミュニティセンター：大会議室				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	東野歌舞伎公演 10月25日 11時～ 東野小学校体育館 無 350人				
演目 (○独自の演目)	寿曾我対面 工藤館の場 本朝廿四孝 十種香の場 青砥縞花紅彩画 稲瀬川勢揃いの場 菅原伝授手習鑑 車曳きの場 増補 忠臣蔵 本蔵下屋敷の場 國訛嫩笈摺 どんどろ大師の場 重の井子別れの場		矢口の渡し 忠臣蔵七段目 義経千本桜 太功記十段目 一条大蔵卿 由比ヶ浜 寺子屋		
	指導者等各役割について				
振付師匠名	加賀屋 中村高女		借入先	保管場所	
太夫	竹本美功				
三味線	豊澤龍太				
下座鳴り物	杵屋勘輪咲				
着付け	足立よし子				
化粧	松本宙士				
衣裳			中津川衣装		
かつら			中津川衣装		
舞台大道具	修理先・渡辺実善			東野小学校体育館	
小道具	修理先・渡辺実善			東野小学校体育館	
交流団体	恵那市伝統芸能大会運営委員会への参加、東濃歌舞伎大会、岐阜県地歌舞伎保存振興協議会				
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小4：6名 小5：6名 小6：3名 小4：6名 小5：3名 小6：2名 小4：4名 小5：7名 小6：2名		
	2. 募集方法	東野小学校4年～6年生の在校生を対象に、歌舞伎クラブ（活動）への参加を募集しています。			
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	東野歌舞伎公演 東野歌舞伎公演 東野歌舞伎公演		
	4. 主な演目	白浪五人男と寿曾我対面の二つの演目により、参加人数に合わせてその年に上演する演目を決める			
	5. 問題点等	役者の性格、台詞（振り）の意味を理解させて、練習に集中させること。			

団体名・所在地	三郷歌舞伎保存会			岐阜県恵那市	
ホームページ					
設立年月日	記録に無く解からない				
設立目的	昔からで大人から、約30年前頃から子供歌舞伎になった。 10年位前から、小学校の歌舞伎クラブで現在も続いている。				
文化財指定	無				
会員数	子ども約14～15人	一番多い年代:		後援会: 3人	
子ども歌舞伎	有				
活動状況	4月～11月 11月の文化祭発表会に合わせる 月1～2回で年10回 授業の5H～6Hの2時間				
活動場所	小学校体育館				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	第33回三郷町文化祭 平成27年11月1日 三郷コミュニティセンター 約150人				
演目 (○独自の演目)	寿曾我対面 工藤館の場				
	○青砥縞花紅彩画 稲瀬川勢揃いの場				
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名	中村高女				
太夫	竹本美功	竹本美善			
三味線					
下座鳴り物					
着付け	足立好子	市川恵美子 他2名			
化粧	松本宙士				
衣裳					
かつら					
舞台大道具				三郷町宮盛座	
小道具				三郷町宮盛座	
交流団体	恵那市伝統芸能大会に出演することもある				
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度	小4～6年	12名	
		平成26年度	小4～6年	14名	
		平成27年度	小4～6年	14名	
	2. 募集方法	学校より	小4年～6年生	年齢制限について	
	3. 活動実績	平成25年度	第31回三郷町文化祭に出演		
	平成26年度	第25回恵那市伝統芸能大会に出演			
	平成27年度	第33回三郷町文化祭に出演			
4. 主な演目	青砥縞花紅彩画 稲瀬川勢揃いの場				
5. 問題点等	何時まで続くか、来年で終わるのか寂しい話です				

団体名・所在地	山岡歌舞伎保存会 岐阜県恵那市	
ホームページ		
設立年月日	平成7年10月1日	
設立目的	江戸・明治からこの地に根付いている地歌舞伎の伝統を守るために、小中学校の児童生徒を教育し、歌舞伎公演を実施し伝統芸能への関心を高め、将来まで続けさせる。	
文化財指定	無	
会員数	子供10人・女6人・男6人 一番多い年代:	
子ども歌舞伎	有	
活動状況	10月から12月の本日まで15日間	
活動場所	山岡農村環境改善センター	
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数	
	山岡歌舞伎公演 12月第一日曜日午後 山岡農村改善センター 協力券 1,000円 300人 恵那市伝統芸能大会 2月21日 恵那市文化センター	
演目 (○独自の演目)	○青砥綺花紅彩画 稲瀬川勢揃いの場 ○夜討曾我 会稽扇曾我 工藤祐経の館 神霊矢口渡 四段目 頓兵衛住家の段 仮名手本忠臣蔵 七段目 一力茶屋の場 一の谷嫩軍記 熊谷陣屋の場 菅原天神記 松王下屋敷 箱根山霊験いざりの仇討 滝の場	○本朝二十四考 十種香の段 ○絵本太功記 十段目 ○菅原伝授手習鏡 車止め ○菅原伝授手習鏡 寺子屋の段 ○仮名手本忠臣蔵 南部坂 釣女
	糸桜本町育 仲の町の間 糸屋中根屋の間	
指導者等各役割について		
振付師匠名	松本団女	借入先
太夫	竹本美功	保管場所
三味線	豊澤順八	
下座鳴り物	松本扇女 松本奈津美	
着付け	市川恵美子 松本真由美	
化粧	松本宙士 松本茂美	
衣裳		松本衣装
かつら		松本衣装
舞台大道具		
小道具		松本衣装
交流団体	串原歌舞伎保存会 (大道具、裏方)	
財政について		
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 小3:2名 小4:1名 小5:3名 小6:6名 平成26年度 小3:3名 小4:2名 小5:1名 小6:5名 中1:3名 平成27年度 小3:2名 小4:3名 小5:3名 中1:4名 中3:1名
	2. 募集方法	地元の小中学校に声掛けしている年齢制限について 小学3年生からの参加
	3. 活動実績	平成25年度 12月1日 山岡歌舞伎公演 平成26年度 12月7日 山岡歌舞伎公演 平成27年度 12月6日 山岡歌舞伎公演
	4. 主な演目	浮世柄比翼稲妻 鞆当の場、白虎隊秘聞 飯盛山時雨、本朝二十四孝 十種香の段、 寿曾我对面、墓妖術瀧夜叉姫 筑波山岩屋の場、菅原伝授手習鑑 車止めの場、絵本 太功記 十段目 尼ヶ崎の場、安寿姫厨子王丸 由良港 浜辺の場
	5. 問題点等	10年ほど前は小5小6で一幕出北来たが少子化により小3から参加にした、10~15人になり演目が難しい。

団体名・所在地	明智町歌舞伎保存会 岐阜県恵那市		
ホームページ			
設立年月日	昭和58年		
設立目的	伝統文化の伝承、黒子、道具方、三味太夫の育成		
文化財指定	無		
会員数	子ども：10人、女性：7人、男性7人 後援会：10人 一番多い年代：70歳代		
子ども歌舞伎	有		
活動状況	公演前約三ヶ月週二日、公演直近週は毎日。		
活動場所	文化センター内和室等		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	明智町歌舞伎大会・隔年5月最終日曜日・かえでホール・1000円・500～550人		
演目 (○独自の演目)	仮名手本忠臣蔵三段目 戸塚山おかる勘平 世迷仇横櫛 友之助住家 加賀見山旧錦絵 長局の段 神霊矢口乃渡 頼兵衛住家の段 妹背山婦女庭訓 御殿の場 新版歌祭文 野崎村 鎌倉三代記 絹川村閑居の場	義経千本桜 道行初音鼓吉野山道行 梅川忠兵衛 三人吉三巴白浪 しぐれ浜町河岸 青砥稿紅彩画 稲瀬川勢揃いの場 碁太記白石噺 吉原大黒屋の場 妹背山婦女庭訓 道行恋苧環の場 会稽扇曾我 鶴ヶ岡八幡対面の場	
	指導者等各役割について		
		借入先	保管場所
振付師匠名	松本団女（瑞浪市）		
太夫	竹本力（下呂市）		
三味線	豊澤順八		
下座鳴り物	松本扇女（恵那市）		
着付け	市川恵美子（恵那市）		
化粧	原田宙（恵那市）		
衣裳		日吉ハイランド	
かつら		日吉ハイランド	
舞台大道具			かえでホール
小道具			かえでホール
交流団体	豊田市小原町小原歌舞伎保存会		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小6：6名、小5：2名、小4：1名、小2：1名
	2. 募集方法	個々の口コミ	年齢制限について：無。親の理解が重要。
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	東濃歌舞伎大会に出演。大人に混り活躍する。 恵那市伝統芸能大会出演。
	4. 主な演目	全面的に師匠の指導に依り、演目を決定している。	
	5. 問題点等	中学校では部活等で出来ないため、現在教育委員会で中学校で出来るように展開している。	

団体名・所在地	串原歌舞伎保存会		岐阜県恵那市		
ホームページ					
設立年月日	昭和46年4月				
設立目的	郷土芸能である歌舞伎の振興を図り、後世に伝えるため公演を実施。会員相互の親睦をもって歌舞伎の保存伝承に努める。				
文化財指定	市指定				
会員数	女性：6人、男性：10人	一番多い年代：60歳代	後援会：2人		
子ども歌舞伎	有				
活動状況	9月～11月、ふるさと祭り（文化）出演のための練習。				
活動場所	サンホールくしはら				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	くしはらふるさと祭り・毎年11月第3日曜日・サンホールくしはら				
演目 (○独自の演目)					
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名	松本団女（瑞浪市）				
太夫	竹本美功（下呂市）				
三味線	豊澤順八（下呂市）				
下座鳴り物	松本奈津美（瑞浪市）				
着付け	市川恵美子（恵那市）				
化粧	松本宙（恵那市）				
衣裳			松本衣装		
かつら			松本衣装		
舞台大道具				サンホールくしはら	
小道具				サンホールくしはら	
交流団体	小原歌舞伎、旭歌舞伎、石野歌舞伎、藤岡歌舞伎、明智町歌舞伎、山岡歌舞伎、美濃歌舞伎など				
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	串原小5、6年生 串原小5、6年生 串原小5、6年生		
	2. 募集方法	毎年授業の一環として歌舞伎をやる。		年齢制限について：小学5、6年生	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	ふるさと祭りでの公演 ふるさと祭りでの公演 ふるさと祭りでの公演		
	4. 主な演目	毎年5月に11月のふるさと祭りでの演目を決める。			
	5. 問題点等	串原小は複式学級であり、人数が少ないので大人数の歌舞伎はできない。			

団体名・所在地	恵那歌舞伎保存会 岐阜県恵那市		
ホームページ			
設立年月日	平成11年3月		
設立目的	芝居を通じて伝統文化の知識を深め、地域社会に貢献できるようにと。又、自分達自身も有意義に楽しもうと、恵那ライブクラブのメンバー15人で同好会を立ち上げ、その後20年ほど休眠状態であった。恵那歌舞伎保存会を継承し現在に到る。		
文化財指定	無		
会員数	16人	一番多い年代: 60歳代	後援会
子ども歌舞伎	無		
活動状況 活動場所	原則毎月17日に情報交換、勉強会開催。上演予定により3ヶ月程度前より練習 恵那市及び中津川市内が中心		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	恵那市伝統芸能大会 毎年2月最終日曜日 恵那文化センター		
	蛭川歌舞伎大会 毎年10月下旬日曜日 中津川市蛭川 蛭子座 300人		
演目 (○独自の演目)	仮名手本忠臣蔵 祇園一力茶屋の場 仮名手本忠臣蔵 裏門 寿曾我対面 工藤館の場 白浪五人男 稲瀬川勢揃いの場		菅原伝授手習鑑 車曳きの場 太功記十段目 尼ヶ崎閑居の場 その他
	指導者等各役割について		
		借入先	保管場所
振付師匠名	中村高女		
太夫	豊澤龍太		
三味線	竹本龍豊		
下座鳴り物	杵屋勘輪咲 後藤扇女		
着付け	市川恵美子 足立好子 後藤真由美		
化粧	松本宙士 原田茂美 原田祥平		
衣裳			中津川衣裳
かつら			中津川衣裳
舞台大道具			
小道具			保存会会員宅にて
交流団体	指導をしていただける師匠を中心とした会があり、年1回の合同会合、合同公演がある。		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	2. 募集方法	年齢制限について	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	4. 主な演目		
	5. 問題点等		

団体名・所在地	可児歌舞伎同好会 岐阜県可児市		
ホームページ			
設立年月日	平成12年1月		
設立目的	地芝居の貸衣装が自治体に寄贈されたのをきっかけに、当地方にあった地芝居の歴史を勉強し復興を試みた。		
文化財指定	無		
会員数	27年度 14人 一番多い年代: 50～70代 後援会		
子ども歌舞伎	無		
活動状況 活動場所	毎月定例会 伝承教室年間10回位 公演で新演目の時は約半年位、主に土、日稽古日。 可児文化創造センター		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	可児歌舞伎同好会15回記念公演 平成27年8月3日 可児市文化創造センター 800～		
	ボランティア健友会体育大会 平成22年10月7日 可児市 無 500～		
	昭和座 平成22年11月3日 美濃加茂市日本昭和村 無 150～		
	飛騨・美濃歌舞伎大会 平成21年10月25日 各務原市 村国座 無 200～300人		
演目 (○独自の演目)	青砥縞花紅彩画 白浪五人男 寿曾我対面 工藤館の場 与話情浮名横櫛 元禄忠臣蔵 南部坂雪の別れ	一条大蔵譚 御殿の場 壇浦鏖軍記 重忠館の場 傾城阿波の鳴門 どんどろ	
	指導者等各役割について		
振付師匠名		借入先	保管場所
太夫	竹本美功		
三味線	豊澤順八		
下座鳴り物	鳳川伎連・住田喜久次		
着付け	小栗幸江 (美濃歌舞伎)		
化粧	市川紫女升		
衣裳		美濃歌舞伎保存会	
かつら		美濃歌舞伎保存会	
舞台大道具		(株) シーエスエス	可児市文化創造センター
小道具			可児市文化創造センター
交流団体	美濃歌舞伎 飛騨・美濃歌舞伎大会は良き交流の場になっています。		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	2. 募集方法		年齢制限について
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	4. 主な演目		
	5. 問題点等		

団体名・所在地	高雄歌舞伎保存会		岐阜県郡上市	
ホームページ				
設立年月日	昭和16年4月1日			
設立目的	地域伝統芸能の伝承保存 地芝居を通じて住民の連帯			
文化財指定	市指定（平成14年6月26日）			
会員数	子ども：30人（非保存会員）、女性：2人、男性：49人 一番多い年代：40代（保存会員）			
子ども歌舞伎	有			
活動状況	月一回例会、毎年7月～10月週二回程度練習			
活動場所	口明方ほほえみ会館			
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数			
	高雄歌舞伎定期公演 平成27年10月3日 口明方小学校体育館 無料 約500人			
演目 (○独自の演目)				
指導者等各役割について			借入先	保管場所
振付師匠名	内ヶ島憲一（保存会）、和田一石（保存会）			
太夫	和田一石（保存会）、日置憲正（保存会）、内ヶ島憲一（保存会）			
三味線	中澤薫（保存会）			
下座鳴り物	中澤薫（保存会）、細川竜弥（保存会）			
着付け	川上衣装店 川上昌子（愛知県豊橋市）		川上衣装店	
化粧	川上衣装店 川上昌子（愛知県豊橋市）		川上衣装店	
衣裳	川上衣装店 川上昌子（愛知県豊橋市）		川上衣装店	
かつら	川上衣装店 川上昌子（愛知県豊橋市）		川上衣装店	
舞台大道具	高雄歌舞伎保存会			保存会大道具庫
小道具	高雄歌舞伎保存会			会員宅倉庫
交流団体	飛騨美濃歌舞伎大会			
財政について				
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度	小1：2名、小2：4名、小3：4名、小4：3名、小5：8名、小6：4名、 中1：1名、中2：2名、中3：3名	
		平成26年度	小2：2名、小3：3名、小4：7名、小5：2名、小6：9名、中1：4名、 中2：1名、中3：2名	
		平成27年度	小1：1名、小2：1名、小3：3名、小4：4名、小5：9名、小6：2名、 中1：5名、中2：4名、中3：1名	
	2. 募集方法	地元小学校への声掛け、前年出演者を通じた呼びかけ		年齢制限について：なし
	3. 活動実績	平成25年度	10月5日高雄神社祭礼公演、10月26日岐阜県青少年文化活動交流発表会	
	平成26年度	10月4日高雄神社祭礼公演、11月9日郡上市青少年郷土芸能フェスティバル		
	平成27年度	10月3日高雄神社祭礼公演		
4. 主な演目	弁天娘女男白浪 稲瀬川勢揃いの場			
5. 問題点等	指導者の高齢化、財源確保			

団体名・所在地	白雲座歌舞伎保存会		岐阜県下呂市		
ホームページ					
設立年月日	昭和53年10月1日				
設立目的	白雲座が国指定文化財になったのをきっかけに復活した。子供歌舞伎をとりいれて毎年一外題を子供が演じている。130戸、400人の集落で白山神社奉納歌舞伎として保存伝承している。				
文化財指定	国指定（※門和佐の舞台として・昭和53年10月1日）				
会員数	子ども：不特定、女性：3人、男性：36人		一番多い年代：40歳代		
子ども歌舞伎	有				
活動状況	毎月第三土曜日に例会、公演日2か月前から練習。他団体との交流。				
活動場所	白雲座				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	定期公演・毎年11月2日、3日・白雲座・無料・400人				
	その他、不定期に各地の友情出演、県内外歌舞伎大会参加。				
演目 (○独自の演目)	絵本太功記十段目（尼ヶ崎閑居の場）、菅原伝授手習鑑（寺子屋の場）、奥州安達ヶ原三段目（袖萩祭文の場）、菅原伝授手習鑑（吉田社頭車引の場）、一谷嫩軍記（熊谷陣屋の場）、恋女房染別手綱（重の井子分れ）、伽羅先代萩、仮名手本忠臣蔵七段目（祇園一力茶屋の場）、近江源氏先陣館八段目（盛綱陣屋の場）、傾城恋飛脚大和往来（新口村の場）、稚模様曾我館染（由比ヶ浜の場）、御所桜堀川夜討（弁慶上使の場）、神霊矢口の渡（頓兵衛住家の場）、良辨杉の由来、寿曾我の対面（工藤館の場）、勸進帳				
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名	市川福升（下呂市）				
太夫	竹本美功（鳳凰座・下呂市）、竹本文（豊田市）				
三味線	豊澤順八、豊澤展八（鳳凰座・下呂市）、鶴澤友枝（豊橋市）				
下座鳴り物	住田喜久次（岐阜市）他				
着付け			川上衣装店（豊橋市）		
化粧			川上衣装店		
衣裳			川上衣装店		
かつら			川上衣装店		
舞台大道具				白雲座	
小道具				白雲座	
交流団体	振付師匠が同じ四団体で特に交流あり。岐阜県地歌舞伎協議会に加入している。				
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小3：1名、小4：4名、小5：6名、小6：1名、中1：1名 小2：1名、小3：1名、小5：3名、小6：6名、中2：1名 小4：1名、小5：7名、小6：4名、中1：1名、中3：1名		
	2. 募集方法	地区の小学生	年齢制限について：小学6年生は必ず出演する。		
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	7月13日、下呂市交流会館で開催の合同歌舞伎に出演。 9月27日、白雲座開催の飛騨・美濃歌舞伎大会に出演。		
	4. 主な演目	公演の年に6年生の人員に合わせ外題を選定する。なるべく三味線、太夫のあるものを中心に選ぶ。			
	5. 問題点等	特にないが、少子化に不安がある。			

団体名・所在地	鳳凰座歌舞伎保存会 岐阜県下呂市		
ホームページ			
設立年月日	昭和64年1月1日		
設立目的	地歌舞伎の研修、会員相互の親睦、文化伝承の発展に寄与		
文化財指定	県指定		
会員数	19人 一番多い年代: 50歳代 後援会		
子ども歌舞伎	有(年による)		
活動状況 活動場所	5月3,4日の定期公演に向けて、3月から土日を中心に練習している 鳳凰座		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	定期公演 毎年5月3日、4日 鳳凰座 無 300人		
演目 (○独自の演目)	一谷嫩軍記 熊谷陣屋 絵本太功記 尼崎閑居 菅原伝所手習鑑 寺子屋 奥州安達が原 袖萩祭文 恋飛脚大和往来 新口村	義経千本桜 吉野山 義経千本桜 すし屋 白浪五人男 その他多数 (約90外題)	
指導者等各役割について			
		借入先	
		保管場所	
振付師匠名	市川福升		
太夫	竹本美功 竹本美芳		
三味線	豊澤順八 豊澤展八		
下座鳴り物	住田喜久次		
着付け	市川恵美子		
化粧	自前		
衣裳		美濃歌舞伎保存会	
かつら		美濃歌舞伎保存会	
舞台大道具		鳳凰座	
小道具		鳳凰座	
交流団体	飛騨美濃歌舞伎大会への参加 白雲座への稽古慰問		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小5:1名 中1:2名 高1:1名
	2. 募集方法	公演ごとに子供を依頼	年齢制限について なし
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	定期公演に参加 定期公演に参加 定期公演に参加
	4. 主な演目	子供単独での演目「白浪五人男」「寿曾我対面」「絵本太功記」などが多い	
	5. 問題点等	子どもの募集、親の理解 指導	

団体名・所在地	垂井曳軸保存会（中町：紫雲閣）		岐阜県不破郡垂井町	
ホームページ				
設立年月日	昭和35年5月			
設立目的	歴史ある垂井の祭典を発展させ、継承のため。			
文化財指定	県指定			
会員数	53人	一番多い年代:	後援会	
子ども歌舞伎	有			
活動状況	祭典前の4月中旬より月末まで			
活動場所	中町コミュニティセンター			
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数			
	子ども歌舞伎 5月2日～4日 町内曳軸舞台 延べで5000人			
演目 (○独自の演目)	御所桜堀川夜討 一の谷どん嫩軍記 菅原伝授手習鑑		鎌倉三代記 義経千本桜	
	指導者等各役割について			
			借入先	保管場所
振付師匠名	岩井小紫八	中村津多七		
太夫	竹本龍豊	竹本寿太夫		
三味線	豊澤湊祝	豊澤翁賀		
下座鳴り物	青年神事係			
着付け	中村津多七	ウエスト企画		
化粧	中村津多七	岩井小紫		
衣裳			吉田衣装・ウエスト企画	
かつら			吉田衣装・ウエスト企画	
舞台大道具				紫雲閣軸倉
小道具			吉田衣装・ウエスト企画	中町コミュニティセンター
交流団体				
財政について				
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小4～小5：5名 小4～小5：5名 小4～小5：5名	
	2. 募集方法	回覧にて募集案内		年齢制限について
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	垂井祭での曳軸演芸 垂井祭での曳軸演芸 垂井祭での曳軸演芸	
	4. 主な演目	御所桜堀川夜討、鎌倉三代記、一の谷嫩軍記、義経千本桜		
	5. 問題点等			

団体名・所在地	垂井曳軸保存会（西町：攀鱗閣）		岐阜県不破郡垂井町	
ホームページ				
設立年月日	昭和35年5月			
設立目的	歴史ある垂井の祭典を発展させ、継承するため			
文化財指定	県指定（昭和36年）			
会員数	一番多い年代：		後援会	
子ども歌舞伎	有			
活動状況 活動場所				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数			
演目 (○独自の演目)				
指導者等各役割について			借入先	保管場所
振付師匠名				
太夫				
三味線				
下座鳴り物				
着付け				
化粧				
衣裳			川上衣裳店	
かつら				
舞台大道具	青年神事係手作り			
小道具	青年神事係手作り			
交流団体				
財政について				
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小学生：5名 小学生：5名 小学生：6名	
	2. 募集方法	自治会を通じて回覧する。年齢制限について：小学生 公募で集まらない時は、対象児童宅を世話役の青年神事係が訪問して勧誘する。		
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	八重垣神社お祭 5月2～4日町内演技 八重垣神社お祭 5月2～4日町内演技 八重垣神社お祭 5月2～4日町内演技	
	4. 主な演目	鬼一法眼三略巻（今出川菊畑の場）、鬼一三略巻（一条大蔵譚）、妹背山婦女庭訓（三笠山御殿の場）		
	5. 問題点等	近年なかなか芸児（演じ手のこども）が集まらず困っている。何時まで西町だけの小学生で続けられるか。		

団体名・所在地	垂井曳軸保存会（東町：鳳凰山）		岐阜県不破郡垂井町		
ホームページ					
設立年月日	昭和35年				
設立目的	歴史のある垂井の祭典を、発展し継承するため				
文化財指定	県指定（昭和36年）				
会員数	55人	一番多い年代:	後援会		
子ども歌舞伎	有				
活動状況	毎年4月17日～29日				
活動場所	曳軸の舞台				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
演目 (○独自の演目)					
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名					
太夫					
三味線					
下座鳴り物					
着付け					
化粧					
衣裳			ウエスト企画	東町コミュニティセンター	
かつら			ウエスト企画		
舞台大道具					
小道具					
交流団体					
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小4：2名 小5：4名 小4：3名 小5：3名 小6：1名 小4：2名 小5：2名		
	2. 募集方法	地域内の自治会に回覧募集しま 年齢制限について：地域内の小学4年生～6年生までの男児す。申し込み不足の時は役員等でお願に行きます。			
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	垂井曳軸山まつり 5月2日～5月4日 一の谷嫩軍記 熊谷陣屋の場 垂井曳軸山まつり 5月2日～5月4日 鎌倉三代記 三浦住家の段 垂井曳軸山まつり 5月2日～5月4日 釣女戎詣恋釣針		
	4. 主な演目	3町内で催れるのは、絵本太功記、義経千本桜、神霊矢口の渡し、一条大蔵卿、恋女房染分手綱			
	5. 問題点等				

団体名・所在地	乙原歌舞伎保存会			岐阜県揖斐郡揖斐川町		
ホームページ						
設立年月日	昭和41年4月1日					
設立目的	乙原歌舞伎の保存と発展を目的。 自元の者（会員）が着付、太夫、役者を全てやっている					
文化財指定	無					
会員数	女10人・男42人			一番多い年代：60～70歳代		後援会： 52人
子ども歌舞伎	無					
活動状況	特に定めていない					
活動場所	久瀬公正公民館					
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数					
	平成22年度は公演なし（原則は3年に1回）					
	役者が揃わず上演していない					
演目 (○独自の演目)	景清日向島 親子別れの段 一谷嫩軍記 熊谷陣屋の段 絵本太功記十段目 尼ヶ崎の段					
指導者等各役割について				借入先	保管場所	
振付師匠名	広瀬幸男	高橋和男	高橋ひづる			
太夫	高橋康美	高橋正彦				
三味線	古山山昇					
下座鳴り物	高橋秀明					
着付け	高橋きみ子	高橋ひづる	大西さえ子			
化粧	鹿島禎由					
衣裳					公正公民館	
かつら	保存会				公正公民館	
舞台大道具	保存会				公正公民館	
小道具	保存会				公正公民館	
交流団体						
財政について						
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度				
	2. 募集方法	年齢制限について				
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度				
	4. 主な演目					
	5. 問題点等					

団体名・所在地	東座歌舞伎保存会		岐阜県加茂郡白川町		
ホームページ					
設立年月日	平成2年				
設立目的	古い芝居小屋を残すため 毎年6年生が、寿曾我の対面を演じる				
文化財指定	無				
会員数	37人	一番多い年代:	50歳代	後援会	
子ども歌舞伎					
活動状況	例会日指定なし 練習日は公演の2ヶ月前より				
活動場所	東座				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	5月第3日曜日 公演1回のみ 東座 無 300人位				
演目 (○独自の演目)	寿曾我对面 忠臣蔵七段目 車引 太功記七段目 寺子屋 良荦杉の由来 神霊矢口の渡し		どんどろ大師 新口村 野崎村 袖萩祭文		
	指導者等各役割について				
			借入先	保管場所	
振付師匠名	中村高女				
太夫	竹本美功				
三味線	豊澤龍太				
下座鳴り物	杵屋勘輪咲				
着付け	市川恵美子				
化粧	松本宙士				
衣裳			東濃歌舞伎保存会		
かつら			東濃歌舞伎保存会		
舞台大道具				東座	
小道具				東座	
交流団体	東濃歌舞伎保存会				
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小6:13名 中2:14名 小3:1名 小6:21名 中2:21名 小4:1名 小6:12名 中2:10名		
	2. 募集方法	募集なし		年齢制限について: なし	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	毎年小学6年生による「寿曾我对面」、人数の多い時「白浪五人男」		
	4. 主な演目	小学生「寿曾我对面」「白浪五人男」「車引」			
	5. 問題点等				

団体名・所在地	佐見歌舞伎公演実行委員会 岐阜県加茂郡白川町		
ホームページ			
設立年月日	平成18年11月		
設立目的			
文化財指定	無		
会員数	41人	一番多い年代: 60歳代	後援会: 250人
子ども歌舞伎	有		
活動状況	実行委員会・後援会は必要により開催。練習は公演前に約1ヶ月間。		
活動場所	佐見ふれあいセンター（町の施設）		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	佐見歌舞伎大公演	平成23年11月26, 27日	佐見中学校体育館 270万円（花代）1,000人
	佐見歌舞伎大公演	平成25年11月23, 24日	佐見中学校体育館 296万円（花代）1,000人
	佐見歌舞伎大公演	平成27年11月21, 22日	佐見中学校体育館 317万円（花代）1,300人
演目 (○独自の演目)	寿式三番叟 弁天娘女男白浪 稲瀬川勢揃いの場 絵本太功記十段目 尼ヶ崎閑居の場 菅原伝授手習鑑 吉田社頭 車引きの場 恋飛脚大和往来 新口村の場 神霊矢口の渡 頓兵衛住家の場	仮名手本忠臣蔵 七段目 一力茶屋の場 一之谷嫩軍記 熊谷陣屋の場 菅原伝授手習鑑 寺子屋の段 戒諸恋釣針 釣り女 近江源氏先陣館 盛綱陣屋の場 女夫杉悲話 佐見の民話	
	指導者等各役割について		
		借入先	保管場所
振付師匠名	市川福升		
太夫	竹本美功		
三味線	豊澤順八		
下座鳴り物	杵屋	住田喜久次	
着付け			
化粧			
衣裳			美濃歌舞伎保存会
かつら			美濃歌舞伎保存会
舞台大道具			町有施設
小道具			町有施設
交流団体	白雲座歌舞伎		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	2. 募集方法	年齢制限について	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	4. 主な演目		
	5. 問題点等		

団体名・所在地	東白川村歌舞伎保存会		岐阜県加茂郡東白川村	
ホームページ				
設立年月日	平成6年6月28日			
設立目的				
文化財指定				
会員数	女性：47人、男性：364人 後援会：411人 一番多い年代：60歳代～70歳代			
子ども歌舞伎	有			
活動状況	毎年7～9月15回の練習。主に土日の午後、外題ごとに集まる。公演日は9月第3日曜日。			
活動場所	はなのき会館			
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数			
	第39回東白川村郷土歌舞伎公演 平成27年9月13日 はなのき会館 無 500人			
演目 (○独自の演目)	絵本太功記十段目(尼ヶ崎閑居の場)、浮世柄比翼稻妻(鞘当の場)、白浪五人男(稲瀬川勢揃の場)、寿曾我对面(工藤館の場)、菅原伝授手習鑑(吉田社頭車引の場)、義経千本桜三段目(釣瓶鮎屋の場)、義経千本桜四段目(道行の段)、奥州安達ヶ原三段目(袖萩祭文の場)、本朝廿四孝(十種香の場)、一谷嫩軍記、道行旅路の花嫁、墓妖術瀧夜叉姫譚、鬼一法眼三略巻(一条大蔵館の場)、御所桜堀川夜討(弁慶上使の場)、白虎秘聞、 ○境谷山論顛末記「山は呼んでいる」30周年記念公演			
指導者等各役割について			借入先	保管場所
振付師匠名	松本団女(瑞浪市)			
太夫	竹本美功(下呂市鳳凰座)			
三味線	豊澤順八(下呂市鳳凰座)			
下座鳴り物	杵屋志げ子(恵那市)			
着付け	中村高女(恵那市)			
化粧	松本宙士(恵那市)			
衣裳			相生座	
かつら			相生座	
舞台大道具				文化協会倉庫
小道具				文化協会倉庫
交流団体	岐阜県地歌舞伎保存振興協議会に加盟			
財政について				
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度	8名	
		平成26年度	13名	
		平成27年度	10名	
	2. 募集方法	学校を通して		年齢制限について
	3. 活動実績	平成25年度	小学児童の卒業記念として平成10年より毎年希望を募り公演。	
	平成26年度			
	平成27年度			
4. 主な演目	浮世柄比翼稻妻を10年余りつづけています。			
5. 問題点等	子供の送迎。			

団体名・所在地	横尾歌舞伎保存会 静岡県浜松市北区	
ホームページ		
設立年月日	昭和40年	
設立目的	横尾歌舞伎を後世に伝承し、地域住民の親睦を図り豊かな住みよい町づくりを目指すことを目的とする。特徴・役者、太夫、三味線弾きから振付、大道具、小道具、衣装、鬘の手入れなど、全て賄われている。	
文化財指定	県指定	
会員数	105人 一番多い年代: 50～60歳代 後援会	
子ども歌舞伎	有	
活動状況	5月より本年度演目を決定し役者を選定する。6月より週1日程度稽古。8月より立稽古、9月より鳴物を入れて10月の公演に備える。	
活動場所	浜松市東四村農村コミュニティセンター「開明座」	
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数	
	横尾歌舞伎定期公演 10月第2土日(2日間) 開明座 無 800人 横尾歌舞伎特別公演 2月の日曜日 開明座 無 400人	
演目 (○独自の演目)	寿式三番叟 宝の入船 白浪五人男 稲瀬川勢揃いの場 菅原伝授手習鑑 吉田社頭 車引の場 絵本太功記十段目 尼ヶ崎閑居の場 鬼一法眼三略巻 一条大蔵館の場 奥州安達ヶ原 三段目 袖萩祭文の場 三人吉三 吉野山の場	仮名手本忠臣蔵七段目 祇園一力茶屋の場 一之谷嫩軍記 熊谷陣屋の場 娘影清八嶋日記 日向島の場 傾城阿波の鳴門 巡礼歌の場 忠臣二度目の清書 兵右衛門切腹の場 寿曾我対面 工藤館の場
	指導者等各役割について	
	借入先	保管場所
振付師匠名	野沢英雄、西尾隆治、田力定一、堀内紀宏	
太夫	野沢英雄、田力定一、山瀬とみ子、永田典良、西尾政芳、田力剛	
三味線	野沢英雄、田力定一、大石充子、永田みさ子、野沢功、永田博幸、田力剛	
下座鳴り物	田力清治、田力常次、久保井滋、宮田邦夫、高林幸子	
着付け	田力みつ子、武田きよ子、森下あさ子、倉田いく代、野沢里子、鈴木鈴枝、永田実佐子	
化粧	役者自らが行う。子供は保護者が手伝う	
衣裳	購入元・松竹衣裳(株)	
かつら	修理先・床山成田	
舞台大道具	修理先・保存会舞台部	
小道具	修理先・保存会舞台部	
交流団体	新城歌舞伎、浦川歌舞伎、雄踏歌舞伎万人講、大鹿歌舞伎	
財政について		
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 小2:1名 小3:1名 小5:1名 小6:5名 中1:2名中3:6名 計16名 平成26年度 小3:1名 小4:1名 小5:1名 小6:1名 中1:6名中2:1名 計11名 平成27年度 小1:1名 小4:2名 小5:1名 小6:5名 中1:1名中2:5名 計15名
	2. 募集方法	毎年4月地元小学校と中学校で募集 年齢制限について: 原則小3より。希望があれば小1から可
	3. 活動実績	平成25年度 10月12日(土)13日(日)定期公演 2月2日(日)農村歌舞伎特別公演 平成26年度 7月1日(火)浜松市市制記念式公演 10月11日(土)12日(日)定期公演 平成27年度 10月10日(土)11日(日)定期公演 2月7日(日)農村歌舞伎特別公演(予定)
	4. 主な演目	寿式三番叟/白浪五人男/菅原伝授手習鑑/絵本太功記十段目/三人吉三巴白浪/鬼一法眼三略巻/仮名手本忠臣蔵七段目/寿曾我対面ほか
	5. 問題点等	

団体名・所在地	湖西歌舞伎保存会		静岡県湖西市		
ホームページ					
設立年月日	昭和54年4月				
設立目的	湖西市歌舞伎の前進は、江戸時代から戦後まで中断、復活を繰り返しながら続けられてきた。万人講と呼ばれる農村歌舞伎です。この湖西の農村歌舞伎を保存、継承する事を目的とします。				
文化財指定	無				
会員数	女7人・男6人		一番多い年代:	60歳代 後援会	
子ども歌舞伎					
活動状況	定期発表会 毎年6月第四日曜日 稽古は、定期発表会前1ヶ月間毎日 三遠南信歌舞伎交流会				
活動場所	発表会・湖西市民会館大ホール 稽古・湖西市利木集会所				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	湖西歌舞伎発表会 毎年6月第四日曜日 湖西市民会館第ホール 無 800人				
	三遠南信歌舞伎交流大会 毎年秋頃 大鹿、豊橋、湖西で持ち回り 無 500人				
演目 (○独自の演目)	寿式三番叟 絵本太功記十段目 尼ヶ崎閑居の場 伽羅先代萩 政岡忠義の場 御所桜堀川夜討 弁慶上使の場 神霊矢口渡 頓兵衛住家の場		恋女房染分手綱 重の井子別れの場 義経千本桜 吉野山道行の場 弁天娘女男白浪 稲瀬川勢揃の場 忠臣蔵外伝 東海道白須賀宿の場		
	指導者等各役割について				
振付師匠名	市川升十郎一門 市川寿々女 市川美満寿		借入先	保管場所	
太夫	竹本 文				
三味線	鶴澤友枝				
下座鳴り物	杵屋社中				
着付け	市川升十郎一門、市川寿々女、市川美満寿				
化粧	市川升十郎一門、市川寿々女、市川美満寿				
衣裳			川上衣裳店		
かつら			川上衣裳店		
舞台大道具				市所有の施設借用	
小道具				市所有の施設借用	
交流団体	三遠南信歌舞伎交流会で愛知県、長野県の芝居団体と合同公演を行っている。				
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	2. 募集方法			年齢制限について	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	4. 主な演目				
	5. 問題点等				

団体名・所在地	名古屋こども歌舞伎 愛知県名古屋市			
ホームページ				
設立年月日	平成21年6月			
設立目的	未来を担う子供たちが我が国の誇る伝統芸能と向き合うことにより、日本の美を理解し豊かな心を育み、名古屋を愛する心をもつことを願い設立。			
文化財指定	無			
会員数	子ども：52人 一番多い年代：10代（小学生）			
子ども歌舞伎	有			
活動状況	月に二回。発表前は回数が増えることがある。			
活動場所	稽古場（御園座舞台美術製作場）、発表会（名古屋市青少年文化センターアートピアホール）			
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数			
	名古屋こども歌舞伎六つ重ね・平成28年1月24日・アートピアホール・大人1000円、小人500円・920人			
	名古屋こども歌舞伎五つ重ね・平成27年1月25日・アートピアホール・大人1000円、小人500円・840人			
	名古屋こども歌舞伎四つ重ね・平成26年1月26日・アートピアホール・大人1000円、小人500円・800人			
演目 (○独自の演目)	仮名手本忠臣蔵 大序 曾我十二刻揚巻助六の場 絵本太功記 十段目 弁天娘女男白浪 浜松屋見世先の場 弁天娘女男白浪 稲瀬川勢揃いの場	奥州安達ヶ原 三段目 袖萩祭文の場 菅原伝授手習鑑 吉田社頭車曳の場 吉例寿曾我対面 工藤館対面の場 傾城阿波の鳴門 どんどろ大師の場 鬼一法眼三略巻 菊畑		
	指導者等各役割について			
		借入先	保管場所	
振付師匠名	中村熊昇（新城市山白子歌舞伎保存会）			
太夫	公演ごとに依頼			
三味線	公演ごとに依頼			
下座鳴り物	公演ごとに依頼			
着付け	公演ごとに依頼			
化粧	公演ごとに依頼			
衣裳				
かつら				
舞台大道具				
小道具				
交流団体	2011年5月13日全国子供歌舞伎フェスティバルin小松に出演。			
財政について				
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小3：4名、小4：8名、小5：14名、小6：5名、中1：6名、中2：7名、中3：1名 小2：3名、小3：4名、小4：4名、小5：11名、小6：10名、中1：3名、中2：6名、中3：7名 小2：4名、小3：4名、小4：6名、小5：5名、小6：11名、中1：7名、中2：5名、中3：5名、高1：7名	
	2. 募集方法	年齢制限について		
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	名古屋こども歌舞伎四つ重ね・アートピアホール 名古屋こども歌舞伎五つ重ね・アートピアホール 名古屋こども歌舞伎六つ重ね・アートピアホール	
	4. 主な演目	地芝居における代表的演目、特に名古屋周辺地区独自の演目を取り上げ、子どもたちが地域の伝統文化を会得できるように心がけている。		
	5. 問題点等			

団体名・所在地	豊橋素人歌舞伎保存会 愛知県豊橋市		
ホームページ	http://toyohashikabuki.com		
設立年月日	昭和61年10月		
設立目的	伝統文化を残したいという諸先輩方の御力に依り、昭和61年発足しました。以来微力ながら本年は第30回の定期公演となりました。		
文化財指定	無		
会員数	36名 一番多い年代: 50代～70代 後援会		
子ども歌舞伎	無		
活動状況 活動場所	公演毎年3月第3日曜日 練習日は公演より1ヶ月前より毎日 豊橋市 小池神社		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	豊橋素人歌舞伎保存会定期公演 平成27年 3月22日 穂の国プラットホール 600名		
	豊橋素人歌舞伎保存会定期公演 平成28年 3月20日 穂の国プラットホール 以前は豊橋公会堂で行いました。		
演目 (○独自の演目)	特に演目は決まっておりませんが、「三番叟」は毎回演じます。毎年演目を変え義理人情、親子愛、ホッと一息できるものなど、最後は御殿もので締めるように努力しております。毎年三番叟を含め4外題上演します。		
指導者等各役割について		借入先	保管場所
振付師匠名	市川寿々女 市川美満寿		
太夫	竹本文太夫		
三味線	鶴澤友枝		
下座鳴り物	杵屋健		
着付け	市川寿々女、市川美満寿、師匠のお手伝いの方		
化粧	市川寿々女、市川美満寿、師匠のお手伝いの方		
衣裳		川上貸衣裳	
かつら		川上貸衣裳	
舞台大道具		湖西歌舞伎	
小道具		湖西歌舞伎	
交流団体	大鹿歌舞伎保存会、湖西歌舞伎保存会、浦川歌舞伎保存会 4年に1回持ち回りで交流があります。		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	2. 募集方法		年齢制限について
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	4. 主な演目		
	5. 問題点等		

団体名・所在地	金澤歌舞伎 愛知県豊川市		
ホームページ			
設立年月日	昭和年間		
設立目的	地域に伝わる伝統文化の継承。 一宮南部小学校に歌舞伎クラブを設け指導にあたる。		
文化財指定	市指定（平成11年12月1日）		
会員数	子ども：10人、女性：3人、男性6人 一番多い年代：60代 後援会：4人		
子ども歌舞伎	有		
活動状況	6月～10月、土日の夜を中心に。小学校はクラブの授業と夏休みを中心に。 （太夫、三味線はテープで）		
活動場所	金沢構造収善センター		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	赤坂の舞台伝統芸能公演・10月第一日曜日・豊川市赤坂町地内杉森八幡社・なし・450人		
演目 (○独自の演目)	弁天娘女男白浪（子ども歌舞伎） 三人吉三巴白浪 大川端庚申塚の場（子ども） 菅原伝授手習鑑 三段目車引の場（子ども） 蝶千鳥曾我物語 由比ヶ浜（子ども） 児模様曾我館染 由比ヶ浜（子ども） 東街道五十三次膝栗毛道中双六 赤坂並木 勸進帳	奥州安達ヶ原 三段目袖萩祭文の場 忠臣蔵 三段目鎌倉御所の段 艷容女舞衣 絵本太功記 十段目山科閑居の場 時今也桔梗旗揚 本能寺馬盤 愛宕山連歌 心中宵庚申 八百屋の献立 など	
指導者等各役割について		借入先	保管場所
振付師匠名			
太夫	佐々木文太夫		
三味線	鶴澤友枝		
下座鳴り物	杵屋健		
着付け	竹下鎮代		
化粧	市川寿々女、市川美満寿		
衣裳		菅沼衣装（新城市）	
かつら		菅沼衣装（新城市）	
舞台大道具	保存会所有		一宮生涯学習会館
小道具	保存会所有		神明社舞台
交流団体			
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小4：5名、小6：3名 小5：5名、小4：2名 小4：4名、小5：1名、小6：6名
	2. 募集方法	正課の授業（クラブ）の中で募集・活動 年齢制限について：4年生以上	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	豊川市伝統芸能支援事業 赤坂の舞台歌舞伎公演 豊川市伝統芸能支援事業 赤坂の舞台歌舞伎公演 豊川市伝統芸能支援事業 赤坂の舞台伝統芸能公演
	4. 主な演目	その年の参加人数によって演目決定（男女数も考慮）	
	5. 問題点等	正課の時間では不十分なので、休みに補講をする。 江戸時代の言葉の一つ一つ説明しないと伝わらない（わからない）ので時間がかかる。	

団体名・所在地	本町挙母祭山車保存会		愛知県豊田市		
ホームページ					
設立年月日					
設立目的	愛知県指定有形民俗文化財の山車保存、及び豊田市指定無形民俗文化財の山車、囃子保存及び維持育成活動を行い、伝統を後世に残す。				
文化財指定	県、市指定				
会員数	230人	一番多い年代：40歳代	後援会		
子ども歌舞伎	有				
活動状況	保護者、世話人の例会は年2～3回 練習は主に樹木会館にて、夏から週一回				
活動場所	挙母会館、樹木会館ほか				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	子供歌舞伎	10月第三土曜日	12時～	樹木会館 無 200人程度	
	子供歌舞伎	10月第三土曜日	14時～	氏子宅の前 無 100人程度	
演目 (○独自の演目)	本町三番叟	唐子遊び			
	矢作の恋	鶴越え			
	八艘飛び	義経千本桜			
指導者等各役割について		借入先	保管場所		
振付師匠名	菊花寿之丞				
太夫					
三味線					
下座鳴り物					
着付け					
化粧					
衣裳	修理先・川平屋		町蔵		
かつら	修理先・神田かつら店		町蔵		
舞台大道具	修理先・(株)民謡舞踊商品センター 名古屋支店		町蔵		
小道具			町蔵		
交流団体					
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	年中：1名 小2：1名 小3：2名 小4：3名 小5：1名 小6：2名 年中：1名 小1：1名 小3：1名 小4：2名 小5：3名 小6：1名 中1：1名 中2：1名 中3：1名 年中：1名 小1：1名 小2：1名 小4：1名 小5：2名 小6：3名 中1：1名 中2：1名 中3：1名		
	2. 募集方法	旧本町に属する人への声掛け	年齢制限について：中学生以下		
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	樹木会館、氏子宅の前、挙母神社 樹木春祭り、樹木会館、氏子宅の前、旭&朝日ふれあいウォーキング、挙母会館 氏子宅の前、挙母会館		
	4. 主な演目	矢作の恋 八艘飛び 鶴越え 義経千本桜			
	5. 問題点等	役者の確保。指導してくれるOB, OGの減少			

団体名・所在地	石野歌舞伎保存会		愛知県豊田市	
ホームページ				
設立年月日	平成16年4月1日			
設立目的	農村舞台の保存と活用を考える為。			
文化財指定				
会員数	子ども：15人、女性：5人、男性：14人 一番多い年代：60～70代 後援会：11名			
子ども歌舞伎	有			
活動状況	総会3月、公演10月第二土曜日、練習5月～10月			
活動場所	中金町公民館、岩倉神社内農村舞台			
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数			
	農村舞台公演・平成27年10月10日・農村舞台・無料・350人			
演目 (○独自の演目)	白浪五人男 (小学生) 菅原伝授手習い鑑 車曳きの段 (中学生) 絵本太功記十段目 尼ヶ崎閑居の場 一谷嫩軍記 流しの枝の場 奥州安達ヶ原三段目 袖萩祭文の場	稚児揃曾我の敷皮 忠臣蔵三段目 殿中松の間 義経千本桜 吉野山道行 一条大蔵卿 大蔵館奥殿の場		
指導者等各役割について		借入先	保管場所	
振付師匠名	石野歌舞伎保存会会員			
太夫	鈴木勝弘 (小原歌舞伎保存会)			
三味線	大地銀造 (小原歌舞伎保存会)			
下座鳴り物	磯部忠男 (石野歌舞伎保存会)			
着付け	菅沼悦郎 (新城市作手田原)			
化粧	松井秀子 (豊川市石宿町市道)			
衣裳				
かつら				
舞台大道具		小原歌舞伎保存会		
小道具			石野歌舞伎保存会	
交流団体	小原歌舞伎保存会、旭歌舞伎保存会、藤岡歌舞伎			
財政について				
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小1：3名、小2：1名、小3：1名、小4：4名、小6：4名、中学：19名 保：1名、小2：3名、小3：1名、小4：1名、小5：5名、小6：4名、 中学：9名、高校：2名 小1：1名、小3：3名、小4：1名、小5：1名、小6：5名、 中学：2名、高校：1名	
	2. 募集方法	4月末頃に中金小学校、石野中学校に、募集チラシを持って訪問。各子供さんの父兄におねがいに行く。		
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	白浪五人男 (小学生)、車曳き (中学生) 白浪五人男 (小学生)、車曳き (中学生) 白浪五人男 (小学生)	
	4. 主な演目			
	5. 問題点等	子供達は練習を休みませんので楽しく、きびしく練習しています。 練習の最初と最後は正座をしてお礼を言います (大人に対して)。		

団体名・所在地	小原歌舞伎保存会		愛知県豊田市		
ホームページ					
設立年月日	昭和50年4月				
設立目的	小原地区に伝わっていた歌舞伎を保存伝承し後世に伝え、後継者の育成を図るため。				
文化財指定	市指定（平成17年4月1日）				
会員数	女性：10人、男性：11人、後援会：12人 一番多い年代：60歳～75歳				
子ども歌舞伎	有				
活動状況	毎月第二木曜日に役員会。練習日は幕が決まると、毎週一回。				
活動場所	北部生活改善センター、小原交流館。				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	五月公演・平成23年5月29日・小原交流館ザ小原座・0円・350名				
	小原文化まつり・平成23年10月23日・小原交流館ザ小原座・0円・350名				
演目 (○独自の演目)	車曳き 安達ヶ原三段目 袖萩祭文の場 熊谷陣屋 ○どんどろ大師 絵本太功記十段目 尼ヶ崎閑居 世話料理 八百屋の献立 実録先代萩 浅岡御殿の場		義経千本桜 吉野山道行の場 白浪五人男 稲瀬川勢揃い 稚児揃曾我の敷皮 由比ヶ浜		
	指導者等各役割について				
			借入先	保管場所	
振付師匠名	川口時子、水野良一、藪下富士子、近藤照代、志賀稔				
太夫	鈴木邦子、鈴木勝弘、藪下富士子				
三味線	大地銀造、藪下富士子、土井滝子				
下座鳴り物	会員が全員で行なう。				
着付け	業者				
化粧	業者				
衣裳	美濃歌舞伎				
かつら	業者				
舞台大道具				交流館、友所倉庫	
小道具				交流館、友所倉庫	
交流団体	豊田市内4団体で農村歌舞伎連絡協議会を結成。出演、舞台づくりなどで協力。				
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小2：3名、小3：1名、小5～6：6名、中1～2：3名 小2：3名、中2：4名 小1：2名、小2：1名、小5～6：7名、中1～2：5名		
	2. 募集方法	各学校に募集チラシを配布。		年齢制限について：7歳～15歳	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	愛知県文化まつり碧南、おばら文化まつり、五月公演 愛知県文化まつり瀬戸、おばら文化まつり、五月公演 おばら文化まつり、松竹大歌舞伎、外務省主催公演、地芝居サミット、五月公演		
	4. 主な演目	車曳き、白浪五人男、稚児揃曾我の敷皮、絵本太功記十段目			
	5. 問題点等	練習会場使用料の負担が大きい。時間の調整に苦労している。			

団体名・所在地	旭歌舞伎保存会 愛知県豊田市				
ホームページ					
設立年月日	昭和55年8月1日				
設立目的					
文化財指定	無				
会員数	20人	一番多い年代: 70歳代		後援会	
子ども歌舞伎	無				
活動状況	必要に応じて開催。練習は4月から毎月10月まで週1回行う。旭コミュニティ主催の芸能発表会で公演。通常総会は4月開催。				
活動場所	豊田市内				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	弁慶上使 白浪五人男		平成27年10月31日	旭体育館	無 300人
	弁慶上使 青砥彩堀川夜討		平成27年11月28、29日	小原座	無 500人
演目 (○独自の演目)	絵本太功記 熊谷陣屋 弁慶上使 神霊矢口の渡し 箱根霊験記		寺子屋 忠七 玉取り 良弁杉 新口村		
	指導者等各役割について				
			借入先	保管場所	
振付師匠名	伊藤国夫、中垣久雄、増田邦夫				
太夫	伊藤清子				
三味線	大地銀造 (小原歌舞伎保存会)				
下座鳴り物	地元保存会で行う				
着付け	竹本宇昇				
化粧	竹本宇昇				
衣裳	竹本宇昇				
かつら	竹本宇昇				
舞台大道具					体育館歌舞伎倉庫
小道具					体育館歌舞伎倉庫
交流団体	小原歌舞伎保存会、藤岡歌舞伎保存会、石野歌舞伎保存会、旭歌舞伎保存会合同公演。豊田60周年記念				
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	2. 募集方法	年齢制限について:			
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	4. 主な演目				
	5. 問題点等	子供歌舞伎は、旭は子どもの減少により公演が出来ません (過疎化が進み)			

団体名・所在地	塩沢歌舞伎			愛知県新城市		
ホームページ						
設立年月日	平成6年10月1日					
設立目的	地元神社境内に地域の集会施設が竣工され、柿落としの祭礼演芸会に有志で出演し、地元としては、約40年ぶりに歌舞伎を演じた。これが契機となり新城歌舞伎への加入の勧誘を受け、加入と団体を設立					
文化財指定						
会員数	6人	一番多い年代:	50代	後援会		
子ども歌舞伎	無					
活動状況	主に新城歌舞伎の合同公演に参加している。					
活動場所	新城市文化会館、塩沢日吉神社					
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数					
	塩沢日吉神社祭礼 3月20日前後 新城市日吉 塩沢地区 無 100人					
	新城歌舞伎定期公演 11月中旬 新城市 有 1,000円					
演目 (○独自の演目)	弁天娘女男白浪 稲瀬川勢揃いの場 仮名手本忠臣蔵七段目 祇園一力茶屋の場 三人吉三巴白浪 大川端・庚申塚の場 仮名手本忠臣蔵 落人 道行旅路の花舞			伽藍先代萩 御殿の場 菅原伝授手習鑑 松王下屋敷の場 御所桜堀川夜討 弁慶上使の場 源平咲分牡丹 重忠館の場		
	指導者等各役割について					
				借入先	保管場所	
振付師匠名	市川恵美子					
太夫						
三味線	杵屋 健					
下座鳴り物	杵屋 健					
着付け	原瀬久子					
化粧	原瀬久子					
衣裳				新城歌舞伎		
かつら				新城歌舞伎		
舞台大道具					座長宅(手作り)	
小道具					座長宅(手作り)	
交流団体	市内の地芝居7団体とともに、新城歌舞伎を構成し、合同公演や他地域団体との交流を行っている。					
財政について						
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度				
	2. 募集方法	年齢制限について				
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度				
	4. 主な演目					
	5. 問題点等					

団体名・所在地	大府子ども歌舞伎実行委員会 愛知県大府市		
ホームページ	http://city.obu.aichi.jp/		
設立年月日	平成27年6月24日		
設立目的	大府市子ども歌舞伎教室を実施し子どもたちが日本の伝統文化である歌舞伎を学び、体験することで健やかな成長の場を提供するとともに、市民の歌舞伎への関心を高め、伝統文化を伝承する環境の充実を図る		
文化財指定	無		
会員数	子ども：14人 一番多い年代： 後援会		
子ども歌舞伎	有		
活動状況	18回の練習日に合わせて会議を実施した。		
活動場所	大府市役所地下多目的ホール、おおぶ文化交流の杜こもればいホール・ギャラリー		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	初御目見得大府子ども歌舞伎・平成27年12月12日・大府文化交流の杜こもればいホール・無・200人		
演目 (○独自の演目)	青砥稿花紅彩画 稲瀬川勢揃いの場		
指導者等各役割について		借入先	保管場所
振付師匠名	中村熊昇（山・白子歌舞伎保存会）		
太夫	公演ごとに依頼		
三味線	公演ごとに依頼		
下座鳴り物	公演ごとに依頼		
着付け	公演ごとに依頼		
化粧	公演ごとに依頼		
衣裳	公演ごとに依頼		
かつら			
舞台大道具			
小道具			
交流団体	山・白子歌舞伎保存会：指導者の招聘・衣裳の借り受け、小原歌舞伎：公演時		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	年長：3名、小1：2名、小3：3名、小4：1名、小5：2名
	2. 募集方法	市広報、イベント、回覧板等で募集 年齢制限について：小学校6年生に限る。	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	初御目見得大府子ども歌舞伎、歌舞伎と落語はお友だち！（講演会）
	4. 主な演目		
	5. 問題点等	指導者を含めた推進体制の育成	

団体名・所在地	田峰観世音奉納歌舞伎谷高座 愛知県北設楽郡設楽町		
ホームページ			
設立年月日	不明		
設立目的	田峰観世音大祭における歌舞伎の奉納。		
文化財指定	無		
会員数	子ども：10人、女性：3人、男性20人 一番多い年代：30～40歳代		
子ども歌舞伎	有		
活動状況	奉納歌舞伎は毎年2月12日。稽古は例年1月20日くらいから2月11日まで。		
活動場所	田峰観世音地狂言舞台		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	田峰観世音奉納歌舞伎・平成28年2月12日・田峰観世音舞台・無・500人		
	だみね城まつり・平成27年10月11日・田峰観世音舞台・無・100人		
演目 (○独自の演目)	義経千本桜・吉野山、菅原伝授手習鑑・吉田社頭車引、勸進帳、白浪五人男、鬼一法眼三略巻・一條大蔵譚、源平布引滝・実盛物語、身替座禅、釣女、恋女房染別手綱・重の井子別れ、近江源氏先陣館・盛綱陣屋、源平布引滝・義賢最期、菅原伝授手習鑑・寺子屋、土蜘蛛、恋飛脚大和往来・封印切、御所桜堀川夜討・弁慶上使、 ○式参番叟		
指導者等各役割について			
		借入先	保管場所
振付師匠名	市川寿々女（豊橋市）		
太夫	竹本文（東栄町）		
三味線	竹本今枝（豊橋市）		
下座鳴り物			
着付け	市川寿々女（豊橋市）ほか		
化粧	市川寿々女（豊橋市）ほか		
衣裳		市川三福（豊橋市）	
かつら		市川三福（豊橋市）	
舞台大道具			田峰観世音舞台
小道具	藤浪小道具（自分たちで作れないもののみ）		田峰観世音舞台
交流団体	三遠南信交流歌舞伎への出演、雄踏歌舞伎「万人講」への出演、浦川歌舞伎への小道具賃借など。		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小1～小6：14人 小1～小6：12人 小1～小6：10人
	2. 募集方法	田峯小学校児童全員	年齢制限について 小学生
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	白浪五人男、鬼一法眼三略巻・一條大蔵譚 白浪五人男、本朝廿四孝・十種香 未定
	4. 主な演目	人数、男女、個性を見ながら、できるだけ華やかな外題としている。吉野山、車引、太功記十段目など。	
	5. 問題点等	今後の指導のあり方。	

団体名・所在地	澁つくし歌舞伎 大阪府大阪市		
ホームページ	http://www17plala.or.jp/miotsukushi/frmpgeglhtm/		
設立年月日	平成7年4月1日		
設立目的			
文化財指定	無		
会員数	女5人・男10人 一番多い年代: 70歳代 後援会		
子ども歌舞伎			
活動状況 活動場所			
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	澁つくし20周年 平成27年11月 ピースクラブ 1,000円 10人		
	関大学園祭 平成26年11月 関西大学 神戸農村歌舞伎 平成27年9月13日 西区民ホール		
演目 (○独自の演目)	上方歌舞伎 世話物 新劇 なんでもてがける 文七元結 文之助茶店 まぶたの母 王将 菅原伝授手習鑑		
指導者等各役割について		借入先	保管場所
振付師匠名	全て内輪でこなす		
太夫			
三味線			
下座鳴り物			
着付け			
化粧			
衣裳			
かつら			大成かつら
舞台大道具			
小道具			
交流団体	神戸農村歌舞伎保存会		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	2. 募集方法	年齢制限について	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	4. 主な演目		
	5. 問題点等		

団体名・所在地	神戸すずらん歌舞伎 兵庫県神戸市北区		
ホームページ			
設立年月日	平成11年7月14日		
設立目的	農村歌舞伎上演会に向けて研修を進め、農村歌舞伎の復旧に努める。		
文化財指定	無		
会員数	17人	一番多い年代: 60歳代	後援会
子ども歌舞伎	無		
活動状況	毎週水曜日 午後7時～8時30分		
活動場所	神戸市北区役所 山田連絡所		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	すずらんホールに農村歌舞伎がやってくる 平成28年5月22日 神戸市北区すずらんホール 500円 300人		
	北区農村歌舞伎上演会 秋(平成28年は10月16日予定) 北区内農村歌舞伎舞台(下谷上) 無 500人		
演目 (○独自の演目)	熊谷陣屋 絵本太功記 十段目 白浪五人男 伊勢音頭 新口村 野崎村 修禅寺物語		忠臣蔵 大序 七段目ほか ○新兵衛誉石 ○丹生山炎上 三人吉三 十種香 堀川御所 寺子屋
	指導者等各役割について		
		借入先	保管場所
振付師匠名	立花志十郎		
太夫	永井照子		
三味線	永井照子		
下座鳴り物	竹内佳重		
着付け	蓮田喜代子		
化粧	井上宣子		
衣裳			一座の倉庫
かつら		大成かつら	一座の倉庫
舞台大道具			一座の倉庫
小道具			一座の倉庫
交流団体	六甲丹生かぶき (北区農村歌舞伎上演会を協力して運営)		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	2. 募集方法		年齢制限について
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	4. 主な演目		
	5. 問題点等		

団体名・所在地	神戸農村歌舞伎保存会 兵庫県神戸市北区		
ホームページ			
設立年月日	平成26年1月13日		
設立目的	子供歌舞伎（演技者）の育成から踏み出し、神戸における地芝居全体の振興に資したい		
文化財指定	無		
会員数	子供11人・女16人・男3人 一番多い年代・ 60歳代		
子ども歌舞伎	有		
活動状況	練習 月2回土曜日午後 発表会 3回		
活動場所	練習 北区甲録地区福祉センター		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	伝統文化親子教室発表会 1月第三土曜日 神戸市北区すずらんホール 無 500人		
	六条八幡節分祭 2月3日 神戸市北区山田町 無 300人		
	木津頭宗仁賢神社 10月第三土曜日 神戸市西区木津		
演目 (○独自の演目)	○子宝童謡夢物語 しらなみ五人男 勸進帳ダイジェスト		仮名手本忠臣蔵 鳴神
指導者等各役割について			
		借入先	保管場所
振付師匠名	芝軒周作（日舞）		
太夫	常磐津豊太夫		
三味線			
下座鳴り物			
着付け	渡邊美知子		
化粧	片岡當史弥（松竹）		
衣裳			甲録小地域福祉センター
かつら			大成かつら
舞台大道具			甲録小地域福祉センター
小道具			甲録小地域福祉センター
交流団体	常盤座公演に客演		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小2：2名 中3：1名 高校生以上4人 幼児3名 小1：4名 小3：3名 小4：1名 高校生以上5名 幼児2名 小1：1名 小2：4名 小3：2名 小4：1名 小5：1名 中学生：1名
	2. 募集方法	少学校向けにチラシ、各区役所にチラシ 年齢制限について	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	木津頭宗仁賢神社、上谷上農村歌舞伎舞台 地芝居サミット、木津頭宗仁賢神社 葦合文化センター公演2回、西区民センター、頭宗仁賢神社
	4. 主な演目	日舞さくらさくら 仮名手本忠臣蔵～裏門	
	5. 問題点等	伝統の無い所に作ったグループなので、構成員に排他性が強く新しい入会者を受け入れにくい。自分たちの我儘が優先する、守らなければならない大切な物が無い悲しさ。	

団体名・所在地	葛畑農村歌舞伎伝承会 兵庫県養父市						
ホームページ							
設立年月日	平成19年6月						
設立目的	葛畑農村歌舞伎の伝承と、葛畑の舞台を良好に管理するために設立した。上方歌舞伎役者が帰郷し、農民に教え公演をしていたという歴史があり、その上方歌舞伎を上演している。						
文化財指定							
会員数	42人	一番多い年代: 40代～60代		後援会: 210人			
子ども歌舞伎	有						
活動状況	月3, 4回程度の稽古(子ども歌舞伎)、関宮公民館						
活動場所	国指定文化財「葛畑の舞台(芝居堂)」の良好な管理 関宮公民館、葛畑コミュニティセンター						
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数						
	葛畑の舞台 一般公開 平成22年9月26日(日) 国指定文化財葛畑の舞台 無料 300人						
	せきのみや子ども歌舞伎 平成22年11月26日(土) 養父市関宮公民館ノビアホール 500円 410人						
演目 (○独自の演目)	○葛畑三番叟 野崎村 太功記 十段目 釣女 身替坐禅		恋飛大和往来(封印切、新口村) 傾城阿波の鳴門 鏡山旧錦絵 京人形左彫				
	指導者等各役割について						
振付師匠名	水口一夫 藤間勘輝 栃下真喜子 片芝睦子			借入先	保管場所		
太夫	竹本三榎太夫 他						
三味線	井田浩樹						
下座鳴り物	葛畑座座員						
着付け	松竹衣裳(株)						
化粧							
衣裳				松竹衣裳(株)			
かつら				八木源かつら(株)			
舞台大道具					関宮コミュニティセンター、区倉庫		
小道具					関宮コミュニティセンター、公民館		
交流団体	南光こども歌舞伎くらぶ						
財政について							
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度	小1: 1名	小2: 2名	小3: 1名	小6: 2名	中1: 1名
		平成26年度	小2: 2名	小3: 3名	小4: 1名	小5: 1名	
		平成27年度	小3: 2名	小4: 4名	小5: 1名	小6: 2名	
	2. 募集方法	但馬内小・中学校へ募集のチラシ 年齢制限について: 中学3年生まで					
	3. 活動実績	平成25年度	11/24 旧山陰美人酒蔵にて「酒蔵ろうそく公演」 12/8第11回公演(2回の公演)				
	平成26年度	8/1こどもふるさと芸人交流会 11/1市制10周年記念式典 12/7第12回公演					
	平成27年度	10/25 播州歌舞伎クラブ永楽館公園 12/6 第13回公演					
4. 主な演目	三番叟 歌舞伎(上記演目) 春重四海波 恋女房染分重の井別れの場						
5. 問題点等	文化方の補助金が削減されること。伝承会の活性化。役者の確保。						

団体名・所在地	杉生・西畑練り込み保存会 兵庫県河辺郡猪名川町		
ホームページ			
設立年月日	昭和62年10月1日		
設立目的	伝統的郷土芸能である「練り込み」の保存を図り、無形文化財の保護と地域社会の文化向上に寄与する。		
文化財指定	市区町村		
会員数	子ども26人男性30人	一番多い年代: 60歳代	後援会
子ども歌舞伎			
活動状況	総会9月。各種団体打合せ9月 練習は祭り1週間前から実施		
活動場所	八坂神社、杉生公会堂		
活動内容	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	地域の氏神である八坂神社の秋祭りに実施している。		
	練り込みは太鼓の拍子に合せ子どもたちが、歌舞伎の場面をかたどって練るものである。		
演目 (○独自の演目)			
指導者等各役割について		借入先	保管場所
振付師匠名	保存会の会員が担当		
太夫			
三味線			
下座鳴り物			
着付け	保存会、老人会の女性数名		
化粧	(有)山崎かつら		
衣裳	修理先 時代衣裳なかがわ		杉生公会堂
かつら	修理先 山崎かつら		杉生公会堂
舞台大道具			杉生公会堂
小道具			杉生公会堂
交流団体			
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小学生：14名 中学生：11名等 小学生：11名 中学生：15名等 小学生：13名 中学生：13名等
	2. 募集方法	杉生・西畑の子ども会を通じて参加確認、幼稚園から小3までが赤袴袴、小4から中学3年が紋付	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	10月18. 19日 10月17. 18日 10月16. 17日
	4. 主な演目	忠臣蔵	
	5. 問題点等	歌舞伎に精通されている練り込み保存会の会員が高齢により、退会され後継者が育っていない。	

団体名・所在地	中町北小学校播州歌舞伎クラブ		兵庫県多可郡多可町		
ホームページ					
設立年月日	昭和63年5月19日				
設立目的	昭和63年に中町で郷土の伝統芸能や文化財を生かした「ふるさと体験学習」がはじまり、それを機会に中町北小で播州歌舞伎クラブが立ち上げられた。				
文化財指定					
会員数	子ども：34人		一番多い年代： 後援会		
子ども歌舞伎	有				
活動状況	毎週水曜日の放課後（午後3時～4時半）				
活動場所	中町北小体育館（踊り）、音楽室・多目的室（三味線）				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	多可町子ども芸能祭・12月・中町文化会館・無 校内発表会・1月・中町北小体育館・無・全校生徒170人				
演目 (○独自の演目)	寿式三番叟				
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名	山根加織（中央公民館播州歌舞伎クラブ）				
太夫					
三味線	藤本秀敦令（氷上市）、山口泰彦（西脇市）				
下座鳴り物					
着付け	中央公民館播州歌舞伎クラブ、学校職員				
化粧	中央公民館播州歌舞伎クラブ				
衣裳				中町北小学校	
かつら				中央公民館	
舞台大道具					
小道具				中町北小学校	
交流団体					
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小3：8名、小4：7名、小5：8名、小6：17名 小3：5名、小4：12名、小5：9名、小6：8名 小3：10名、小4：2名、小5：12名、小6：9名		
	2. 募集方法	毎年4月に募集。希望する者が入部。年齢制限について：小学三年以上。			
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	11月多可町子ども芸能祭、12月日本善行会表彰兵庫伝達式、1月校内発表会 11月多可町子ども芸能祭、1月公民館歌舞伎20周年公演、1月校内発表会 11月多可高校40周年記念式典、12月多可町子ども芸能祭、1月校内発表会		
	4. 主な演目	寿式三番叟			
	5. 問題点等	公演時の着付けや化粧は、専門知識が必要なため、公民館クラブ員のボランティアに頼っている。			

団体名・所在地	多可町中央公民館播州歌舞伎クラブ 兵庫県多可郡多可町		
ホームページ	http://takacho.tokyo/r-cms.jp/kyoiku/kabuki/		
設立年月日	平成6年4月1日		
設立目的	ふるさとの誇る伝統芸能「播州歌舞伎」を守り受け継ごうと、中町北小学校播州歌舞伎クラブの卒業生の中学生・高校生を中心に平成6年に発足。		
文化財指定	無		
会員数	女性：20人、男性：3人 一番多い年代：10代		
子ども歌舞伎	有		
活動状況	毎年5月中頃から12月ごろまで、毎週金曜日に練習。		
活動場所	多可町中央公民館		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	第36回山桃忌・平成27年8月2日・福崎町エルデホール・無・450人		
	民俗芸能祭inひょうご・平成27年9月6日・JR姫路駅前中央地下通路・無・不明		
	出石永楽館公演・平成27年10月25日・出石永楽館・無・330人		
	東山古墳まつり・平成27年11月3日・多可町那珂ふれあい館・無・200人		
演目 (○独自の演目)	寿式三番叟 一谷嫩軍記 熊谷陣屋の段 仮名手本忠臣蔵七段目一力茶屋の場 絵本太功記十段目尼ヶ崎の場 義経千本桜 静忠信道行きの場		御所桜三段目 弁慶上使の段
	指導者等各役割について		
		借入先	保管場所
振付師匠名	不在(クラブ員同士で過去に演じた経験を基に稽古)		
太夫	不在(公演時はCDによる)		
三味線	不在(公演時はCDによる)		
下座鳴り物	クラブ員による		
着付け	クラブ員による		
化粧	クラブ員による		
衣裳		横仙歌舞伎	多可町公民館
かつら		横仙歌舞伎	多可町公民館
舞台大道具			多可町公民館
小道具			多可町公民館
交流団体			
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小2：3名、小4：1名、小5：1名、小6：3名 小2：1名、小3：2名、小5：2名、小6：2名 小1：2名、小2：1名、小3：1名、小4：1名、小5：1名
	2. 募集方法	多可町の全小学校に声掛けしている 年齢制限について	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	11月24日第2回子ども芸能祭出演 11月23日第3回子ども芸能祭出演 12月6日第4回子ども芸能祭出演(予定)
	4. 主な演目	義経千本桜 静忠信道行きの場、傾城阿波の鳴門どんどろ大師 お弓おつる別れの場	
	5. 問題点等	師匠逝去の為、20代30代のクラブ員が指導しているが、仕事の都合上、練習に携わるのが難しい。	

団体名・所在地	南光歌舞伎クラブ			兵庫県佐用郡佐用町		
ホームページ						
設立年月日	平成20年1月24日					
設立目的	佐用町にある、国指定有形民俗文化財「上三河の舞台」を、地域の者で活用しながら保存していこうとの思いから、地域、学校、行政が連携し平成4年に小学生を対象に発足した。「南光子ども歌舞伎クラブ」を結成し、播州歌舞伎の指導者を招き、子供歌舞伎として活動しています。					
文化財指定	無					
会員数	一番多い年代・		後援会			
子ども歌舞伎	有					
活動状況	子ども歌舞伎クラブ 年間20日程度の稽古(木 15時~18時30分) 三河基幹集落センター					
活動場所	南光歌舞伎クラブ 月1~2回土曜日午前中 三河基幹集落センター					
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数					
	佐用町合併5周年記念祝典 平成22年10月11日 佐用文化情報センター 無 約250人					
	佐用都壹神社秋期例大祭 平成22年10月30日 佐用都壹神社 無 100人					
	3月公演 平成23年3月4日 三河小学校体育館 無 150人					
演目 (○独自の演目)	寿式三番叟					
	義経千本桜 道行きのみ					
	絵本太功記 十段目					
指導者等各役割について			借入先	保管場所		
振付師匠名	嵐獅山					
太夫	指導者を通して依頼のため不明					
三味線	指導者を通して依頼のため不明					
下座鳴り物	嵐獅山					
着付け	嵐獅山					
化粧	嵐獅山					
衣裳	不足するものは嵐獅山			三河小学校		
かつら				三河小学校		
舞台大道具				三河小学校		
小道具				三河小学校		
交流団体	農村舞台を公開しての公演時に、できるだけ出演を依頼している					
財政について						
	[REDACTED]					
	[REDACTED]					
	[REDACTED]					
	[REDACTED]					
	[REDACTED]					
	[REDACTED]					
	[REDACTED]					
	[REDACTED]					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度	小2:1名	小3:2名	小5:4名	
		平成26年度	小1:1名	小3:1名	小4:2名 小6:4名	
		平成27年度	小2:2名	小4:2名	小5:2名	
	2. 募集方法	毎年3月公演時にチラシ、広報誌、ケーブルTV 年齢制限について: 無				
	3. 活動実績	平成25年度	上三河の舞台 ふれあい農産まつり 3月公演			
	平成26年度	全国地芝居サミット 西ハリマオホタム festa 3月公演				
	平成27年度	ひょうごの民俗芸能祭 上三河の舞台 3月公演				
4. 主な演目	寿式三番叟 義経千本桜 静忠信道行の場 絵本太功記 十段目					
5. 問題点等	指導者の高齢化と後継者不足、会員も増員の目途なし。					

団体名・所在地	二川歌舞伎芝居保存会		和歌山県有田郡有田川町		
ホームページ					
設立年月日	昭和44年1月7日				
設立目的	昭和28年紀州大水害後途絶えていたが、神社の秋祭りの行事として復活した。小学校のクラブ活動として伝承。				
文化財指定	県指定（昭和49年12月4日）				
会員数	子ども：10人、女性8人、男性12人		一番多い年代：50歳代		後援会：15人
子ども歌舞伎	有				
活動状況	公演日より3ヶ月前				
活動場所	地区公民館、神社回り舞台				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	神社秋まつり・平成23年10月15日				
演目 (○独自の演目)					
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名	保存会会員				
太夫	保存会会員				
三味線	保存会会員				
下座鳴り物	保存会会員				
着付け	保存会会員				
化粧	保存会会員				
衣裳				地区集会所	
かつら				地区集会所	
舞台大道具				地区集会所	
小道具				地区集会所	
交流団体					
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小1：1名、小2：2名、小3：3名、小4：3名、小5：3名、小6：3名 小1：2名、小2：1名、小3：3名、小4：3名、小5：3名、小6：3名 小1：2名、小4：3名、小5：3名、小6：3名		
	2. 募集方法	年齢制限について			
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	10月19日・小学校体育館 10月18日・小学校体育館 10月17日・小学校体育館		
	4. 主な演目	寿式三番叟			
	5. 問題点等	指導時間が昼間なので、都合をつけるのが大変です。			

団体名・所在地	江波三番叟保存会		鳥取県鳥取市		
ホームページ					
設立年月日	平成5年4月1日				
設立目的	未永く保存、継承する事を目的に設立 基本的には、集落全戸が保存会員				
文化財指定	県指定 (平成6年6月19日)				
会員数	実務15人	一番多い年代: 60～70歳代	後援会: 40人		
子ども歌舞伎					
活動状況	基本的に秋祭りの2ヶ月前位に集まって、練習日を決定する (時間は曜日によって決定)				
活動場所	江波多目的集会所				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	国民文化祭あきた2014年 平成26年10月5日 秋田市文化会館				
	秋祭り奉納の舞 平成27年10月18日 神社境内				
演目 (○独自の演目)	鳥取県青少年郷土芸能の祭典 平成28年1月10日 鳥取市民会館				
	江波三番叟				
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名					
太夫	田中創大、北村正也、谷村寛太、谷村文太				
三味線					
下座鳴り物	徳中道雄、前川弘憲、藤原恒夫、徳中勝美				
着付け	谷村美紀江				
化粧	藤原恒夫				
衣裳	購入元 中正			江波多目的集会所	
かつら	購入元 川村かつら店			江波多目的集会所	
舞台大道具				神社境内	
小道具	購入元 太鼓正 太鼓、鼓			江波多目的集会所	
交流団体					
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	2. 募集方法				年齢制限について
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	4. 主な演目				
	5. 問題点等				

団体名・所在地	米子歌舞伎保存会 鳥取県米子市		
ホームページ			
設立年月日	昭和26年11月1日		
設立目的	「米子子どもと大人の合同歌舞伎」この会は、伝統芸能米子歌舞伎の継承と発展に寄与するものとし、合わせて子供歌舞伎の育成を行う。		
文化財指定	無		
会員数	19人	一番多い年代：中学生	後援会：110人
子ども歌舞伎			
活動状況	毎年3月までに本を作成、4月に配役を定める。5月から本番まで毎日曜日17時～20時の3時間練習		
活動場所	米子市文化ホール、米子市公会堂、米子市旗崎1区公民館		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	米子歌舞伎公演 10月2日 米子市文化ホール 一般 1,000円 450人		
演目 (○独自の演目)	御所桜堀川夜討 「弁慶上使の段」 野崎村 白浪五人男 浜松屋の場 白浪五人男 稲瀬川勢揃いの場 臉の母 「番場の忠太郎」	熊谷陣屋 忠臣蔵五段目、六段目、七段目 どんどろ大師 すし屋	
	指導者等各役割について		
振付師匠名	土与本秀子 藤間美智恵	借入先	保管場所
太夫	山口政淑		
三味線	徳永 猛		
下座鳴り物	上田福美		
着付け	おしゃれハウス		
化粧	おしゃれハウス		
衣裳			高野洋子
かつら			高野洋子
舞台大道具		修理先 米子舞台(有)	
小道具		修理先 米子舞台(有)	
交流団体	平成22年 法勝寺歌舞伎と共演 平成6年ころ、米子歌舞伎、法勝寺歌舞伎を手伝う		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	年長：4名 中学生：3名 高校生：4人 中学生：6名 高校1年：3名 中2：2名 中3：4名 高校生：4人
	2. 募集方法	保存会役員の人達より推薦 年齢制限について	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	白浪五人男 浜松屋店世先の場 臉の母 「番場の忠太郎」 忠臣蔵 五段目、六段目
	4. 主な演目	今まで米子歌舞伎が演じた演目を出しています	
	5. 問題点等	子供達が安全に帰ってくれているか、いつも心配です。「稲瀬川勢揃いの場」の、衣裳が欲しいです。保存会の持ち物は、色が五色のものです。	

団体名・所在地	関金子供歌舞伎保存会 鳥取県倉吉市		
ホームページ			
設立年月日			
設立目的	関金子供歌舞伎を、未永く伝承保存させるよう支援することを目的とする		
文化財指定	無		
会員数	12人	一番多い年代:	後援会: 106人
子ども歌舞伎	有		
活動状況	毎年9月第1日曜日に開催される「倉吉せきがね里見まつり」にて、上演。 練習は7月～9月19時半～1時間程度保母毎日実施。		
活動場所	倉吉市立山守小学校体育館		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	倉吉せきがね里見まつり 平成27年9月6日 倉吉市立山守小学校 無 300人程度		
演目 (○独自の演目)	○里見八犬士 堀村館勢揃いの場		
指導者等各役割について		借入先	保管場所
振付師匠名	福田耕昇		
太夫			
三味線			
下座鳴り物	金之和好		
着付け	影山多喜子、石室真須美、渋谷美由紀、堀井晴美		
化粧	渋谷宣久、山下正人、小谷夕紀江、石賀真由美		
衣裳	購入元、修理先・長野かつら店		倉吉市役所関金支所
かつら	購入元、修理先・長野かつら店		倉吉市役所関金支所
舞台大道具			倉吉市役所関金支所
小道具			倉吉市役所関金支所
交流団体	無		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小5: 5名 小6: 9名 小5: 7名 小6: 5名 小5: 3名 小6: 7名
	2. 募集方法	地元の倉吉市立山守小学校5年、6年に声掛けしている	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	倉吉せきがね里見まつり、全国都市緑化とっとりフェア 鳥取県青少年郷土芸能の祭典、「鳥取県倉吉市との都市間交流・千葉県館山市」 倉吉せきがね里見まつり
	4. 主な演目	里見八犬士 堀村館勢揃いの場	
	5. 問題点等	以前は山守小学校6年だけでしたが、少子化により現在は5年、6年で演じている。 田楽踊りや黒子の保護者に協力をお願いしている	

団体名・所在地	法勝寺歌舞伎保存会 鳥取県西伯郡南部町		
ホームページ			
設立年月日	昭和59年7月		
設立目的	法勝寺歌舞伎の保存、伝承。一人でも多くの人に知って楽しんでもらう。小学生を対象に子供歌舞伎を指導しており、将来の伝承に役立てたいと活動している。		
文化財指定	町指定（平成15年4月1日）		
会員数	子ども：15人、女性：14人、男性10人 一番多い年代:40代（子どもを除く）		
子ども歌舞伎	有		
活動状況	子供歌舞伎：週一回の練習、年数回の公演。保存会：6～11月週1～2回の練習、年一回の公演。		
活動場所	南部町農村環境改善センター「プラザ西伯」		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	第5回法勝寺歌舞伎定期公演・平成27年11月・西伯小学校・500円・250名		
	第6回とっとり伝統芸能まつり・平成27年5月・ビッグシップ・無・600名		
演目 (○独自の演目)	法勝寺さくらまつり・平成27年4月・法勝寺町宿・無・街頭公演		
	こども歌舞伎「白浪五人男 稲瀬川勢揃いの場」		
	神霊矢口渡「頓兵衛住家の場」		
	恋飛脚大和往来「新口村の場」		
	番町皿屋敷		
	仮名手本忠臣蔵「一力茶屋の場」		
	傾城阿波の鳴門「どんどろ大師門前の場」		
	青砥稿花紅画「浜松屋店先の場」		
指導者等各役割について		借入先	保管場所
振付師匠名	岩井小紫（京都）		
太夫	青砥正幸、原環		
三味線	宮倉好美		
下座鳴り物	三村ゆかり、馬場トミ子		
着付け	田中眞智子、原環、吉留梶江		
化粧	子供歌舞伎保護者		
衣裳			町倉庫
かつら	長野かつら店（大阪）		町倉庫
舞台大道具			町倉庫
小道具			町倉庫
交流団体			
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	4才：4名、小2：3名、小4：1名、小5：2名、小6：1名 5才：4名、小3：3名、小5：2名、小6：2名 4才：1名、5才：1名、小1：3名、小2：3名、小4：2名、小5：3名、小6：2名
	2. 募集方法	公演時のマスコミ取材等で勧誘する。年齢制限について：小学生まで	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	4月法勝寺さくらまつり、11月法勝寺歌舞伎定期公演 4月法勝寺さくらまつり、11月祥福園秋祭り、11月法勝寺歌舞伎定期公演 4月法勝寺さくらまつり、5月とっとり伝統芸能まつり、11月法勝寺歌舞伎定期公演
	4. 主な演目	白浪五人男稲瀬川勢揃いの場	
	5. 問題点等	中学生になると部活優先になり、殆どが卒業してしまい、思うように後継者につながらない。	

団体名・所在地	出雲歌舞伎むらくも座 島根県出雲市		
ホームページ	murakumo@icv.ne.jp		
設立年月日	昭和50年(1975)1月1日		
設立目的	昭和35年を最後に上演が途絶えた出雲歌舞伎の復活上演と保存伝承による地域文化の振興。40歳代が比較的多く、全体として20歳代から90歳代まで幅広い年代で構成されている。出張公演が多くこれまで4度の国民文化祭出演、平成10年にポルトガル・リスボン、平成17年にイタリア・ナポリへの海外公演を行っている。		
文化財指定	無		
会員数	女性3人 男性22人	一番多い年代: 40歳代 後援会	
子ども歌舞伎	有		
活動状況	公演日のおよそ2ヶ月前より毎週火曜日と金曜日の20時から23時まで稽古。例会は年度当初に開催。		
活動場所	出雲市所有の「文化練習館」を共同利用		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	むらくも座2011湯けむり芝居 平成27年10月3日 出雲須佐温泉ゆかり館 5,000円(入浴食事付) 120人 むらくも座2011出雲歌舞伎復活公演 平成2年11月2日 スサノオホール S席3,000円A席2,000円 570人		
演目 (○独自の演目)	御鼻肩勸進帳(安宅の関の場、芋洗いの場) 源平咲分牡丹 重忠館の段 蝶千鳥 茶屋場の段 日本振袖始 簸の川大蛇退治の段 児雷也豪傑譚話 中将島の仇返し 人賊自来也物語 南部坂雪の別れ 四十七刻忠箭時計	大石頼左衛門妻子別れ 神崎与五郎東下り 喧嘩安兵衛高田の馬場 吾妻侠客後日の譽 野晒悟助の伝(野晒悟助) 時鳥 新吉藤太の伝 吾妻百人義賊 弁天小僧吉之助 色模様白縫草子 蜘蛛の妖術宿直噺	
	指導者等各役割について		
		借入先	保管場所
振付師匠名	嵐美昇		
太夫	嵐美雁		
三味線	山本友義		
下座鳴り物	嵐美雀		
着付け	杉山ユキ子		
化粧	嵐美雀		
衣裳		京都宇野・松竹衣装	
かつら		長野かつら店	
舞台大道具			八幡原工作所
小道具			藤波小道具・井筒
交流団体			
財政について			
子供歌舞伎		平成25年度 小1:14名 小2:9名等 平成27年度 小1:7名 小2:9名等	
	2. 募集方法	註(7)	
	3. 活動実績	平成25年度 窪田小学校1年生14名と、2年生9名に指導し11月16日の同校学習発表会上で上演した。 平成27年度 窪田小学校1年生7名と2年生9名を指導し、11月3日の「こども芸能大会」でも上演した。	
	4. 主な演目	「口上」「青砥綺紅彩画 稲瀬川勢揃いの場」「極楽寺山門の場」「滑川土橋の場」	
	5. 問題点等	少子化により対象者が限られ、部活や塾等で児童の生活時間が制約されていること。学校、保護者の理解と協力が必要。	

団体名・所在地	富長山八幡宮地芝居保存会（中曽野地域） 島根県鹿足郡津和野町		
ホームページ			
設立年月日	昭和50年8月		
設立目的	第二次世界大戦前から行われて居た娯楽を再現しようと、戦後芝居の愛好者が地域おこしと人の絆を深めるため復活、社会の変化で昭和30年代に戻すばみ、昭和50年再び地域の活性化、伝統の保存に取り組む。		
文化財指定	無し		
会員数	子ども：3人、女性10人、男性15人 一番多い年代：50才～65才 後援会		
子ども歌舞伎	無し		
活動状況	収穫祭八幡宮例大祭に併せ3年に1度8月下旬より練習、本番（9月23日）		
活動場所	八幡宮氏子集落自治会館		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	八幡宮例祭奉納余興・平成21年9月23日・八幡劇場・200～250人		
	八幡宮例祭奉納余興・平成18年9月23日・八幡劇場・200～250人		
演目 (○独自の演目)	○男松竹梅仇討の場	○上州土産百両首	
	○芦屋道満大内鏡 狐くずの葉の伝	○お色気嘶お伊勢帰り	
	○南部坂雪の別れ	○かご文捕物帳	
	○高田馬場の仇討	○聳の文兵衛	
	○男松竹梅松茂館	○森の石松	
		他、舞踊、創作舞踊	
指導者等各役割について		借入先	保管場所
振付師匠名	和田章三、水澤両一（相互研究）		
太夫	山下淳、山下常盤（相互研究）		
三味線			
下座鳴り物	相互研究		
着付け	相互研究		
化粧	相互研究		
衣裳			山下歌舞伎保存会
かつら			山下歌舞伎保存会
舞台大道具			山下歌舞伎保存会
小道具			山下歌舞伎保存会
交流団体	無し		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	2. 募集方法	年齢制限について	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	4. 主な演目		
	5. 問題点等		

団体名・所在地	勝田歌舞伎保存会		岡山県美作市			
ホームページ						
設立年月日	平成4年3月1日					
設立目的	昭和46年の公演を最後に途絶えていましたが、伝統を復活させようと平成4年に、旧勝田地区会員を中心に発足しました。					
文化財指定	市指定					
会員数	15人	一番多い年代：60～70歳代		後援会：18人		
子ども歌舞伎	有					
活動状況	毎月第一、第三土曜日					
活動場所	勝田ふれあいセンター、勝田文化センター					
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数					
	勝田地区敬老会 11月 勝田文化センター 無料					
演目 (○独自の演目)	三番叟					
	弁天娘女男白浪 稲瀬川勢揃いの場 傾城阿波鳴門 咲分牡丹					
指導者等各役割について			借入先	保管場所		
振付師匠名	横仙歌舞伎保存会 会員					
太夫	横仙歌舞伎保存会 会員					
三味線	横仙歌舞伎保存会 会員					
下座鳴り物	横仙歌舞伎保存会 会員					
着付け	横仙歌舞伎保存会 会員					
化粧	横仙歌舞伎保存会 会員					
衣裳			横仙歌舞伎保存会			
かつら			横仙歌舞伎保存会			
舞台大道具			横仙歌舞伎保存会			
小道具			横仙歌舞伎保存会			
交流団体	横仙歌舞伎保存会					
財政について						
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度	小1：3名	小2：3名	小4：2名	小6：2名
		平成26年度	小2：3名	小3：3名	小5：2名	小6：2名
		平成27年度	小1：1名	小3：1名	小5：1名	中1：2名
	2. 募集方法	ご両親と本人の希望による		年齢制限について：年齢制限なし		
	3. 活動実績	平成25年度	三番叟をはじめ、基本について練習している			
	平成26年度	同上				
	平成27年度	同上				
4. 主な演目	三番叟、弁天娘女男白浪 稲瀬川勢揃いの場、子供出演の場の設定					
5. 問題点等	学校行事等の関係で、時間調整に苦労しています。					

団体名・所在地	粟井春日歌舞伎保存会 岡山県美作市		
ホームページ			
設立年月日	昭和52年10月		
設立目的	岡山県美作市粟井中に、江戸時代から伝承されていると言われる粟井春日歌舞伎、この伝統芸能を残し、発展させ地域活性化につなげる。20代から70代の幅広い会員がおり、平成10年から地元粟井小学校の6年生が上演し、指導している。また平成5年に完成した春日座の管理、運営を行っている。		
文化財指定	市指定（平成5年1月26日）		
会員数	22人	一番多い年代・	後援会
子ども歌舞伎	有		
活動状況 活動場所	不定期、10月の定期公演の演目を決定した後、8月～10月に演目ごとに練習を行う 歌舞伎舞台「春日座」		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	粟井春日歌舞伎芝居 定期公演 10月体育の日の前の土日 19時～ 春日座 無（花代受付） 無 約		
演目 (○独自の演目)	絵本太功記十段目 尼ヶ崎閑居の場 一之谷嫩軍記 熊谷陣屋 一之谷嫩軍記 流しの枝 菅原伝授手習鏡 寺子屋 仮名手本忠臣蔵 七段目 鎌倉三代記 八段目 義経千本桜四段目 道行の段	ひらかな盛衰記 先陣問答の場 朝顔日記 ○源平咲分牡丹（地域独自の演目） 奥州安達ヶ原三段目 袖萩祭文の場 鬼一法眼三略巻 今出川菊畑の場 良弁杉 春日の由来 傾城阿波の鳴門 どんどろ大師	
	指導者等各役割について		
振付師匠名	現在はない 会員相互でビデオを見ながら振付	借入先	保管場所
太夫	寺坂信也 高森利夫		
三味線	寺坂信也 二宮直基		
下座鳴り物	横林洋子 安東沙耶香 新免愛子		
着付け	高本八重子 高村美津子 本名美好		
化粧	高村和夫 小童谷孝治		
衣裳		奈義町	
かつら		奈義町	
舞台大道具			春日座
小道具			春日座
交流団体	横仙歌舞伎保存会の定期公演への参加		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小4以下：2名 小5：4名 小6：3名 小4以下：7名 小6：5名 小6：5名
	2. 募集方法	註(9)	年齢制限について
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	三番叟 千本桜 道行きの段 寺子屋の子役 三番叟 曾我対面 白浪五人男 三番叟 千本桜 道行きの段 安達原 三段目の子役
	4. 主な演目	毎年上演 三番叟	・出演者等の状況で上演 曾我対面、千本桜、白浪、太功記、源平盛衰記
	5. 問題点等	註(10)	

団体名・所在地	横仙歌舞伎保存会			岡山県勝田郡奈義町		
ホームページ						
設立年月日	昭和41年					
設立目的	郷土芸能横仙歌舞伎の育成保存に努めると、共に歌舞伎を通じ対話と調和による相互の親睦を図り、明るく豊かな情操を養い美しいまちづくりに努める					
文化財指定	県指定（昭和41年4月26日）					
会員数	一番多い年代:			後援会:		
子ども歌舞伎	有					
活動状況	4月四季の公演「春」11月横仙歌舞伎大公演 2月四季の公演「冬」年間10本程度の出張公演 こども歌舞伎教室の開催					
活動場所	奈義町文化センター 松神神社歌舞伎舞台					
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数					
	四季の公演「春」平成27年4月29日 松神神社歌舞伎舞台 無 450人					
	横仙歌舞伎大公演 平成27年11月22・23日 奈義町文化センター 無 1,200人					
	冬の小さな文化祭 平成28年1月24日 奈義町文化センター 無 150人					
演目 (○独自の演目)	義経千本桜 道行の段 弁天娘女男白浪 稲瀬川勢揃いの場 ○泣笑孝行鏡 ○源平咲分牡丹 重忠館の段 傾城阿波鳴門 巡礼歌の段 寿曾我対面 寿式三番叟 鬼一法眼三略巻 菊畑 一条大蔵卿			御所桜堀川夜討 弁慶上使の段 絵本太功記十段目 尼ヶ崎 仮名手本忠臣蔵 五、六、七段目 菅原伝授手習鑑 寺子屋の段 玉藻前旭袂三段目 恋女房染分手綱 重の井子別れの段 奥州安達ヶ原 袖萩祭文の場 恋飛脚大和往来 新ノ口村の段		
	指導者等各役割について					
振付師匠名	岸本勝巳	岡本法子	高森利夫	借入先	保管場所	
太夫	高森利夫	寺坂信也				
三味線	高森利夫	二宮直基	寺坂信也			
下座鳴り物	小川隆子	歌舞鼓音座				
着付け	高村美津子	本名美好	佐桑仁美			
化粧	高村和夫	小童谷孝治	加藤泰三			
衣裳				松竹衣装大阪店	奈義町文化センター	
かつら				長野かつら店	奈義町文化センター	
舞台大道具					奈義町文化センター	
小道具						
交流団体	註(11)					
財政について						
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	幼稚園児：2名 小1：4名 小3：1名 小4：5名 中1：3名 幼稚園児：2名 小2：4名 小4：1名 小5：5名 中3：3名 幼稚園児：2名 小1：2名 小3：4名 小5：1名 小6：5名 中3：3名			
	2. 募集方法	毎年4月に教室生を募集		年齢制限について: ありません		
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	四季の公演「春」横仙歌舞伎大公演 四季の公演「春」横仙歌舞伎大公演 かつた子ふえすていばる 四季の公演「春」横仙歌舞伎大公演 冬の小さな文化祭 かつた子ふえすていばる			
	4. 主な演目	三番叟 曾我対面 源平咲分牡丹				
	5. 問題点等	指導者が少ない。参加希望者は年々増えており、賄いきれない状態です。				

団体名・所在地	松神会 岡山県勝田郡奈義町		
ホームページ			
設立年月日	平成9年5月10日		
設立目的	中島東地区内に存在する、松神神社の歌舞伎舞台での横仙歌舞伎を継承するために、歌舞伎を研究し、先人より引き継いだ民俗芸能（農村歌舞伎）の伝習に寄与することを目的とする。		
文化財指定	無		
会員数	21人	一番多い年代: 60歳代	後援会
子ども歌舞伎	有		
活動状況	総会1月、例会2月6月9月、春公演（4月）の練習20回程度、秋公演（11月）の練習15回程度、その他特別公演（地区出演、出張公演）への参加をすることがある。		
活動場所	中島東コミュニティハウス、松神神社舞台、奈義町文化センター		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	横仙歌舞伎四季の公演「春」平成27年4月29日 松神神社歌舞伎舞台 無 300人		
	さぬき歌舞伎まつり（出張公演）平成27年10月25日 香川県琴平町 金丸座 無 200人		
演目 (○独自の演目)	太功記十段目 安達ヶ原三段目 袖萩 良弁杉 忠臣蔵七段目 白浪五人男 流しの枝 忠臣蔵六段目	義経千本桜 寺子屋 鎌倉三代記八段目 ひらがな盛衰記 源九郎狐と初音の鼓 鬼一法眼 菊畑の段	
	指導者等各役割について		
		借入先	保管場所
振付師匠名	高森利夫		
太夫	高森利夫		
三味線	横仙歌舞伎保存会所属の方々		
下座鳴り物	横仙歌舞伎保存会所属の方々		
着付け	横仙歌舞伎保存会所属の方々		
化粧	横仙歌舞伎保存会所属の方々		
衣裳		横仙歌舞伎所有	奈義町文化センター
かつら		横仙歌舞伎所有	奈義町文化センター
舞台大道具		横仙歌舞伎所有	奈義町文化センター
小道具		横仙歌舞伎所有	奈義町文化センター
交流団体	横仙歌舞伎保存会との役員交流		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	2. 募集方法	年齢制限について	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	4. 主な演目		
	5. 問題点等		

団体名・所在地	切山歌舞伎保存会		山口県下松市		
ホームページ					
設立年月日	昭和49年10月				
設立目的	伝承者が高齢化したので存続が危ぶまれる状況になり、当時の青年が保存会を結成、昔ながらの農村歌舞伎である。				
文化財指定	県指定（昭和43年）				
会員数	女3人・男18人	一番多い年代：60歳代	後援会：100人		
子ども歌舞伎	小学校の取り組みを応援				
活動状況	特に設けていない、公演日が決まれば3ヶ月前位から練習。例会 毎月第一火曜日				
活動場所	切山八幡宮、久保公民館、切山自治会集会所				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	山口伝統芸能まつり 平成27年5月17日 長門市 ルネッサ長門 無 500人				
	世界スカウトジャンボリー 平成27年8月6日 下松市 無 200人				
演目 (○独自の演目)	定期奉納公演 平成27年11月 切山八幡宮 無 400人				
	絵本太功記 尼ヶ崎の段				
	恋女房染分手綱 重の井子別れの段 艶姿女舞衣 酒屋の段				
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名	大木輝彦 古本誠一 藤井信正				
太夫	梅田幸子 有馬 亘 (安田人形芝居)				
三味線	門田早苗 (島田人形浄瑠璃)				
下座鳴り物	会員				
着付け	角田美弥子・大木喜久子・山下すみえ・大木久子				
化粧	角田美弥子 古本誠一				
衣裳				切山八幡宮	
かつら	購入先・長野かつら店			切山八幡宮	
舞台大道具				切山八幡宮	
小道具				切山八幡宮	
交流団体					
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小5：5名 小6：10名		
	2. 募集方法	小学校の先生が声を掛けて募集した		年齢制限について	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	東陽小学校フェスティバルで初めて公演 (開校30周年記念)		
	4. 主な演目	恋女房染分手綱 重の井子別れの段			
	5. 問題点等	練習時間がみんなの都合よく取れない。練習時間が合わない。			

団体名・所在地	花岡歌舞伎 山口県下松市		
ホームページ			
設立年月日	平成元年		
設立目的	地域の活性化と世代の交流。山口県の方言歌舞伎が特徴。		
文化財指定	無		
会員数	子ども：3人、女性：12人、男性：20人、 後援会：2人 一番多い年代：60歳代		
子ども歌舞伎	有		
活動状況	定期公演 年一回、毎週一回練習。		
活動場所	公民館		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	花岡歌舞伎定期公演・平成27年10月31日・花岡公民館・なし・200人		
	末武中学校文化祭公演・平成27年10月25日・末武中学校・なし・800人		
演目 (○独自の演目)	花岡いなほ祭り・平成27年11月3日・寺境内駐車場・なし・200人		
	一本刀土俵入り、弁天娘女男白浪、元禄忠臣蔵、水戸黄門漫遊記、○ありがとう寅さん ○村上水軍の妻、○萱地茂由来、○家室歓介一代記、長兵衛長屋、臉の母、 ○極付花岡きつねの嫁入り、○スピリッツ（周防魂）、切られ与三、 ○周防大島鱈地茂、河内山、○大津島散華		
指導者等各役割について		借入先	保管場所
振付師匠名			
太夫			
三味線			
下座鳴り物			
着付け	田村恵代		
化粧	各自		
衣裳	田村恵代		
かつら			公民館倉庫
舞台大道具			公民館倉庫
小道具			公民館倉庫
交流団体	八千代座歌舞伎（衣裳の貸借）		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	2. 募集方法		年齢制限について
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	
	4. 主な演目		
	5. 問題点等		

団体名・所在地	子どもと伝統文化を考える会 山口県岩国市		
ホームページ			
設立年月日	平成12年4月		
設立目的	子どもたちに歌舞伎の体験をさせ、歌舞伎のすばらしさを味あわせ、また様々なプロの人々との出会いを通じて、心身ともに健やかに育つことを目的とする。		
文化財指定	無		
会員数	女性：9人、男性：1人	一番多い年代：50代	後援会
子ども歌舞伎	有		
活動状況 活動場所	7月から子どもを募集して、7月下旬から講師の指導を受け、12月の本番を迎える。 岩国市立麻里布小学校		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	子ども歌舞伎「勸進帳」・2015年12月13日・岩国市立麻里布小学校・無料・500人以上		
演目 (○独自の演目)			
指導者等各役割について		借入先	保管場所
振付師匠名	嵐橋三郎、堀内紀宏		
太夫			
三味線	今藤佐真之右		
下座鳴り物	藤舎円秀		
着付け	堀内紀宏		
化粧	堀内紀宏		
衣裳	会所有のもの、指導者に頂いたもの。		会員宅
かつら	橋本かつら（岩手県）		会員宅
舞台大道具			国光米穀店 麻里布小学校
小道具			麻里布小学校
交流団体	なし		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小3：2名、小5：3名、小6：10名 小3：1名、小4：2名、小5：6名、小6：2名、中2：1名、高1：1名 小4：1名、小5：3名、小6：10名、中3：2名
	2. 募集方法	市内小学校にチラシを配って募集 年齢制限について	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	子ども歌舞伎「勸進帳」岩国小学校500人、老人ホーム「ティアラ」慰問、権尾神社 子ども歌舞伎「勸進帳」麻里布小学校500人 子ども歌舞伎「勸進帳」麻里布小学校500人
	4. 主な演目	「勸進帳」「白浪五人男」	
	5. 問題点等	講師を夏と本番だけに呼ぶので、指導がつかないことがある。月一回程度は来てもらいたい。	

団体名・所在地	俵山女歌舞伎保存会		山口県長門市	
ホームページ				
設立年月日				
設立目的	女歌舞伎の伝統保存と伝承			
文化財指定	県指定			
会員数	女性：10人、男性：5人		一番多い年代：60代	
子ども歌舞伎	有			
活動状況	子供歌舞伎の指導等。発表の二か月前より。			
活動場所	子供歌舞伎は小中学校。			
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数			
	俵山温泉祭・4月22日前後の土曜日・湯町区民館・無料・100人			
	俵山文化産業祭・11月第一または第二日曜日・俵山小学校・無料・250人			
演目 (○独自の演目)	五人三番叟 白浪五人男			
指導者等各役割について			借入先	保管場所
振付師匠名				
太夫				
三味線				
下座鳴り物				
着付け				
化粧				
衣裳	小林衣裳			倉庫・俵山小学校
かつら	長野かつら			倉庫・俵山小学校
舞台大道具				倉庫
小道具				倉庫・俵山小学校
交流団体	無			
財政について				
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小5：9名、小6：3名、中2：5名、中3：14名 小5：5名、小6：9名、中2：7名、中3：6名 小4～6：20名、中2：3名、中3：7名	
	2. 募集方法	俵山小学校、俵山中学校の総合学習 年齢制限について		
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	日本ジャンボリー、宇部空港キャンペーン、文化産業祭、温泉祭 俵山文化産業祭、俵山温泉祭 俵山文化産業祭、俵山温泉祭、やまぐち伝統芸能祭	
	4. 主な演目	小学生：白浪五人男稲瀬川勢揃いの場、中学生：五人三番叟		
	5. 問題点等	次年度から中学校は閉校となり、総合学習での取り組みができなくなる。		

団体名・所在地	NPO法人農村歌舞伎祇園座保存会		香川県高松市	
ホームページ	Facebookページ農村歌舞伎祇園座			
設立年月日	平成13年4月			
設立目的	前身の農村歌舞伎保存会の組織強化並びに安定の為、NPO法人化をし、初めて歌舞伎小屋を建てた。それまでは小屋は無し。			
文化財指定	県指定（昭和40年）			
会員数	子ども：2人、女性：5人、男性：9人、後援会：110人 一番多い年代・役者：50代、後援会：70代			
子ども歌舞伎	有			
活動状況	毎週木曜日練習。三味線化粧つけ随時。川東小学校総合学習、放課後子ども歌舞伎教室（毎週木曜日）			
活動場所	東谷コミュニティセンター、川東コミュニティセンター			
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数			
	東谷農村歌舞伎公演・毎年4月最終日曜・歌舞伎小屋祇園座・無・約1000人			
	校区文化祭歌舞伎公演・毎年11月第二日曜日・川東コミュニティセンター・無・約100人			
演目 (○独自の演目)	白浪五人男 神霊矢口渡 ○清正公夢物語 菅原伝授手習鑑 傾城阿波の鳴門 三人吉三廓初買		御所桜堀川夜討 ○嫁威吉崎乃由来 絵本太功記 一谷嫩軍記 寿式三番叟	
	大島青松園慰問公演・毎年春休み中・大島青松園・無・約30人			
指導者等各役割について			借入先	保管場所
振付師匠名				
太夫	鎌田義美			
三味線	鎌田義美			
下座鳴り物				
着付け	鎌田直子			
化粧	鎌田義美、片山志保			
衣裳				東谷コミセン
かつら	(有)長野かつら（購入元）			東谷コミセン
舞台大道具				東谷コミセン・祇園座
小道具				東谷・川東コミセン
交流団体	肥土山・中山・白鳥だんじり・絵金・川瀬と金丸座で県主催公演。絵金・中津川・相生座等を見学。			
財政について				
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度	小1：2名、小2：2名、小3：4名、小4：5名、小5：3名、小6：7名、中2：1名、中3：2名	
		平成26年度	小1：7名、小2：1名、小3：2名、小4：5名、小5：8名、小6：3名、中3：1名、高1：2名	
		平成27年度	小1：2名、小2：9名、小3：1名、小4：2名、小5：7名、小6：8名、中1：1名、高1：1名、高2：2名	
	2. 募集方法	小学校全校生徒から募集		年齢制限について
	3. 活動実績	平成25年度	日本ユネスコ運動全国大会、おおの山城まつり、老人ホーム、校区文化祭他	
	平成26年度	大野城市文連ジュニア交流、敬老会、さぬき歌舞伎まつり、文化祭他		
	平成27年度	老人ホーム、大島青松園、人権フェスティバル、さぬき歌舞伎まつり、文化祭他		
4. 主な演目	寿式三番叟、三人吉三、白浪五人男			
5. 問題点等	正座が出来ない。大人をなめている。放課後の活動は仕事を休んで指導しなくてはならないこと。			

団体名・所在地	肥土山農村歌舞伎保存会 香川県小豆郡土庄町		
ホームページ			
設立年月日	昭和36年		
設立目的	奉納歌舞伎の継承。		
文化財指定	県指定無形文化財・小豆島農村歌舞伎		
会員数	女性3人、男性50人、準会員26人		一番多い年代:60代
子ども歌舞伎	有		
活動状況	月例部長会（1月～4月中週2回程度）		
活動場所	アクティブ大鐸（大鐸公民館）		
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数		
	春季例大祭奉納歌舞伎・平成27年5月3日・肥土山離宮八幡神社舞台・無料・800名 さぬき歌舞伎まつり・平成27年10月25日・金丸座・無料・700名		
演目 (○独自の演目)			
指導者等各役割について		借入先	保管場所
振付師匠名	保存会会員		
太夫	保存会会員		
三味線	保存会会員		
下座鳴り物	保存会会員		
着付け	保存会会員		
化粧	保存会会員		
衣裳	保存会会員		肥土山舞台衣裳倉
かつら	保存会会員		アクティブ大鐸
舞台大道具	保存会会員		肥土山舞台
小道具	保存会会員		肥土山舞台
交流団体	平成21年5月全国地芝居サミットにおいて、高松祇園座、白鳥子ども歌舞伎、中山歌舞伎と合同公演。		
財政について			
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小4：2名、小5：2名、小6：1名 小3：1名、小4：2名、小5：2名、中1：1名 小4：1名、小6：2名、中2：1名
	2. 募集方法	肥土山地区の保護者を集め、出演依頼 年齢制限について：特に年齢制限はなし。	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	奉納歌舞伎で上演。 奉納歌舞伎で上演。 奉納歌舞伎で上演。
	4. 主な演目	平成25年 『忠臣蔵』松の廊下、平成26年『本朝廿四孝』謙信館十種香の場、平成27年『新口村』	
	5. 問題点等	少子化のため、出演者が少なくなり、困っている。	

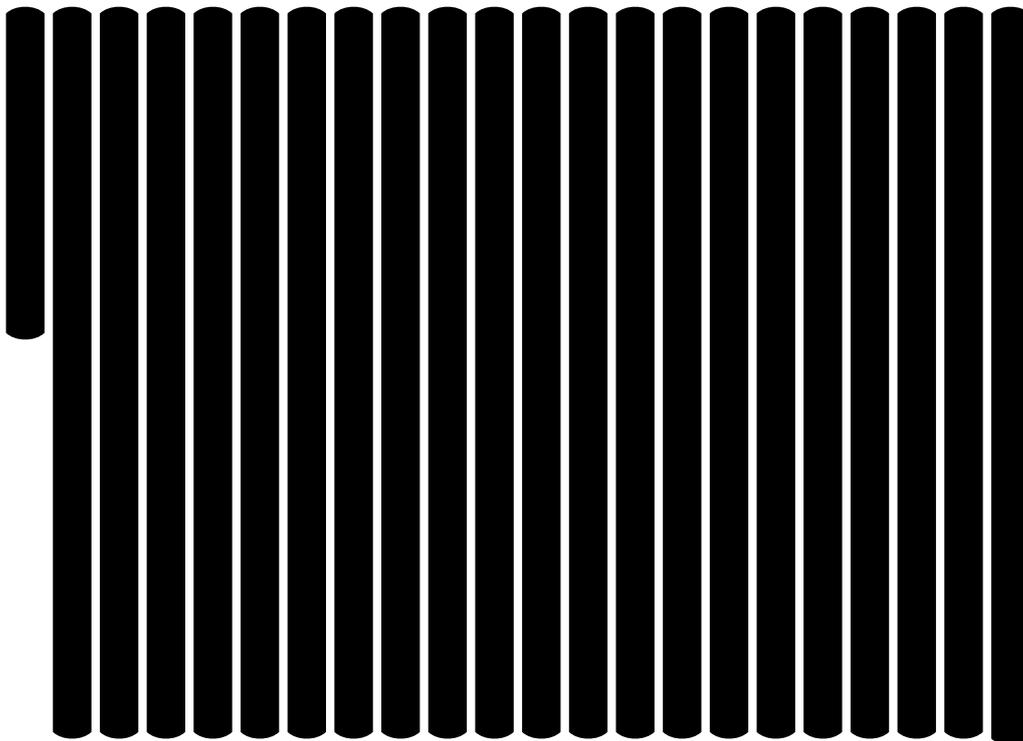
団体名・所在地	中山農村歌舞伎保存会		香川県小豆郡小豆島町		
ホームページ					
設立年月日	昭和48年				
設立目的	300年の歴史がある小豆島の、農村歌舞伎の保存と振興				
文化財指定	国、県、町指定				
会員数	47人	一番多い年代:	後援会		
子ども歌舞伎	有				
活動状況	10月初旬の奉納歌舞伎に向け、8～10月頃に練習を行っている				
活動場所	中山農村歌舞伎舞台				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	春日神社奉納中山農村舞台 毎年10月初旬の日曜日中山春日神社 無 500人 さぬき歌舞伎まつり 毎年10月下旬 金丸座 無 400人				
演目 (○独自の演目)	小豆島 青砥縞花紅彩画 稲瀬川勢揃いの場 仮名手本忠臣蔵 五段目 山崎街道 義経千本桜 三段目		仮名手本忠臣蔵 六段目 仮名手本忠臣蔵 七段目 絵本太功記 十段目 尼ヶ崎閑居の場		
	指導者等各役割について				
振付師匠名	中山歌舞伎保存会	借入先	保管場所		
太夫					
三味線	佐伯優子				
下座鳴り物					
着付け					
化粧	山本英樹				
衣裳			保存会衣装小屋		
かつら			保存会衣装小屋		
舞台大道具			保存会衣装小屋		
小道具			保存会衣装小屋		
交流団体					
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小4：2名 小6：2名 小2：3名 小4：2名 小3：3名 小4：2名 小5：2名 小6：3名		
	2. 募集方法	中山地区の子ども達に声をかけて募集 年齢制限について：特に無い			
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	仮名手本忠臣蔵 五段目*毎年10月上旬に行われる、春日神社 義士外伝 土屋主税 奉納中山農村歌舞伎に参加 青砥縞花紅彩画		
	4. 主な演目	上記のとおり			
	5. 問題点等	少子化による子どもの減少です。以前は5、6年生になると歌舞伎に参加するといった感じでしたが、今は2年生が参加することもあります。中山地区の子どもたちの人数はとても少ないので、全員力を合わせてがんばります。			

団体名・所在地	小富士文化保存会		愛媛県松山市		
ホームページ					
設立年月日	昭和27年3月				
設立目的	興居島に残る郷土芸能である、船踊りを継承するため				
文化財指定	県指定（昭和39年3月27日）				
会員数	20人	一番多い年代：30歳代	後援会：5人		
子ども歌舞伎	無				
活動状況	秋祭10月の前2ヶ月				
活動場所	由良公民館				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	秋祭 10月の第一土曜日 船越神社前の海上 600人				
演目 (○独自の演目)	伊予水軍 曾我の討入り				
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名	保存会員とする				
太夫	保存会員				
三味線					
下座鳴り物	太鼓、拍子木				
着付け	保存会員				
化粧	保存会員				
衣裳			種田	興居島支所	
かつら					
舞台大道具				興居島支所	
小道具				興居島支所	
交流団体					
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	2. 募集方法	年齢制限について			
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	4. 主な演目				
	5. 問題点等	子供歌舞伎は人口不足で今後について無理です			

団体名・所在地	川瀬歌舞伎保存会		愛媛県上浮穴郡久万高原町		
ホームページ					
設立年月日	昭和36年12月20日				
設立目的	郷土芸能である川瀬歌舞伎の保存継承により、会員相互の連繫親睦をはかるとともに、活力ある地域社会の建設と香り高い文化の町づくりに寄与することを目的				
文化財指定	県・町指定（県指定・平成12年4月、町指定・昭和42年4月）				
会員数	子2人、女5人、男13人	一番多い年代：50歳	後援会		
子ども歌舞伎	無				
活動状況	毎週木曜日、午後7時30分～9時30分 久万高原町文化協会発表会 公民館まつり 敬老の日発表会				
活動場所	久万高原町産業文化会館 公民館				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	さぬき歌舞伎まつり 平成25年11月24日 香川県琴平町 金丸座 無 300人				
	久谷たぬきまつり 平成26年3月23日 松山市久谷町 大黒座 無 200人				
演目 (○独自の演目)	さぬき歌舞伎まつり 平成26年9月20日 香川県琴平町 金丸座 無 300人				
	三国伝来玉藻前旭袂 三段目 道春館の段				
	義経千本桜 三段目 鮎屋の段				
		絵本太功記 ニヶ崎の段			
		寿式三番叟			
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名	岡 作太郎 段ノ上孝				
太夫	板崎熊太郎 板崎登志文				
三味線	安井治夫				
下座鳴り物	自前	岡 作太郎 段ノ上孝			
着付け	松本順造 外3名				
化粧	松本順造 外3名				
衣裳				下直瀬公民館	
かつら				下直瀬公民館	
舞台大道具				下直瀬公民館	
小道具				下直瀬公民館	
交流団体					
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	2. 募集方法	年齢制限について			
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度			
	4. 主な演目				
	5. 問題点等				

団体名・所在地	甘木盆俄保存会		福岡県朝倉市		
ホームページ					
設立年月日	昭和56年4月				
設立目的	伝統的民俗芸能である「甘木盆俄」を保存、継承すると共に、その保存公演を行うことを目的としている。				
文化財指定	市指定（平成2年2月11日）				
会員数	子ども：15人、女性6人、男性：50人（出演者は毎年入替。左記は出演者数） 一番多い年代：60代				
子ども歌舞伎	有				
活動状況	公募及び出演依頼にまわり配役決定会議を開き、台本を渡し、公演日の二週間前より立稽古開始。				
活動場所	ピーポート甘木				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	甘木盆俄保存会・10月第四日曜日・ピーポート甘木大ホール・1000円・1500人				
演目 (○独自の演目)	白浪五人男（子供連勢揃いの場）、○伊達模様甘木賑（祇園社頭の場）、○伊達娘甘木彩絵（花の丸山揃いの場）、新版歌祭文（野崎村の場）、浜松屋見世先の場、修禪寺物語、寿曾我対面（工藤館の場）神奈川の宿（本陣池田屋の場）、春日の由来良弁杉、与話情浮名横櫛（源氏店の場）、仮名手本忠臣蔵（七段目一力茶屋の場）、絵本太功記（十段目尼ヶ崎の段）、恋飛脚大和往来（封印切・新口村の場）信州川中島合戦（輝虎配膳）、御所桜堀川夜討（弁慶上使）、鳥辺山心中				
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名	泉徳登美、藤間祐輝				
太夫	竹本鳴平、竹本鳴子				
三味線	鶴澤鳴庄				
下座鳴り物	テープ使用				
着付け	大阪松竹衣裳株式会社				
化粧	地元化粧品店				
衣裳	大阪松竹衣裳株式会社				
かつら	大阪長野かつら店				
舞台大道具					
小道具	大阪松竹衣裳株式会社				
交流団体	国見歌舞伎保存会友情出演				
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小4・小5：11名、小6：5名 小4・小5：11名、小6：5名 小4・小5：11名、小6：5名		
	2. 募集方法	学校に依頼		年齢制限について：小学校4～6年生	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	白浪五人男 白浪五人男 白浪五人男		
	4. 主な演目	白浪五人男稲瀬川子供連勢揃いの場			
	5. 問題点等	運営費となるチケットの販売。転勤族が増えたため、地元の色に染まるのが難しい。			

団体名・所在地	国見歌舞伎保存会		大分県国東市		
ホームページ					
設立年月日	平成5年3月15日				
設立目的	国見に200年近く続いている農村歌舞伎を継承するため、その普及と次代の育成を図る。				
文化財指定	市指定（平成20年7月18日）				
会員数	女性：6人、男性：6人		一番多い年代：60代 後援会：36人、12団体		
子ども歌舞伎	有				
活動状況	4月下旬に定例総会。5月連休明けから11月第2日曜日の定期発表会まで毎週日曜日に練習。これとは別に伊美小学校5年生に10月中旬から12月上旬まで白浪五人男を指導。				
活動場所	主として国見町生涯学習センターと伊美小学校体育館				
公演	公演名・日時・場所・入場料・観客数				
	大分県消防大会・12月13日・アストくにさき・500人				
	第22回定期発表会・11月8日・国見生涯学習センターみんなかん・無・200人				
演目 (○独自の演目)	伊美小学校地域ふれあい交流会・11月10日・伊美小学校・無・200人				
	英彦山権現誓助剣六助住家の場、新版歌祭文野崎村、仮名手本忠臣蔵七段目一力茶屋の段、平家女護島俊寛鬼界ヶ島の段、御所桜堀川夜討弁慶上使の段、神靈矢口渡頼兵衛住家の段、二月堂良弁杉春日の由来の場、蝶千鳥曾我物語対面の場、松浦誉陣太鼓、蝶千鳥曾我物語敷皮の段、黒手組揚げまき助六、新太閤記桔梗の旗揚げ（馬だらゐ太閤記）、大阪城冬の陣、白浪五人男稲瀬川勢揃の場				
指導者等各役割について			借入先	保管場所	
振付師匠名	二代目中村福美、益田孝光				
太夫	竹本鳴子（佐賀県唐津市）				
三味線	鶴沢鳴床（福岡県朝倉市）				
下座鳴り物					
着付け	二代目中村福美、益田智子				
化粧	二代目中村福美、益田孝光				
衣裳			二代目中村福美	中村福美宅	
かつら			二代目中村福美	中村福美宅	
舞台大道具				国見町内専用倉庫	
小道具				国見町内専用倉庫	
交流団体	甘木盆歌歌舞伎保存会				
財政について					
子供歌舞伎	1. 活動会員	平成25年度 平成26年度 平成27年度	小5：13名 小5：17名 小5：11名		
	2. 募集方法	特定小学校の5年生全員に指導。		年齢制限について：小学五年生	
	3. 活動実績	平成25年度 平成26年度 平成27年度	11月地域ふれあい集会・11月町文化祭・12月高齢者施設 11月地域ふれあい集会・12月高齢者施設・2月高齢者施設 11月地域ふれあい集会		
	4. 主な演目	白浪五人男稲瀬川の段			
	5. 問題点等	授業時間との関係で、発表時に化粧や着付に時間的な制約がある。なかなかこちらが思っているようなせりふ回しや所作ができていない。かつらは高価なので購入できず、ちぐはぐなのがくやしい。			

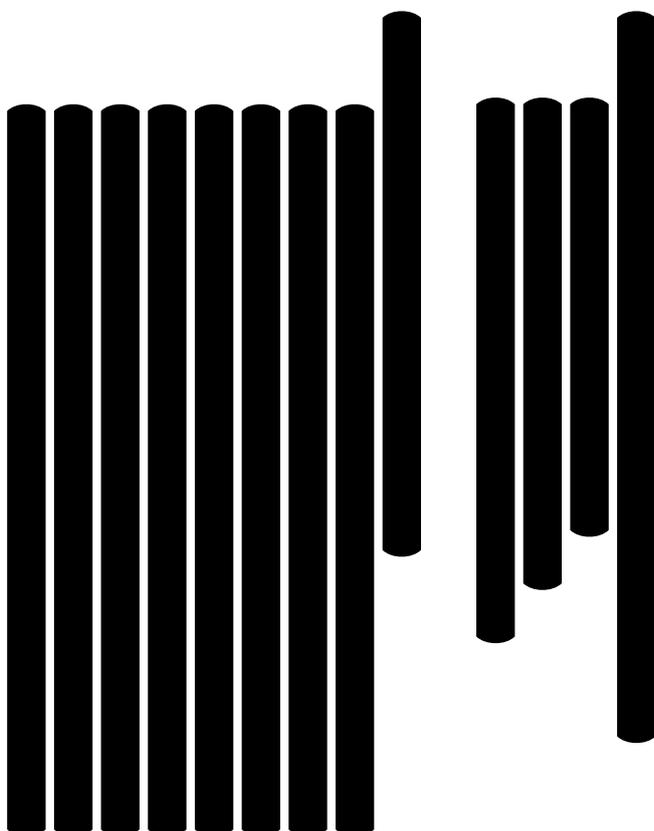


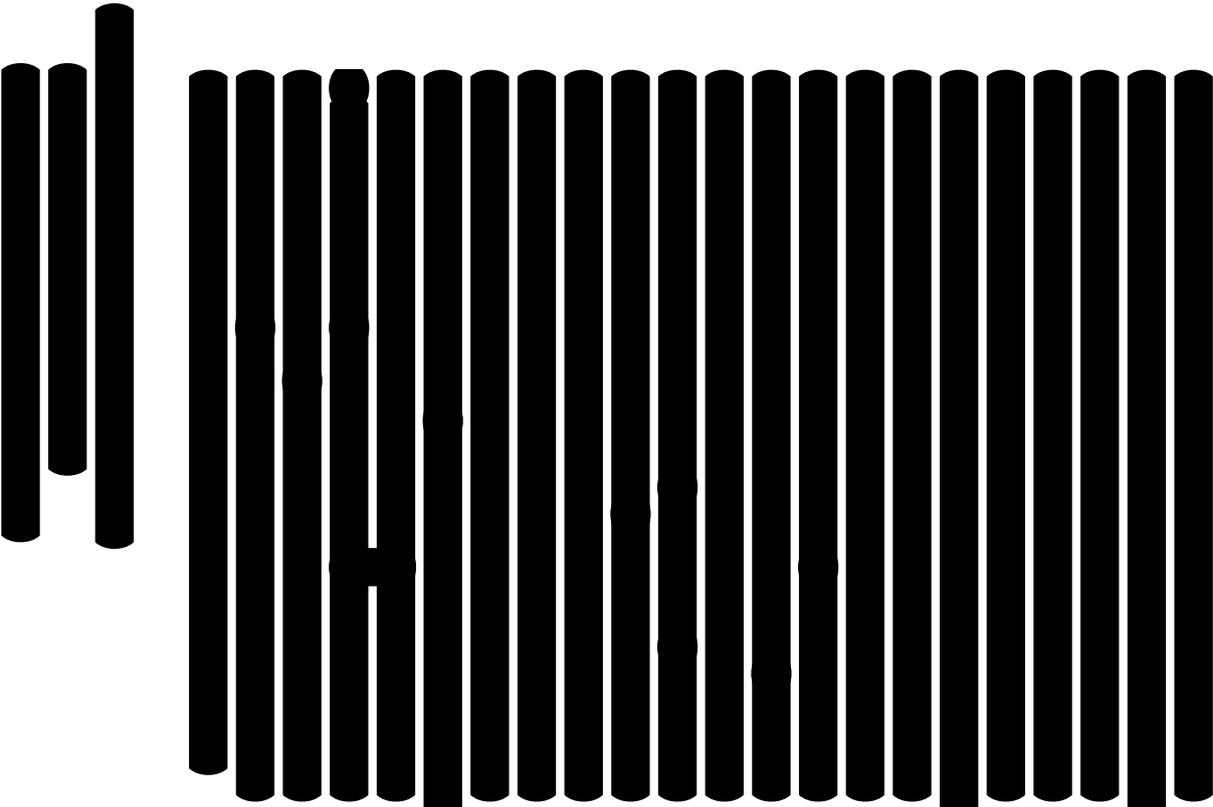
(2)

「大鹿歌舞伎保存会」の子供歌舞伎の募集方法
総合の時間の中で授業の中に歌舞伎学習を取り入れ、小学校
は4年生、中学生は全生徒が取り組んでいる。

(3)

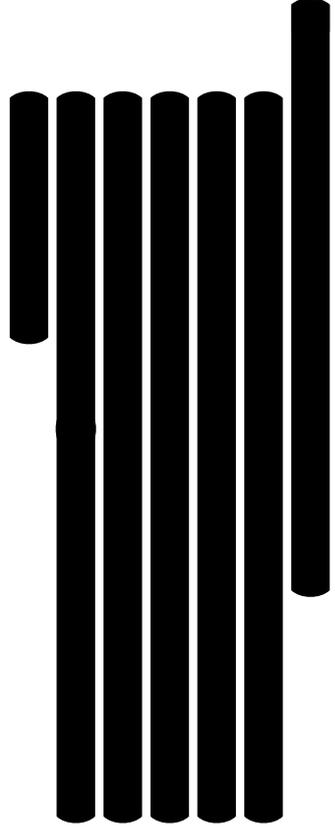
「大鹿歌舞伎保存会」の子供歌舞伎の中学生の活動実績
平成25年度 中学生 大鹿中学歌舞伎公演「奥州安達が原袖
萩祭文の段」
平成26年度 中学生 大鹿中学歌舞伎公演「六千両後日文章
重忠館の段」
平成27年度 中学生 大鹿中学歌舞伎公演「絵本太功記 尼
ヶ崎の段」





(7)

「出雲歌舞伎むらくも座」の子供歌舞伎の募集方法
島根県の「文化芸術次世代育成支援事業」は主催者の島根県が県文化団体連合会加盟団体に県内各小中学校へ出向き、芸能を指導する意思のある団体を募集した結果を県教育委員会を通じ県内小中学校へ受け入れ希望を募集する。出向団体と受け入れ希望校が話し合い、授業時間や放課後を利用し、芸能を体験し、学習発表会等で上演する。出向団体は主催者より、指導者賃金、交通費、運搬費等一定の助成を受けている。



(9)

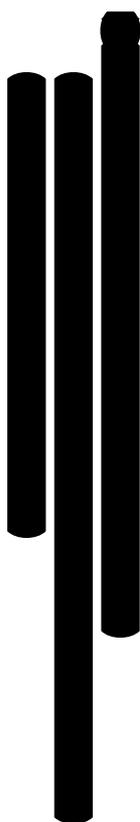
「粟井春日歌舞伎保存会」の子供歌舞伎の募集方法
平成10年から、地元粟井小学校6年生全員が上演してきた。6年生が少ない場合など、5年生以下が登場。会員の子供が、大人の演目の子役として出演することもある。平成26年度に粟井小学校は閉校となったため、平成27年は統合先の江見小学校に通う、地元粟井地区の小学6年生5人が出演した。

(10) 「粟井春日歌舞伎保存会」の子供歌舞伎の問題点等

平成10年から26年まで、粟井小学校の6年生全員が上演を続け、学校を上げての支援もあり好評を博してきた。粟井小学校の閉校により、今後の展開が課題。

(11) 「横仙歌舞伎保存会」の交流団体

美作地域の地歌舞伎保存団体4団体で「東作州地歌舞伎保存協議会」を発足し、研修会の開催や人や物のやり取りを通じて切磋琢磨に努めている。また香川県高松市「祇園座歌舞伎保存会」、島根県「むらくも座」兵庫県「多可町播州歌舞伎クラブ」などとも衣装や道具の貸し借り、交流公演など積極的交流を行っている。



四、振付師並びに振付に係る指導者一覧

振付師並びに振付に係わる指導者一覧

() 内は指導団体名

所在地	氏名
北海道	秋元博行(北海道:篠路)、市川団四郎(石川:京町曳山、西町曳山、寺町曳山)、島田無響(北海道:新琴似)
青森県	井田昌則(青森:奥内)、福田功(青森:矢越)
岩手県	菊池ミチ(岩手:倉沢)、松坂利栄(岩手:奥内)
秋田県	三浦忠治(秋田:森岳)
山形県	市川吉十郎(山形:鮭川)、市川長四郎(山形:山五十川)、伊藤和秀(山形:戸沢花胡蝶)、伊藤治一(山形:戸沢花胡蝶)、伊藤彦市(山形:戸沢花胡蝶)、伊藤英喜(山形:戸沢花胡蝶)、伊藤幸広(山形:戸沢花胡蝶)、今井正人(山形:明安子ども)、今井康夫(山形:明安子ども)、笹原勇一(山形:明安子ども)、佐藤一男(山形:明安子ども)、千川喜楽(山形:酒田こども)、星川治司(山形:明安子ども)、星川忠一(山形:明安子ども)
福島県	近藤孝輔(福島:柳橋)、星慎(福島:会津田島)、星貴晴(福島:会津田島)、宗像大吉(福島:柳橋)、渡部浩一(福島:会津田島)
栃木県	西川扇士浪(茨城:西塩子、栃木:烏山山あげ)
群馬県	三桝京昇(群馬:平出、みなかみ、新潟:干溝、塩沢、五十沢)、三桝清次郎(新潟:干溝、石川:材木町曳山)、山畠玲子(群馬:横室、半田、渋川、渋川子ども、赤城、千葉:伊能)
埼玉県	猪野直文〔坂東彦五郎〕(茨城:西塩子、埼玉:正和会)、小笠原貫二(埼玉:小森)、小澤幸男(埼玉:津谷木部会)、加藤元(埼玉:小森)、杵屋正文柳(埼玉:うぶ)、栗原国男(埼玉:小鹿野、十六部会)、柴崎好一(埼玉:小鹿野、小鹿野部会、小鹿野子ども)、強矢徳夫(埼玉:上飯田部会)、坂東音十郎(埼玉:奈倉女)、南広(埼玉:長若中、三田川中)
東京都	嵐橋三郎(山口:子どもと伝統文化、神奈川:いずみ)、白禱山誠(東京:秋川)、立花志十郎(東京:みらい塾、浅草こども、兵庫:神戸すずらん)、立花志穂(福島:会津田島)、中村吉三郎(神奈川:いずみ)、花柳貴答(福島:会津田島)、帆之丞(千葉:千葉県こども)、藤川矢之輔(東京:新富座)、藤間文園(東京:新富座)、藤浪靖子(千葉:千葉県こども)、堀内紀宏(静岡:横尾、山口:子どもと伝統文化、神奈川:いずみ)、吉村雄之輔(青森:奥内、岩手:黒沢尻)、渡部八太夫(東京:菅生)
神奈川県	柏木昭治(神奈川:藤野)、蛭間八重子(神奈川:大谷、入谷)、諸角安治(神奈川:藤野)
石川県	北野勝彦(石川:西町曳山)、寺島浩(石川:小松市子供)
福井県	柏野裕志(福井:早瀬子供)、寺川効完(福井:早瀬子供)
長野県	竹本尚太夫(長野:大鹿)、竹本登太夫(長野:大鹿)、中村徳彦(長野:中尾)、西川宗一(長野:平谷)、西村篝(長野:中尾)、西村寿(長野:中尾)、益子輝之(長野:東町)
岐阜県	市川福升(岐阜:白雲座、鳳凰座、佐見)、内ヶ島憲一(岐阜:高雄)、小栗久美子(岐阜:美濃)、小栗幸江(岐阜:美濃)、高橋和男(岐阜:乙原)、高橋ひづる(岐阜:乙原)、中村高女(岐阜:東濃、常盤座、東野、三郷、恵那、東座)、広瀬幸男(岐阜:乙原)、松本団女(岐阜:明智町、山岡、串原、東白川村)、和田一石(岐阜:高雄)
静岡県	田力定一(静岡:横尾)、西尾隆治(静岡:横尾)、野沢英雄(静岡:横尾)
愛知県	市川恵美子(愛知:塩沢)、市川寿々女(石川:西町曳山、静岡:湖西、豊橋素人、愛知:田峯観世音)、市川美満寿(静岡:湖西、豊橋素人)、伊藤国夫(愛知:旭)、川口時子(愛知:小原)、菊花寿之丞(愛知:本町挙母祭)、近藤照代(愛知:小原)、志賀稔(愛知:小原)、中垣久雄(愛知:旭)、中村熊昇(愛知:名古屋こども、大府子ども)、松川竜之介(岐阜:美濃)、増田邦夫(愛知:旭)、水野良一(愛知:小原)、藪下富士子(愛知:小原)
滋賀県	岩井小紫八(岐阜:垂井曳山中町)
京都府	岩井小紫(鳥取:法勝寺)、藤間勘輝(兵庫:葛畑農村)
大阪府	水口一夫(石川:八日市町曳山、福井:まるおか子供、兵庫:葛畑農村)
兵庫県	嵐獅山(兵庫:南光歌舞伎クラブ)、片芝睦子(兵庫:葛畑農村)、芝軒周作(兵庫:神戸農村)、栃下真喜子(兵庫:葛畑農村)、山根加織(兵庫:中町北小学校)
鳥取県	土与本秀子(鳥取:米子)、福田耕昇(鳥取:関金子供)、藤間美智恵(鳥取:米子)
島根県	嵐美昇(島根:出雲)、水澤両一(島根:富長山八幡宮)、和田章三(島根:富長山八幡宮)

岡山県	岡本法子（岡山：横仙）、岸本勝巳（岡山：横仙）、高森利夫（岡山：横仙、松神会）
山口県	大木輝彦（山口：切山）、藤井信正（山口：切山）、古本誠一（山口：切山）
香川	矢田徹（香川：中山農村）
愛媛県	岡作太郎（愛媛：川瀬）、段ノ上孝（愛媛：川瀬）
高知県	中村和子（高野農村歌舞伎）
福岡県	泉徳登美（福岡：甘木盆俄）、藤間祐輝（福岡：甘木盆俄）
大分県	中村福美（大分：国見）、益田孝光（大分：国見）

五、
浄瑠璃語り一覽

浄瑠璃語り一覧(弾き語りを含む)

() 内は受け持つ団体名

所在地	氏名
青森県	井田昌則(青森:奥内)、田中明(青森:福浦)、福田功(青森:矢越)
岩手県	菅野和郎(岩手:倉沢)
秋田県	石塚義信(秋田:森岳)
山形県	安部隆利(山形:古田)、市川寿孝(山形:鮭川)、市川史隆(山形:山五十川)、市川三津五郎(山形:鮭川)、今井康夫(山形:安沢)、斉藤昇平(山形:古田)、竹本久吉(山形:戸沢花胡蝶)
福島県	伊藤薫(福島:柳橋)
茨城県	横山不二夫(茨城:西塩子)、横山正大(茨城:西塩子)
群馬県	小野信太郎(群馬:平出)、竹本三榎太夫〔三榎清次郎〕(新潟:干溝、五十沢、塩沢、兵庫:葛畑農村、神奈川:いずみ)、鶴澤蟻鏡(長野:東町、群馬:横室、半田、渋川、渋川子ども、赤城、千葉:伊能)
埼玉県	猪野直文(埼玉:正和会)、柴崎宇平(埼玉:熊谷、正和会、小鹿野、小鹿野部会、津谷木部会、上飯田部会、奈倉女、小鹿野子ども、うぶ、小森、十六部会)、柴崎好一(埼玉:小鹿野、小鹿野部会、津谷木部会、上飯田部会、十六部会、小鹿野子ども、うぶ)、田嶋文子(埼玉:小鹿野)、富田昌樹(埼玉:十六部会)
東京都	白禰山誠〔竹本弥咲太夫〕(東京:秋川、菅生、神奈川:大谷、入谷)、竹本朝輝(群馬:半田、渋川、渋川子ども、赤城、千葉:伊能)、竹本綾之助(神奈川:藤野)、竹本越孝(石川:京町曳山、寺町曳山)、竹本土佐子(神奈川:藤野)、竹本朋太夫(福井:まるおか子供)、竹本弥乃太夫(東京:新富座、入谷)、鶴澤弥吉(福島:会津田島)、野口令(東京:菅生)、渡部八太夫(東京:菅生)
石川県	上杉覚(石川:材木町曳山)、江澤寛幸(石川:材木町曳山)、角野万昇(石川:西町曳山)、後藤治土茂(石川:西町曳山)、後藤長年(石川:八日市町曳山)、茶谷土茂樹(石川:西町曳山)
福井県	柏野裕志(福井:早瀬子供)
山梨県	森田守(山梨:南部町内船)
長野県	川上秀子(長野:下條)、後藤洋子(長野:平谷)、竹本尚太夫(長野:大鹿)、竹本登太夫(長野:大鹿)、竹本呂勝(長野:田立)、西村篝(長野:中尾)
岐阜県	小栗幸江(岐阜:美濃)、内ヶ島憲一(岐阜:高雄)、高橋正彦(岐阜:乙原)、高橋康美(岐阜:乙原)、竹本美功(岐阜:明智町、美濃、東野、三郷、山岡、串原、可児、白雲座、鳳凰座、東座、佐見、東白川村)、竹本美善(岐阜:美濃、三郷)、竹本美芳(岐阜:鳳凰座)、日置憲正(岐阜:高雄)、和田一石(岐阜:高雄)
静岡県	田力剛(静岡:横尾)、田力定一(静岡:横尾)、永田典良(静岡:横尾)、西尾政芳(静岡:横尾)、野沢英雄(静岡:横尾)、山瀬とみ子(静岡:横尾)
愛知県	伊藤清子(愛知:旭)、鈴木邦子(愛知:小原)、鈴木勝弘(愛知:石野、小原)、竹本文(静岡:湖西、愛知:金澤、豊橋素人、田峯観世音、岐阜:白雲座)、藪下富士子(愛知:小原)
滋賀県	竹本寿太夫(岐阜:垂井曳山中町)、竹本龍豊(岐阜:恵那、垂井曳山中町)
兵庫県	常磐津豊太夫(兵庫:神戸農村)、永井照子(兵庫:神戸すずらん)
鳥取県	青砥正幸(鳥取:法勝寺)、北村正也(鳥取:江波三番叟)、田中創夫(鳥取:江波三番叟)、谷村寛太(鳥取:江波三番叟)、谷村文太(鳥取:江波三番叟)、原環(鳥取:法勝寺)、山口政淑(鳥取:米子)
島根県	嵐美雁(島根:出雲)、山下淳(島根:富長山八幡宮)、山下常盤(島根:富長山八幡宮)
岡山県	高森利夫(岡山:粟井春日、横仙、松神会)、寺坂信也(岡山:粟井春日、横仙)
山口県	有馬亘(山口:切山)、梅田幸子(山口:切山)
香川県	鎌田義美(香川:祇園座)
愛媛県	板崎熊太郎(愛媛:川瀬)、板崎登志文(愛媛:川瀬)
福岡県	竹本鳴平(福岡:甘木盆俄)
佐賀県	竹本鳴子(福岡:甘木盆俄、大分:国見)

六、三味線奏者一覽

三味線奏者一覧

() 内は受け持つ団体名

所在地	氏名
青森県	庭田将之(青森:奥内)
岩手県	菊池ミチ(岩手:倉沢)、平野のぶ子(岩手:倉沢)、藤井智子(岩手:倉沢)
秋田県	佐藤衆(秋田:大森)
山形県	今井康夫(山形:明安子ども)、木村健一(山形:古田)、鶴澤昌史(山形:戸沢花胡蝶)、中村大貴(山形:山五十川)
福島県	藤本秀健(福島:柳橋)、吉田紀子(福島:柳橋)
群馬県	鶴沢蟻行(群馬:横室、渋川子ども、赤城、千葉:伊能、長野:東町)、豊澤清次郎[三桝清次郎](新潟:干溝、塩沢、五十沢、群馬:みなかみ、福井:まるおか子供)、沼須人形芝居(群馬:平出)
埼玉県	小鹿野歌舞伎保存会(埼玉:小森)、杵屋正文柳(埼玉:うぶ)、杵屋正柳枝(埼玉:うぶ)、小池正之(埼玉:小鹿野、小鹿野部会、うぶ)、斉藤勝代(埼玉:小鹿野、小鹿野部会、十六部会、うぶ)、高岸茂子(埼玉:小鹿野、小鹿野部会、小鹿野子ども、うぶ)、田嶋文子(埼玉:小鹿野、小鹿野部会、津谷木部会、上飯田部会、十六部会、小鹿野子ども)、原完(埼玉:小鹿野、うぶ)
東京都	白禱山千春(東京:秋川)、白禱山久恵(東京:秋川)、白禱山町子(東京:秋川、菅生)、京屋惹(東京:菅生)、鶴澤千弥(神奈川:入谷、大谷)、鶴澤弥栄(東京:秋川、神奈川:大谷)、鶴澤弥吉(群馬:半田、渋川、渋川子ども、赤城、千葉:伊能)、常磐津津紫摩(栃木:烏山山あげ)、舞台創造研究所(千葉:千葉県こども)、渡部八太夫(東京:菅生)
石川県	蕪城楨子(石川:小松市子供)、鶴澤友瓊(石川:西町曳山、八日市町曳山)、福光築山(石川:京町曳山、材木町曳山、寺町曳山)
福井県	上野山弘司(福井:早瀬子供)、柏野裕志(福井:早瀬子供)、木谷浩章(福井:早瀬子供)、久岨彰(福井:早瀬子供)、山本利一(福井:早瀬子供)
長野県	小池美津貴(長野:平谷、下條)、中村寛之(長野:中尾)、平野かほり(長野:田立)
岐阜県	豊澤順八(岐阜:三郷、美濃、明智町、山岡、串原、可児、白雲座、鳳凰座、佐見、東白川村)、豊澤展八(岐阜:白雲座、鳳凰座)、豊澤龍太(岐阜:東濃、常盤座、東野、恵那、東座)、中澤薫(岐阜:高雄)、古山山昇(岐阜:乙原)
静岡県	大石充子(静岡:横尾)、田力剛(静岡:横尾)、永田みさ子(静岡:横尾)、永田博幸(静岡:横尾)、野沢功(静岡:横尾)
愛知県	大地銀造(愛知:石野、小原、旭)、鶴澤友枝(静岡:湖西、愛知:田峯観世音、豊橋素人、金澤、岐阜:白雲座)、土井滝子(愛知:小原)、豊澤千賀龍(岐阜:東濃)、藪下富士子(愛知:小原)
滋賀県	豊澤翁賀(岐阜:垂井曳山中町)、豊澤湊祝(岐阜:垂井曳山中町)
兵庫県	藤本秀敦令(兵庫:中町北小学校)、保井治夫(兵庫:川瀬)、山口泰彦(兵庫:中町北小学校)
鳥取県	徳永猛(鳥取:米子)、宮倉好美(鳥取:法勝寺)
島根県	山本友義(島根:出雲)
岡山県	二宮直基(岡山:粟井春日、横仙)
山口県	門田早苗(山口:切山)
香川県	佐伯優子(香川:中山農村)
福岡県	鶴沢鳴床(福岡:甘木盆俄、大分:国見)

七、下座音楽・鳴り物奏者一覧

下座音楽・鳴り物奏者一覧

() 内は受け持つ団体名

所在地	氏名
青森県	田中孝宏(青森:福浦)、田中晴美(青森:福浦)、田中義弘(青森:福浦)、福田功(青森:矢越)
岩手県	菅野一夫(岩手:倉沢)、菅野朔子(岩手:倉沢)
秋田県	齋藤春雄(秋田:大森)、信太清勝(秋田:森岳)
山形県	安部忠夫(山形:古田)、市川寛三郎(山形:鮭川)、市川幸広(山形:戸沢花胡蝶)、木村国弘(山形:古田)、星川治司(山形:明安子ども)
福島県	宗像俊郎(福島:柳橋)
群馬県	市川劇団(群馬:渋川、渋川子ども、半田、千葉:伊能)、京榎屋(新潟:千溝、五十沢、塩沢、群馬:平出)
埼玉県	小鹿野歌舞伎保存会(埼玉:熊谷、小森、奈倉女)、杵屋正柳枝(埼玉:正和会)、栗原国男(埼玉:小鹿野、津谷木部会)、斉藤勝代(埼玉:十六部会)、柴崎好一(埼玉:上飯田部会、十六部会、小鹿野子ども、うぶ)、田嶋文子(埼玉:津谷木部会)、原完(埼玉:小鹿野、うぶ)、本町鼓楽達磨会(埼玉:正和会)、森川文行(埼玉:小鹿野、小鹿野部会、上飯田部会、小鹿野子ども)、茂木深(埼玉:小鹿野)
東京都	白禱山町子(東京:秋川)、杵屋佐之忠(東京:新富座)、杵屋佐之義(東京:新富座)、藤舎円秀(山口:子どもと伝統文化)、舞台創造研究所(千葉:千葉県子ども)、福原清彦(東京:新富座)、細谷ひろみ(東京:秋川)
神奈川県	荒井愕山(神奈川:藤野)、砂川悦子(神奈川:入谷)、瀧澤彦松(神奈川:藤野)、蛭間座社中(神奈川:大谷)、藤本秀美蔵(神奈川:藤野)
石川県	寺島浩(石川:小松市子供)
福井県	上光誠(福井:早瀬子供)、川崎宏和(福井:早瀬子供)、寺川効完(福井:早瀬子供)、橋本慎一(福井:早瀬子供)、藤岡豊幸(福井:早瀬子供)
山梨県	芦川和男(山梨:南部町内船)
長野県	示田恵美子(長野:平谷)、竹本尚太夫(長野:大鹿)、竹本登太夫(長野:大鹿)、中山勇八(長野:中尾)、宮川彰(長野:田立)
岐阜県	杵屋勘輪咲(岐阜:東濃、東野、恵那、東座)、杵屋志げ子(岐阜:東濃、常盤座、東白川村)、杵屋奈津美(岐阜:東濃)、住田喜久次(岐阜:可児、美濃、白雲座、鳳凰座、佐見)、高橋秀明(岐阜:乙原)、中澤薫(岐阜:高雄)、細川竜弥(岐阜:高雄)、松本扇女(岐阜:明智町、山岡、恵那)、松本奈津美(岐阜:山岡、串原)
静岡県	久保井滋(静岡:横尾)、高林幸子(静岡:横尾)、田力清治(静岡:横尾)、田力常次(静岡:横尾)、宮田邦夫(静岡:横尾)
愛知県	磯部忠男(愛知:石野)、杵屋健(岐阜:佐見、愛知:豊橋素人、金澤、塩沢)、杵屋千鳥(愛知:塩沢)
兵庫県	嵐獅山(兵庫:南光歌舞伎クラブ)、竹内佳重(兵庫:神戸すずらん)
鳥取県	上田福美(鳥取:米子)、金之和好(鳥取:関金子供)、徳中勝美(鳥取:江波三番叟)、徳中道雄(鳥取:江波三番叟)、馬場トミ子(鳥取:法勝寺)、藤原恒夫(鳥取:江波三番叟)、前川弘憲(鳥取:江波三番叟)、三村ゆかり(鳥取:法勝寺)
島根県	嵐美雀(島根:出雲)
岡山県	安東沙耶香(岡山:粟井春日)、小川隆子(岡山:横仙)、歌舞鼓音座(岡山:横仙)、新免愛子(岡山:粟井春日)、横林洋子(岡山:粟井春日)
山口県	今藤佐真之右(山口:子どもと伝統文化)
愛媛県	岡作太郎(愛媛:川瀬)、段ノ上孝(愛媛:川瀬)

八、用具等の供給先一覧

用具等の供給元一覧(衣裳、かつら、楽器、化粧、大・小道具を含む)

所在地	店名	電話番号
北海道	東京きもの学院(札幌市)	011-231-0977
	松竹衣裳(株)北海道営業所(札幌市)	011-219-0805
青森県	後藤呉服店(むつ市)	0175-22-2647
岩手県	橋本かつら店(北上市)	0197-63-4529
山形県	荒木工務店(鮭川村)	0233-55-2390
	(株)カネカ(金山町)	0233-52-2810
群馬県	市川劇団(前橋市)	027-232-1201
	京柵屋舞台(川場村)	0278-52-3374
埼玉県	ウエスト企画(春日部市)	048-735-7555
千葉県	床山成田(千葉市)	043-285-6439
東京都	歌舞伎座舞台	047-365-6050
	金井大道具	03-3206-8730
	(株)トラパル	03-3460-5852
	舞台創造研究所(中央区八丁堀)	03-3552-6630
	藤浪小道具(台東区浅草)	03-3874-5171
	阿ら井舞踊小道具(墨田区向島)	03-3622-3465
	田中小道具	03-3881-5992
	(有)小山商店	03-3844-8945
	高津装飾美術(調布市)	042-484-1161
	松竹衣裳株式会社(中央区銀座)	03-3552-5921
	大丸衣装店(台東区浅草)	03-3842-9854
	写楽店(台東区浅草)	03-3844-2709
	ふきや(台東区浅草)	03-3843-1776
	株式会社大澤(中央区)	03-3553-0038
	舞七五三屋	03-3845-0753
	(有)かつら大阪屋(墨田区)	03-3625-3311
	宮川かつら店(台東区)	03-3844-9928
	(株)山田かつら(狛江市)	03-3430-9730
	アート三川屋	03-5465-1250
	東京鴨治床山	03-5641-1289
	床山かしわや	03-3351-4717
	床山新丸	03-3845-4456
	きむら<義太夫三味線>(渋谷区)	03-3466-2156
宮本卯之助商店<太鼓>(台東区浅草)	03-3873-4155	
三善メイクアップ研究所<化粧>(千代田区)	03-5220-0361	
神奈川県	元蛭間座 蛭間元之(海老名市)	046-231-8025
石川県	梅若演劇衣裳店(金沢市)	076-261-5592
福井県	近藤衣裳店(福井市)	0776-35-3082
山梨県	長幡衣装(大月市)	0554-22-4348
岐阜県	美濃歌舞伎博物館相生座(瑞浪市)	0572-69-2126
	(有)中津川衣裳部 吉田信助(中津川市)	0573-65-3133
	松本衣裳(瑞浪市)	0572-68-7690
愛知県	川上衣裳店(豊橋市)	0532-31-2543
	菅沼衣装店(新城市)	0536-37-2569
	神田かつら店(名古屋市)	052-804-4222
	川平屋(豊田市)	0565-32-0201
	(株)民謡舞踊商品センター名古屋店	052-204-3801
	(株)シーエスエス総合舞台(名古屋市)	052-711-2266

京都府	宇野商店（京都市）	075-451-3142
	（株）八木源かつら（京都市）	075-541-4879
	時代衣装なかがわ（京都市）	075-871-7539
	（有）山崎かつら（京都市）	075-861-1224
	中正（衣裳）	075-672-0282
大阪府	大阪松竹衣裳株式会社（大阪市）	06-6538-1181
	（有）長野かつら店（大阪市）	06-6659-3591
	地かつら老田（東大阪市）	06-6724-9264
	照屋かづら店（大阪市）	06-6211-8679
	川村かつら店	06-6972-0515
	太鼓正	05-6561-0021
兵庫県	大成かつら（神戸市）	078-241-9833
鳥取県	米子舞台（有）	0859-56-3256
愛媛県	種田（かつら）	089-921-5047
福岡県	（有）長野かつら店福岡店（福岡市）	092-731-1681

平成二十七年 度

文化庁「全国地芝居（地歌舞伎）の実態等データ作成業務」
「**全国の地芝居（地歌舞伎）**」調査報告書

発行日 平成二十八年三月三十一日

発行 文化庁文化財部伝統文化課

〒一〇〇―八九五九 東京都千代田区霞が関三―二―二

作成 公益社団法人全日本郷土芸能協会

〒一〇六―〇〇三二 東京都港区六本木四―三―六―二〇六

印刷 江戸クリエート株式会社

